

松伏町
こども・若者の意識と生活実態調査
報告書（案）

令和8年2月

松伏町

目次

I	調査の概要	1
	1. 調査の目的	1
	2. 調査の設計	1
	3. 回収結果	1
	4. 報告書の見方	2
II	調査結果	3
	1. 小学生・中学生調査	3
	1-1 あなたご自身のことについて	3
	1-2 ふだんの食事について	6
	1-3 ふだんの暮らしについて	11
	1-4 居場所について	15
	1-5 あなたと社会のつながりについて	22
	1-6 悩みや心配ごとについて	24
	1-7 ふだんの過ごし方や将来について	26
	1-8 インターネットなどの使い方について	38
	1-9 松伏町について	40
	1-10 自由記述	42
	2. 15～29 歳調査	44
	2-1 あなたご自身のことについて	44
	2-2 ふだんの暮らしについて	47
	2-3 あなたと社会のつながりについて	49
	2-4 居場所について	51
	2-5 結婚や出産について	55
	2-6 仕事のことについて	60
	2-7 地域社会への参加について	63
	2-8 自由記述	67
	3. 保護者調査	69
	3-1 あなたご自身のことについて	69
	3-2 家族の状況について	71
	3-3 生活の状況について	74
	3-4 困りごとと支援について	82
	3-5 自由記述	87

I 調査の概要

1. 調査の目的

松伏町は、すべての子ども・若者が環境に左右されることなく健やかに成長できる「子どもまんなか社会」の実現を目指しています。本調査は、子ども・若者の支援策検討の基礎となる意識・生活状況を把握することを目的に実施しました。

2. 調査の設計

項目	内容	
調査期間	令和7年9月30日(火)～10月31日(金)	
調査対象	小学生調査	町内の小学校に通う5年生
	中学生調査	町内の中学校に通う2年生
	15～29歳調査	町内にお住まいの15～29歳
	保護者調査	町内の小学5年生・中学2年生の保護者
抽出・調査方法	小学生・中学生調査	町内の小・中学校に通う小学5年生と中学2年生に、学校で案内を配布し2次元コードによるWEB回答。
	15～29歳調査	住民基本台帳を基に無作為抽出し、はがきにより調査依頼。広報紙等を見た方が任意回答した件数も加えた。回答はすべて2次元コードによるWEB回答
	保護者調査	小・中学生調査の対象者に案内を配布し、その保護者に依頼した。2次元コードによるWEB回答。

3. 回収結果

調査対象	配布数	回収数	有効回収数	有効回収率
小学生調査	215	196	196	91.2%
中学生調査	232	201	201	86.6%
15～29歳調査	—	53	52	—
保護者調査	447	165	165	36.9%

※15～29歳調査は、はがきによる依頼に加え、広報紙等を見た方からの回答も含まれるため、有効回収率は算出しない。

4. 報告書の見方

①小学生・中学生調査について

小学生・中学生調査は、設問の内容により合わせて調査結果を掲載しています。

設問文は、中学生向けの設問文を掲載しています。表現が大きく異なる場合には小学生用の選択肢には（小）、中学生用の選択肢には（中）と記載しています。

②単数回答設問（SA）について

単数回答設問における各選択肢の回答割合（比率）は、非該当者を除いた回答者数を基数とした百分率（%）で示しています。

③四捨五入による合計値の誤差について

各数値は小数第2位を四捨五入して算出しているため、比率の合計が100%とならない場合があります。

④複数回答設問（MA）について

複数回答設問における各選択肢の回答割合は、当該設問に回答した者を基数として算出しています。そのため、各選択肢の割合を合計すると100%を超える場合があります。

⑤図表・本文の省略について

図表や本文においては、選択肢の一部または数値の一部を省略している場合があります。

Ⅱ 調査結果

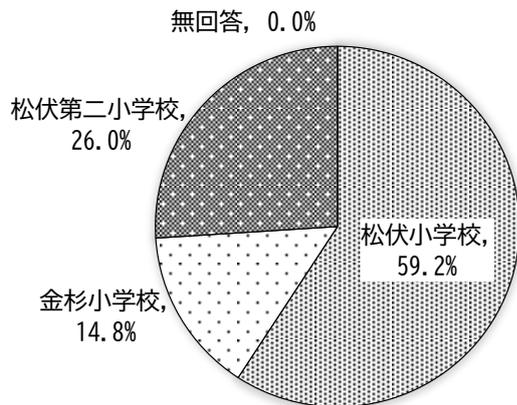
1. 小学生・中学生調査

1-1 あなたご自身のことについて

問1 現在、あなたが通っている学校はどれですか。あてはまるものを1つえらんでください。(SA)

【小学生】

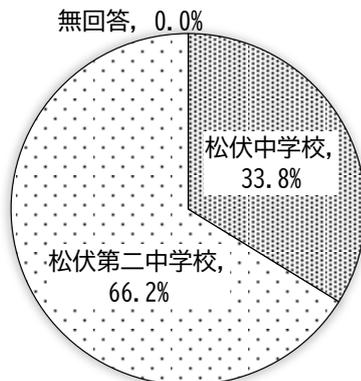
通っている学校については、「松伏小学校」が 59.2%、「金杉小学校」が 14.8%、「松伏第二小学校」が 26.0%となっています。



項目	度数	比率
松伏小学校	116	59.2%
金杉小学校	29	14.8%
松伏第二小学校	51	26.0%
無回答	0	0.0%
合計	196	100.0%

【中学生】

通っている学校については、「松伏中学校」が 33.8%、「松伏第二中学校」が 66.2%となっています。

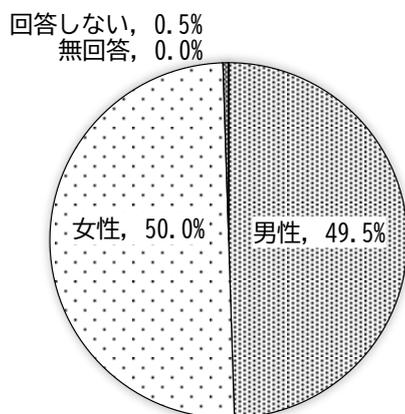


項目	度数	比率
松伏中学校	68	33.8%
松伏第二中学校	133	66.2%
無回答	0	0.0%
合計	201	100.0%

問2 あなたの性別にあてはまるものを1つえらんでください。(SA)

【小学生】

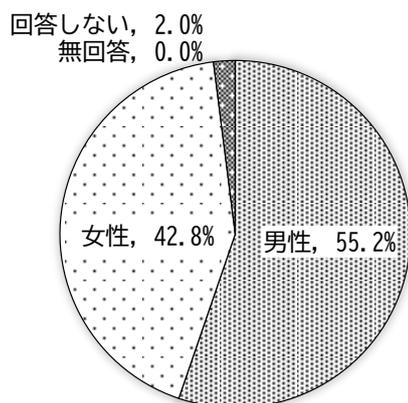
性別については、「男性」が49.5%、「女性」が50.0%となっています。



項目	度数	比率
男性	97	49.5%
女性	98	50.0%
回答しない	1	0.5%
無回答	0	0.0%
合計	196	100.0%

【中学生】

性別については、「男性」が55.2%、「女性」が42.8%となっています。

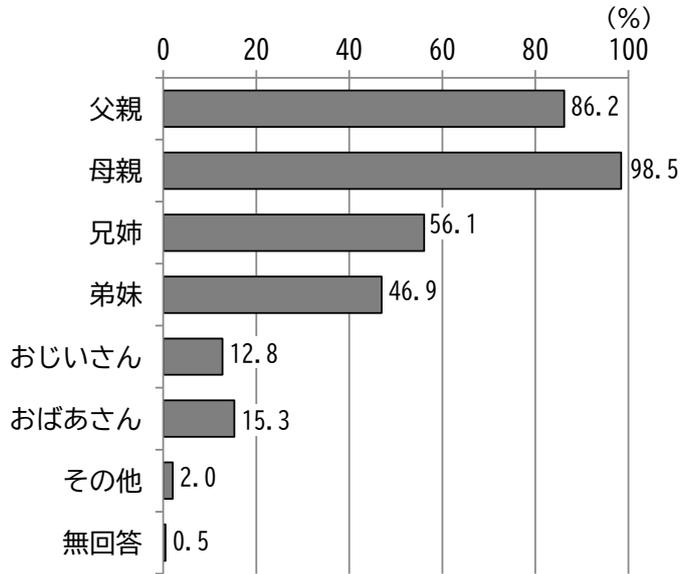


項目	度数	比率
男性	111	55.2%
女性	86	42.8%
回答しない	4	2.0%
無回答	0	0.0%
合計	201	100.0%

問3 現在、あなたが一緒に住んでいる人をすべて教えてください。(MA)

【小学生】

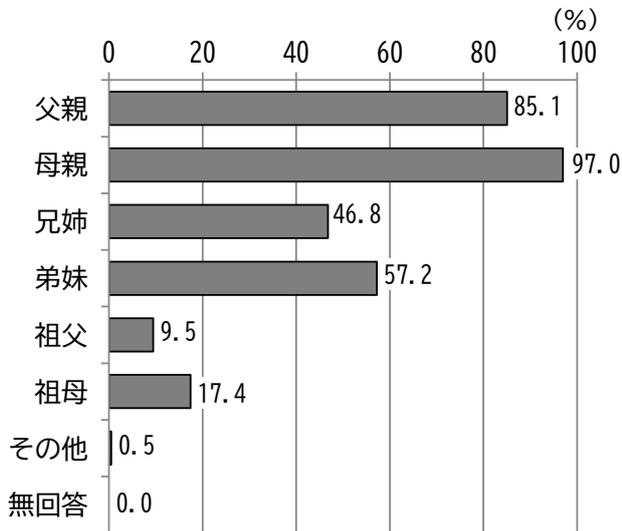
一緒に住んでいる人については、「母親」が98.5%と最も多く、次いで「父親」が86.2%、「兄姉」が56.1%となっています。



項目	度数	比率
父親	169	86.2%
母親	193	98.5%
兄姉	110	56.1%
弟妹	92	46.9%
おじいさん	25	12.8%
おばあさん	30	15.3%
その他	4	2.0%
無回答	1	0.5%
回答者数	196	

【中学生】

一緒に住んでいる人については、「母親」が97.0%と最も多く、次いで「父親」が85.1%、「弟妹」が57.2%、「兄姉」が46.8%となっています。



項目	度数	比率
父親	171	85.1%
母親	195	97.0%
兄姉	94	46.8%
弟妹	115	57.2%
祖父	19	9.5%
祖母	35	17.4%
その他	5	2.5%
無回答	0	0.0%
回答者数	201	

1-2 ふだんの食事について

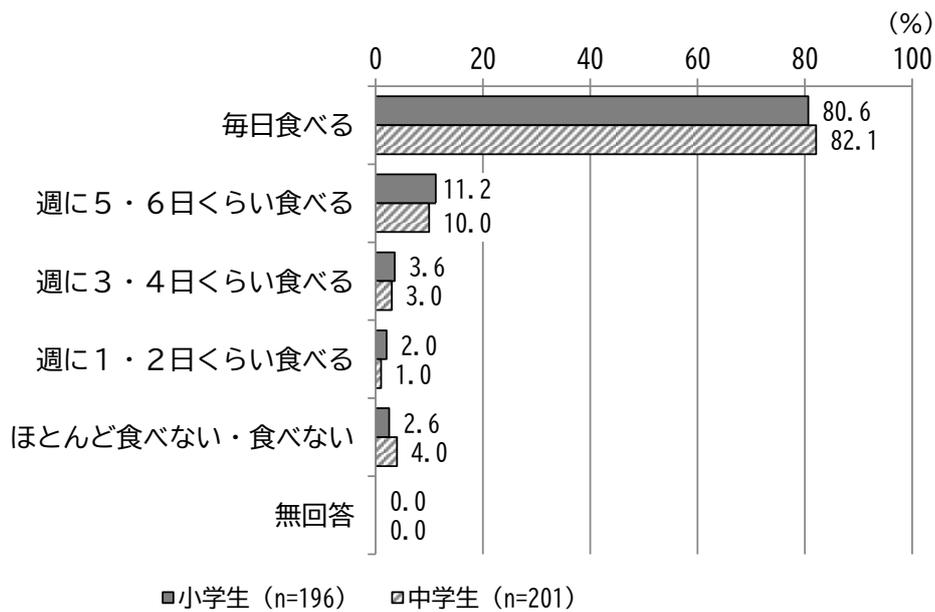
問4 1週間のうち、朝ごはんを食べるのは何日くらいですか。あてはまるものを1つえらんでください。(SA)

【小学生】

1週間のうち、朝ごはんを食べる頻度については、「毎日食べる」が80.6%と最も多く、次いで「週に5・6日くらい食べる」が11.2%、「週に3・4日くらい食べる」が3.6%となっています。

【中学生】

1週間のうち、朝ごはんを食べる頻度については、「毎日食べる」が82.1%と最も多く、次いで「週に5・6日くらい食べる」が10.0%、「ほとんど食べない・食べない」が4.0%となっています。



項目	小学生	比率	中学生	比率
毎日食べる	158	80.6%	165	82.1%
週に5・6日くらい食べる	22	11.2%	20	10.0%
週に3・4日くらい食べる	7	3.6%	6	3.0%
週に1・2日くらい食べる	4	2.0%	2	1.0%
ほとんど食べない・食べない	5	2.6%	8	4.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%
合計	196	100.0%	201	100.0%

問4で「週に5・6日くらい食べる」、「週に3・4日くらい食べる」、「週に1・2日くらい食べる」、「ほとんど食べない・食べない」と答えた方にお聞きします。

問5 朝ごはんを食べないときの理由にあてはまるものを1つえらんでください。(SA)

【小学生】

朝ごはんを食べないときの理由については、「食べる時間がないから」が38件中21件となっています。

【中学生】

朝ごはんを食べないときの理由については、「食べる時間がないから」が36件中22件、「食べる習慣がないから」が5件となっています。

項目	小学生	比率	中学生	比率
食べる習慣がないから	3	7.9%	5	13.9%
食べる時間がないから	21	55.3%	22	61.1%
準備されていないから	2	5.3%	1	2.8%
その他	12	31.6%	7	19.4%
無回答	0	0.0%	1	2.8%
回答者数	38	100.0%	36	100.0%

※回答者数が少ないため、表のみ掲載（以下同様）

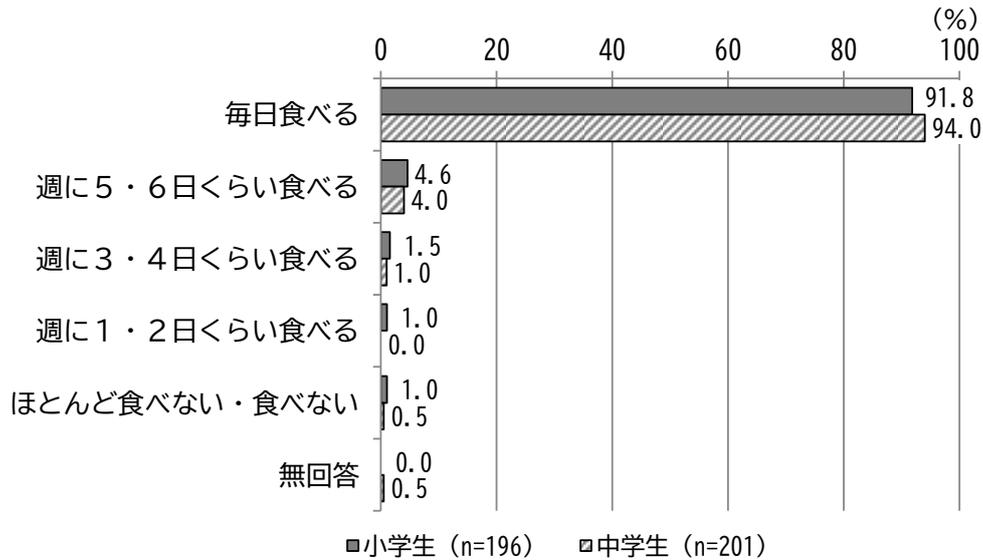
問6 1週間のうち、夕ごはんを食べるのは何日くらいですか。あてはまるものを1つえらんでください。(SA)

【小学生】

1週間のうち、夕ごはんを食べる頻度については、「毎日食べる」が91.8%と最も多く、次いで「週に5・6日くらい食べる」が4.6%、「週に3・4日くらい食べる」が1.5%となっています。

【中学生】

1週間のうち、夕ごはんを食べる頻度については、「毎日食べる」が94.0%と最も多く、次いで「週に5・6日くらい食べる」が4.0%、「週に3・4日くらい食べる」が1.0%となっています。



項目	小学生	比率	中学生	比率
毎日食べる	180	91.8%	189	94.0%
週に5・6日くらい食べる	9	4.6%	8	4.0%
週に3・4日くらい食べる	3	1.5%	2	1.0%
週に1・2日くらい食べる	2	1.0%	0	0.0%
ほとんど食べない・食べない	2	1.0%	1	0.5%
無回答	0	0.0%	1	0.5%
合計	196	100.0%	201	100.0%

問6で「週に5・6日くらい食べる」、「週に3・4日くらい食べる」、「週に1・2日くらい食べる」、「ほとんど食べない・食べない」と答えた方にお聞きします。

問7 夕ごはんを食べないときの理由にあてはまるものを1つえらんでください。(SA)

【小学生】

夕ごはんを食べないときの理由については、「食べる時間がないから」が16件中5件、「いつも食べていないから」が3件となっています。

【中学生】

夕ごはんを食べないときの理由については、「食べる時間がないから」が11件中4件、「準備されていないから」が3件となっています。

項目	小学生	比率	中学生	比率
いつも食べていないから	3	18.8%	0	0.0%
食べる時間がないから	5	31.3%	4	36.4%
準備されていないから	1	6.3%	3	27.3%
その他	6	37.5%	3	27.3%
無回答	1	6.3%	1	9.1%
回答者数	16	100.0%	11	100.0%

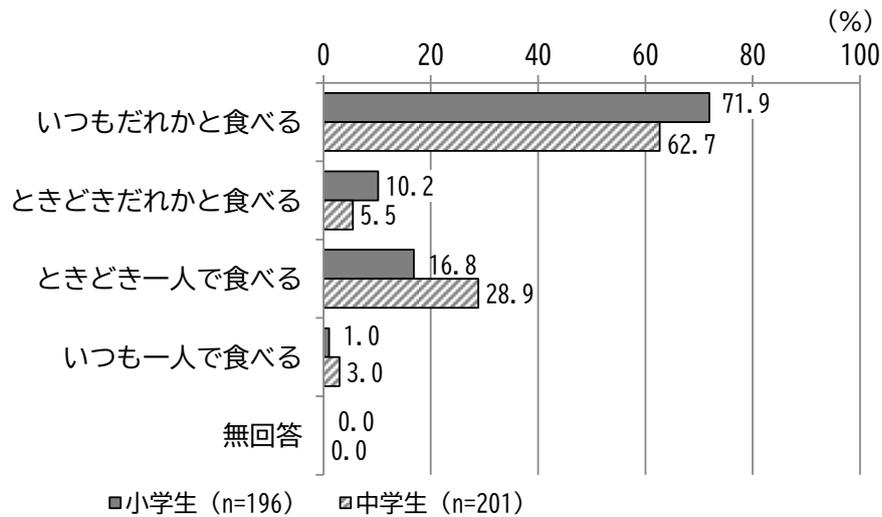
問8 家で食事をするとき、だれかと一緒に食べますか。あてはまるものを1つえらんでください。(SA)

【小学生】

家で食事をするときだれかと一緒に食べているかについては、「いつもだれかと食べる」が71.9%と最も多く、次いで「ときどき一人で食べる」が16.8%、「ときどきだれかと食べる」が10.2%となっています。

【中学生】

家で食事をするときだれかと一緒に食べているかについては、「いつもだれかと食べる」が62.7%と最も多く、次いで「ときどき一人で食べる」が28.9%、「ときどきだれかと食べる」が5.5%となっています。



項目	小学生	比率	中学生	比率
いつもだれかと食べる	141	71.9%	126	62.7%
ときどきだれかと食べる	20	10.2%	11	5.5%
ときどき一人で食べる	33	16.8%	58	28.9%
いつも一人で食べる	2	1.0%	6	3.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%
合計	196	100.0%	201	100.0%

1-3 ふだんの暮らしについて

問9 あなたは、現在の生活に満足していますか。あてはまるものを1つえらんでください。
(SA)

【小学生】

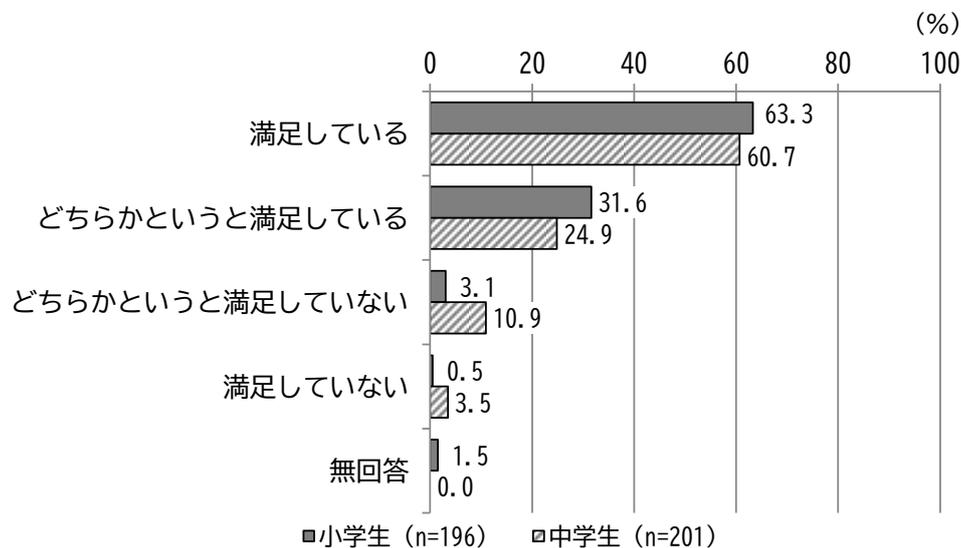
ふだんの暮らしについての「満足している（とても良いと思う）」「どちらかという満足している（良いと思う）」を合わせた『満足している』と感じているが94.9%となっています。

一方、「どちらかという満足していない（良くないと思う）」「満足していない（良くないと思う）」を合わせた『満足していない（良くないと思う）』と感じているは、3.6%となっています。

【中学生】

ふだんの暮らしについての「満足している」「どちらかという満足している」を合わせた『満足している』と感じているが85.6%となっています。

一方、「どちらかという満足していない」「満足していない」を合わせた『満足していない』と感じているは、14.4%となっています。



項目	小学生	比率	中学生	比率
満足している	124	63.3%	122	60.7%
どちらかという満足している	62	31.6%	50	24.9%
どちらかという満足していない	6	3.1%	22	10.9%
満足していない	1	0.5%	7	3.5%
無回答	3	1.5%	0	0.0%
合計	196	100.0%	201	100.0%

問9で「満足している（とても良いと思う）」、「どちらかという満足している（良いと思う）」と答えた方にお聞きします。

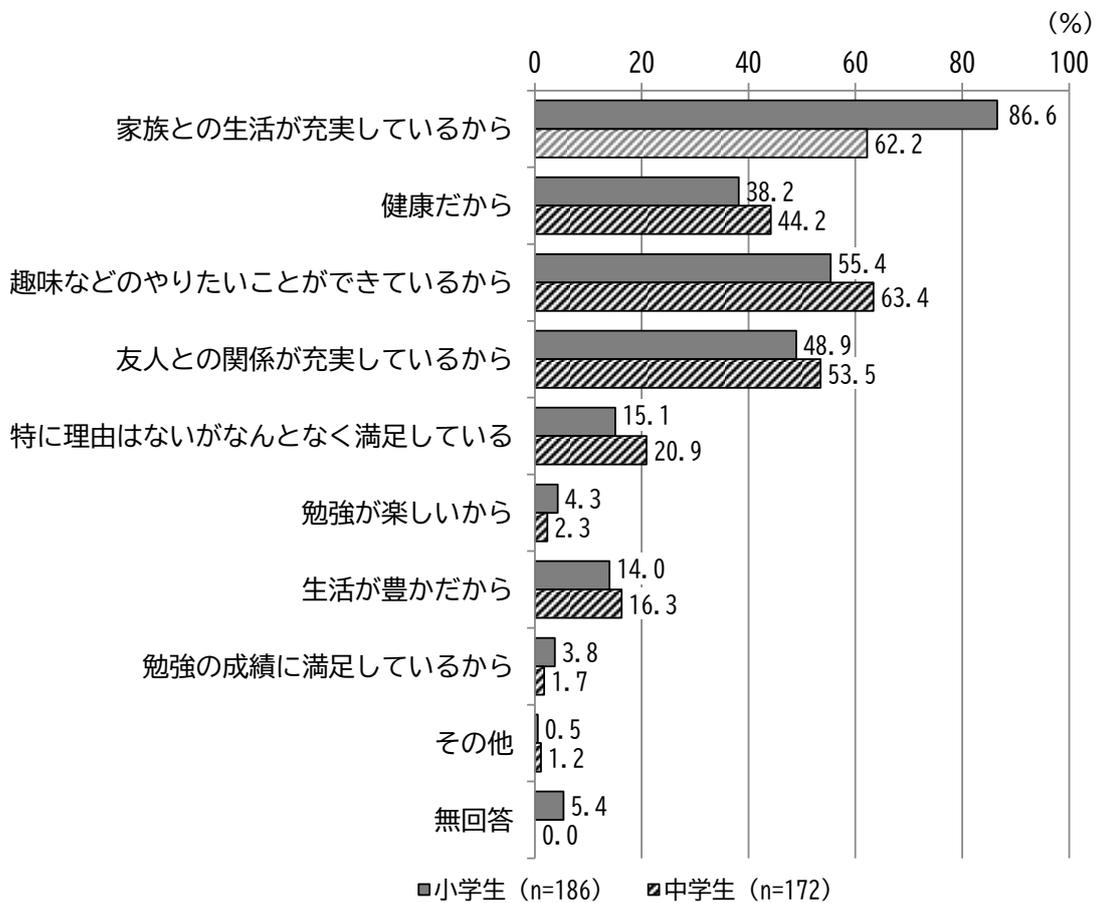
問 10 あなたが現在の生活に満足していると思う理由は何ですか。あてはまるものを3つまで選んでください。（MA）

【小学生】

「現在の生活に満足している（いまの暮らしが良い）」と思う理由については、「家族との生活が充実しているから」が86.6%と最も多く、次いで「趣味などのやりたいことができているから」が55.4%、「友人との関係が充実しているから」が48.9%となっています。

【中学生】

「現在の生活に満足している」と思う理由については、「趣味などのやりたいことができているから」が63.4%と最も多く、次いで「家族との生活が充実しているから」が62.2%、「友人との関係が充実しているから」が53.5%となっています。



項目	小学生	比率	中学生	比率
家族との生活が充実しているから	161	86.6%	107	62.2%
健康だから	71	38.2%	76	44.2%
趣味などのやりたいことができているから	103	55.4%	109	63.4%
友人との関係が充実しているから	91	48.9%	92	53.5%
特に理由はないがなんとなく満足している	28	15.1%	36	20.9%
勉強が楽しいから	8	4.3%	4	2.3%
生活が豊かだから	26	14.0%	28	16.3%
勉強の成績に満足しているから	7	3.8%	3	1.7%
その他	1	0.5%	2	1.2%
無回答	10	5.4%	0	0.0%
回答者数	186		172	

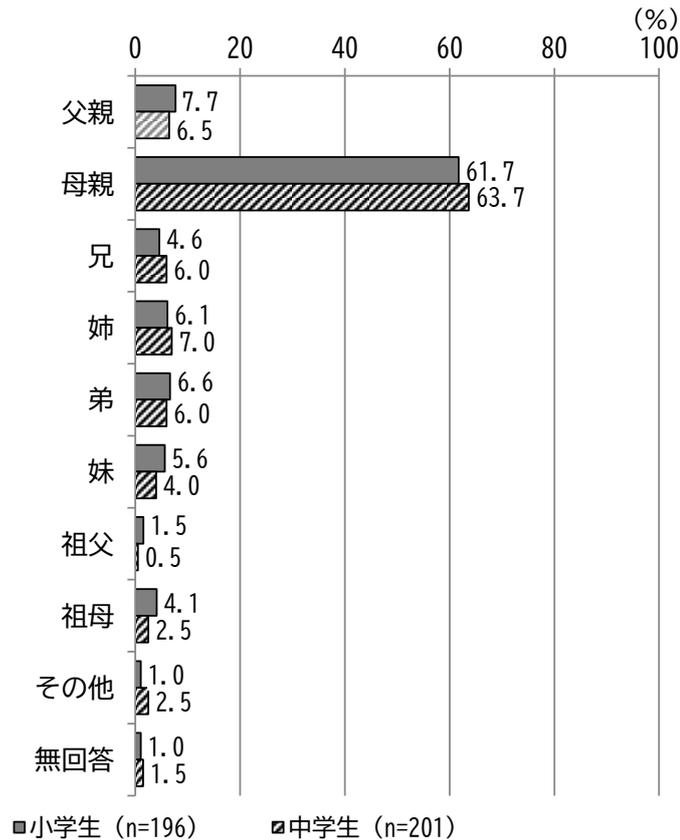
問 11 家族の中で、一番よく話をする方を選んでください。あてはまるものを1つえらんでください。(SA)

【小学生】

家族の中で一番よく話す人については、「母親」が61.7%と最も多く、次いで「父親」が7.7%、「弟」が6.6%、「姉」が6.1%となっています。

【中学生】

家族の中で一番よく話す人については、「母親」が63.7%と最も多く、次いで「姉」が7.0%、「父親」が6.5%、「兄」「弟」がともに6.0%となっています。



項目	小学生	比率	中学生	比率
父親	15	7.7%	13	6.5%
母親	121	61.7%	128	63.7%
兄	9	4.6%	12	6.0%
姉	12	6.1%	14	7.0%
弟	13	6.6%	12	6.0%
妹	11	5.6%	8	4.0%
祖父	3	1.5%	1	0.5%
祖母	8	4.1%	5	2.5%
その他	2	1.0%	5	2.5%
無回答	2	1.0%	3	1.5%
合計	196	100%	201	100%

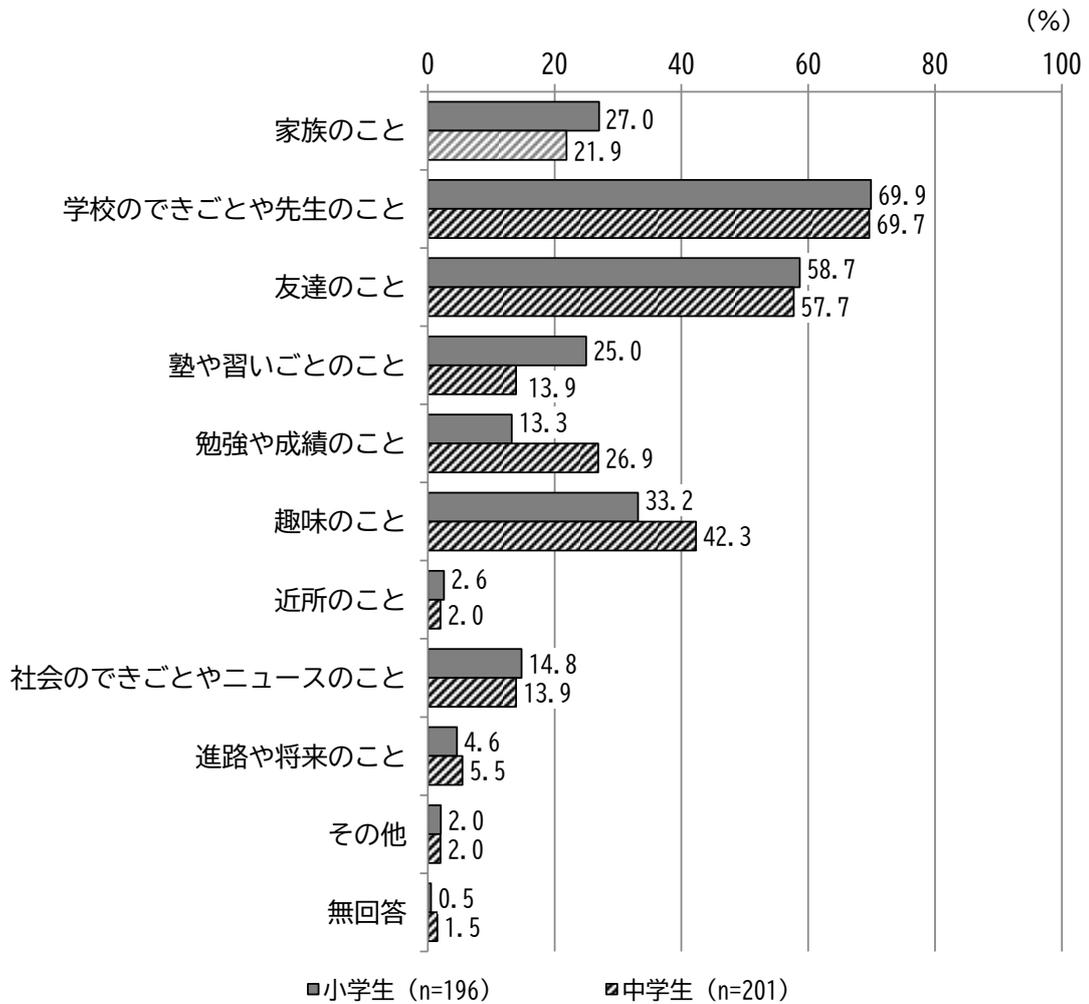
問 12 あなたは家族と話をするときどのようなことを話しますか。特にあてはまるものを3つまでえらんでください。(MA)

【小学生】

家族と話をするときの内容については、「学校のできごとや先生のこと」が 69.9%と最も多く、次いで「友達のこと」が 58.7%、「趣味のこと」が 33.2%となっています。

【中学生】

家族と話をするときの内容については、「学校のできごとや先生のこと」が 69.7%と最も多く、次いで「友達のこと」が 57.7%、「趣味のこと」が 42.3%となっています。



項目	小学生	比率	中学生	比率
家族のこと	53	27.0%	44	21.9%
学校のできごとや先生のこと	137	69.9%	140	69.7%
友達のこと	115	58.7%	116	57.7%
塾や習いごとのこと	49	25.0%	28	13.9%
勉強や成績のこと	26	13.3%	54	26.9%
趣味のこと	65	33.2%	85	42.3%
近所のこと	5	2.6%	4	2.0%
社会のできごとやニュースのこと	29	14.8%	28	13.9%
進路や将来のこと	9	4.6%	11	5.5%
その他	4	2.0%	4	2.0%
無回答	1	0.5%	3	1.5%
回答者数	196		201	

1-4 居場所について

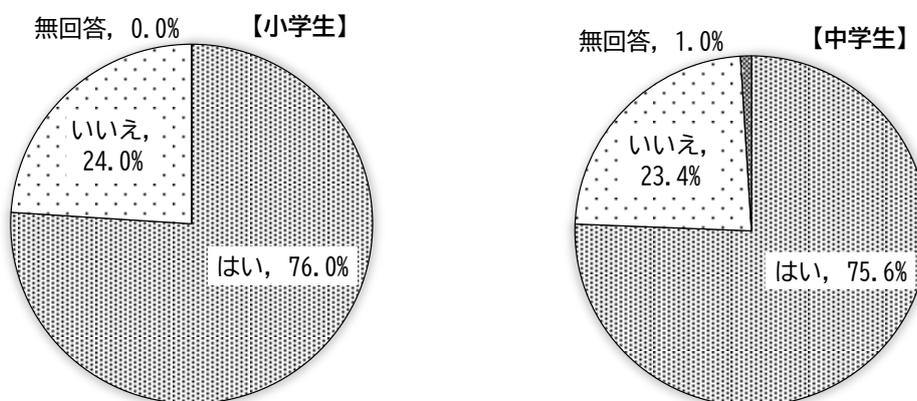
問13 あなたは、ふだん生活する家や学校以外に、「ここにいたい、ほっとできる」と感じる居場所がほしいと思いますか。【居場所の例：友達の家、習いごと、公園、図書室、お店、インターネット空間など】(SA)

【小学生】

ふだん生活する家や学校のほかで、「ここにいたい・ほっとできる」と思える居場所がほしいと思うかについては、「はい」が76.0%、「いいえ」が24.0%となっています。

【中学生】

ふだん生活する家や学校のほかで、「ここにいたい、ほっとできる」と思える居場所がほしいと思うかについては、「はい」が75.6%、「いいえ」が23.4%となっています。



項目	小学生	比率	中学生	比率
はい	149	76.0%	152	75.6%
いいえ	47	24.0%	47	23.4%
無回答	0	0.0%	2	1.0%
合計	196	100.0%	201	100.0%

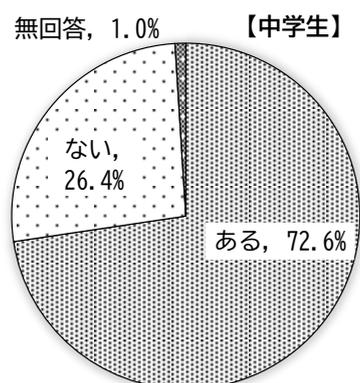
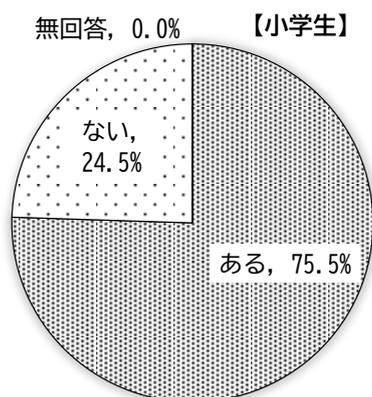
問 14 あなたは、ふだん生活する家や学校以外に、「ここにいたい、ほっとできる」と思える居場所がありますか。(SA)

【小学生】

ふだん生活する家や学校以外に、「ここにいたい、ほっとできる」と思える居場所があるかについては、「ある」が75.5%、「ない」が24.5%となっています。

【中学生】

ふだん生活する家や学校以外に、「ここにいたい、ほっとできる」と思える居場所があるかについては、「ある」が72.6%、「ない」が26.4%となっています。



項目	小学生	比率	中学生	比率
ある	148	75.5%	146	72.6%
ない	48	24.5%	53	26.4%
無回答	0	0.0%	2	1.0%
合計	196	100.0%	201	100.0%

問14で「ある」と答えた方にお聞きします。

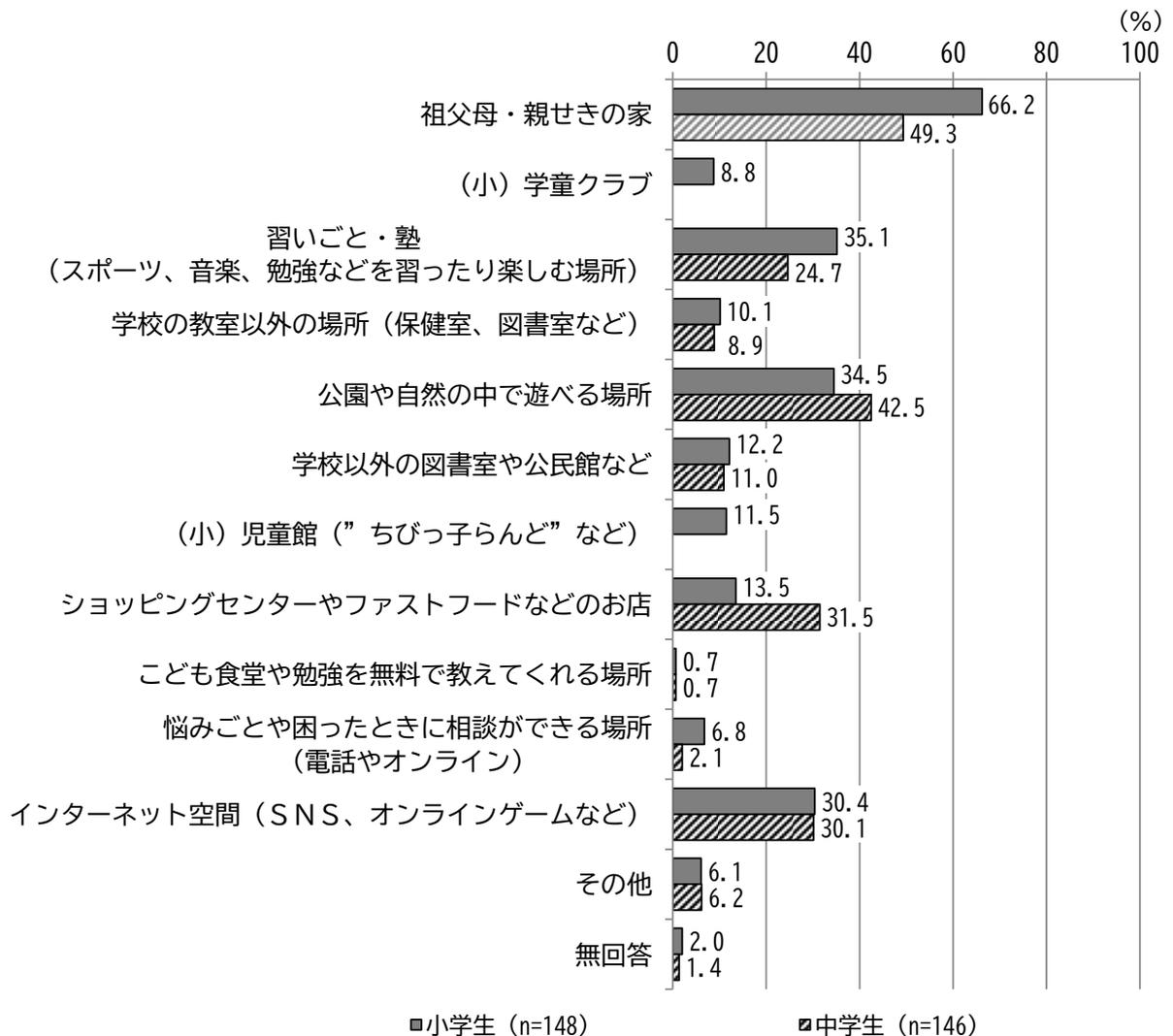
問15 そこは、どのような場所ですか。特にあてはまるものを3つまでえらんでください。
(MA)

【小学生】

ふだん生活する家や学校以外に、「ここにいたい」と思える居場所については、「自分のおじいさん、おばあさん、親せきの家」が66.2%と最も多く、次いで「習いごと・塾（スポーツ、音楽、勉強などを習ったり楽しむ場所）」が35.1%、「公園や自然の中で遊べる場所」が34.5%、「インターネット空間（SNS、オンラインゲームなど）」が30.4%となっています。

【中学生】

ふだん生活する家や学校以外に、「ここにいたい」と思える居場所については、「祖父母・親せきの家」が49.3%と最も多く、次いで「公園や自然の中で遊べる場所」が42.5%、「ショッピングセンターやファストフードなどのお店」が31.5%、「インターネット空間（SNS、オンラインゲームなど）」が30.1%となっています。



II 調査結果【1. 小学生・中学生調査】

項目	小学生	比率	中学生	比率
祖父母・親せきの家	98	66.2%	72	49.3%
(小) 学童クラブ	13	8.8%	-	-
習いごと・ 塾（スポーツ、音楽、勉強などを習ったり楽しむ場所）	52	35.1%	36	24.7%
学校の教室以外の場所（保健室、図書室など）	15	10.1%	13	8.9%
公園や自然の中で遊べる場所	51	34.5%	62	42.5%
学校以外の図書室や公民館など	18	12.2%	16	11.0%
(小) 児童館（“ちびっ子らんど” など）	17	11.5%	-	-
ショッピングセンターやファストフードなどのお店	20	13.5%	46	31.5%
こども食堂や勉強を無料で教えてくれる場所	1	0.7%	1	0.7%
悩みごとや困ったときに相談ができる場所 （電話やオンライン）	10	6.8%	3	2.1%
インターネット空間（SNS、オンラインゲームなど）	45	30.4%	44	30.1%
その他	9	6.1%	9	6.2%
無回答	3	2.0%	2	1.4%
回答者数	148		146	

問14で「ない」と答えた方にお聞きします。

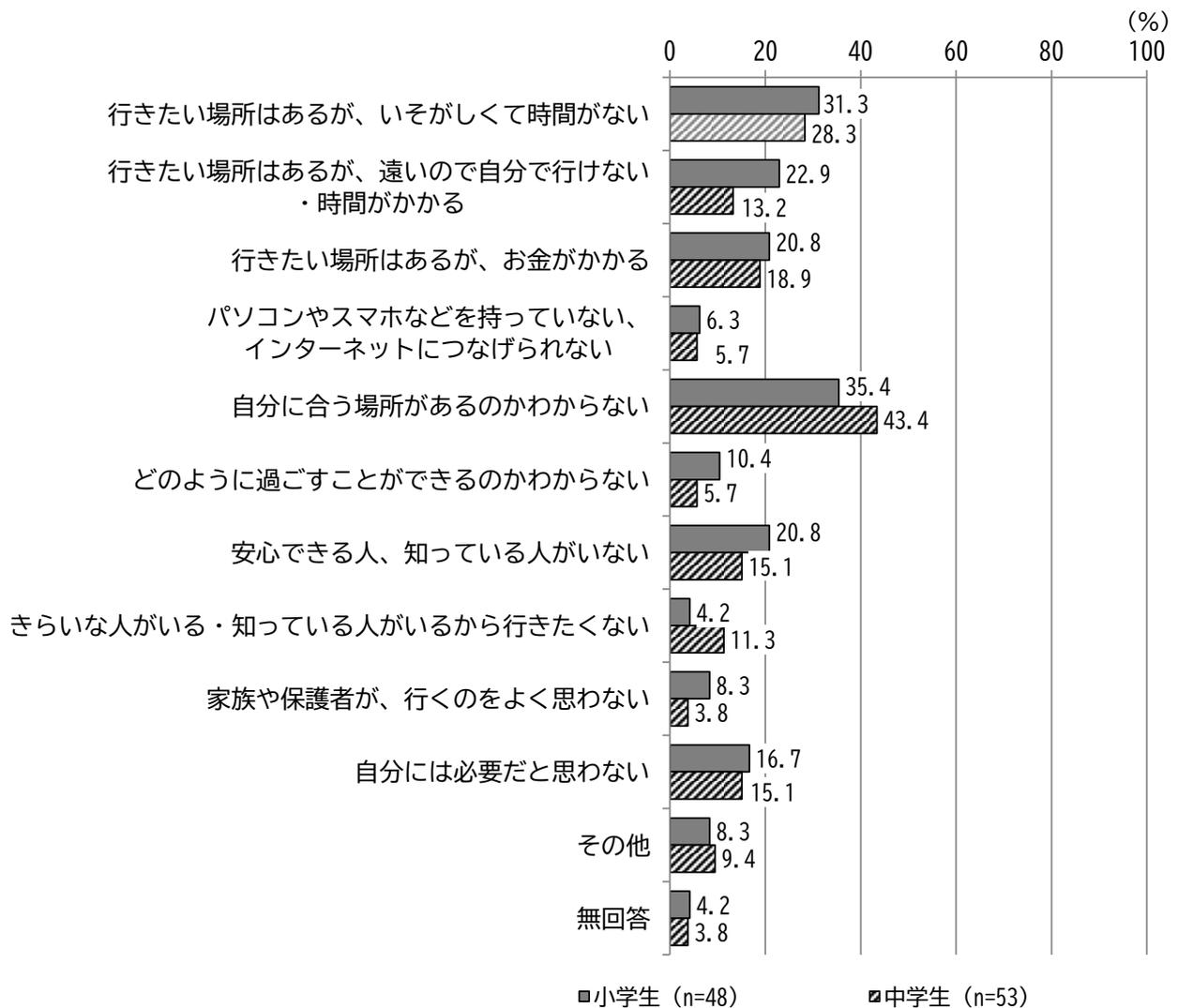
問16 家や学校以外に「ここにいたい」と感じる場所がない理由を教えてください。あてはまるものを3つまでえらんでください。(MA)

【小学生】

家や学校以外に「ここにいたい」と思える場所がない理由については、「自分に合う場所があるのかわからない」が35.4%と最も多く、次いで「行きたい場所はあるが、いそがしくて時間がない」が31.3%、「行きたい場所はあるが、遠いので自分で行けない・時間がかかる」が22.9%、「行きたい場所はあるが、お金がかかる」「安心できる人、知っている人がいない」がともに20.8%となっています。

【中学生】

家や学校以外に「ここにいたい」と思える場所がない理由については、「自分に合う場所があるのかわからない」が43.4%、「行きたい場所はあるが、いそがしくて時間がない」が28.3%、「行きたい場所はあるが、お金がかかる」が18.9%となっています。



II 調査結果【1. 小学生・中学生調査】

項目	小学生	比率	中学生	比率
行きたい場所はあるが、いそがしくて時間がない	15	31.3%	15	28.3%
行きたい場所はあるが、遠いので自分で行けない・時間がかかる	11	22.9%	7	13.2%
行きたい場所はあるが、お金がかかる	10	20.8%	10	18.9%
パソコンやスマホを持っていない、インターネットにつながられない	3	6.3%	3	5.7%
自分に合う場所があるのかわからない	17	35.4%	23	43.4%
どのように過ごすことができるのかわからない	5	10.4%	3	5.7%
安心できる人、知っている人がいない	10	20.8%	8	15.1%
きれいな人がいる・知っている人がいるから行きたくない	2	4.2%	6	11.3%
家族や保護者が、行くのをよく思わない	4	8.3%	2	3.8%
自分には必要だと思わない	8	16.7%	8	15.1%
その他	4	8.3%	5	9.4%
無回答	2	4.2%	2	3.8%
回答者数	48		53	

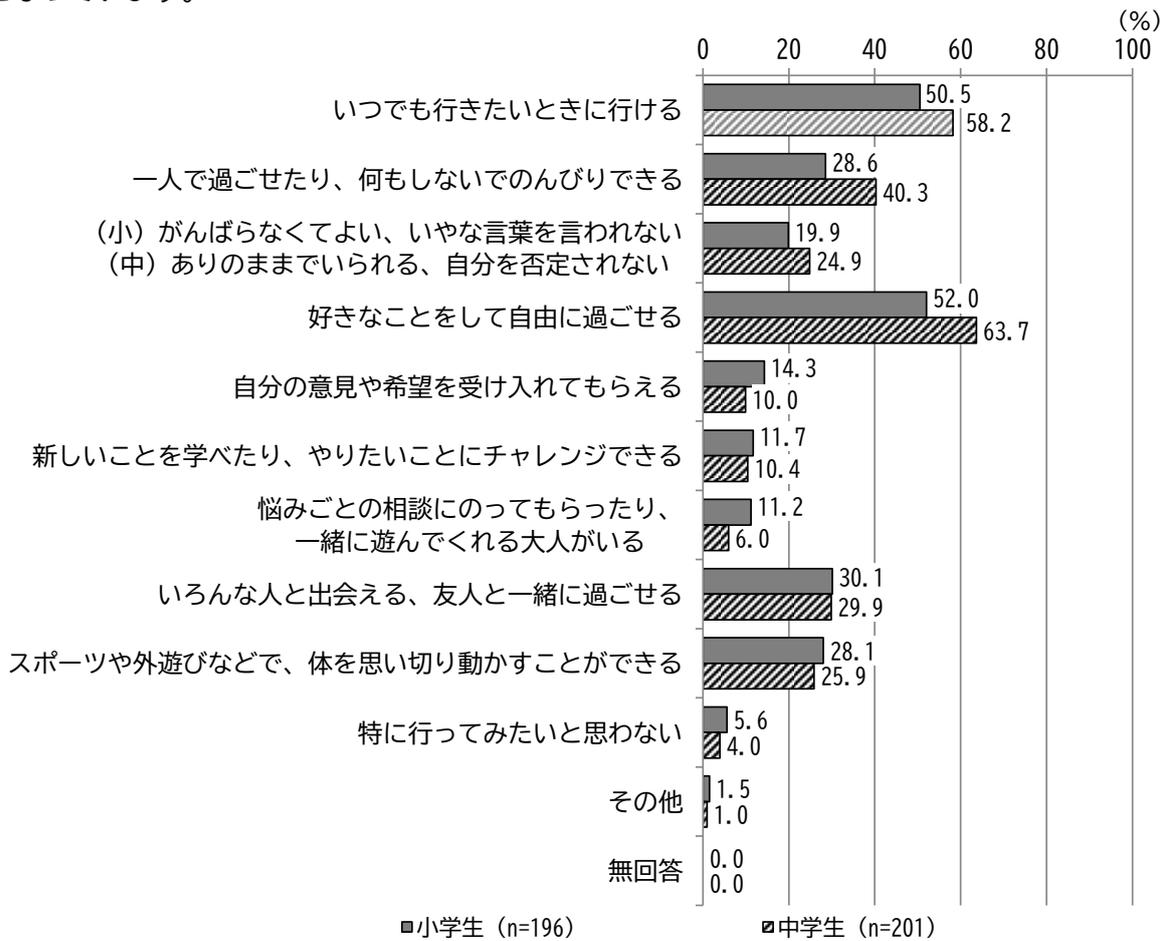
問 17 あなたは、どのような場所があれば行ってみたいと思いますか。あてはまるものを3つまでえらんでください。(MA)

【小学生】

行ってみたいと思う場所については、「好きなことをして自由に過ごせる」が 52.0%と最も多く、次いで「いつでも行きたいときに行ける」が 50.5%、「いろいろな人と出会える、友人と一緒に過ごせる」が 30.1%となっています。

【中学生】

行ってみたいと思う場所については、「好きなことをして自由に過ごせる」が 63.7%と最も多く、次いで「いつでも行きたいときに行ける」が 58.2%、「一人で過ごせたり、何もしないでのんびりできる」が 40.3%となっています。



項目	小学生	比率	中学生	比率
いつでも行きたいときに行ける	99	50.5%	117	58.2%
一人で過ごせたり、何もしないでのんびりできる	56	28.6%	81	40.3%
(小) がんばらなくてよい、いやな言葉を言われない (中) ありのままでいられる、自分を否定されない	39	19.9%	50	24.9%
好きなことをして自由に過ごせる	102	52.0%	128	63.7%
自分の意見や希望を受け入れてもらえる	28	14.3%	20	10.0%
新しいことを学べたり、やりたいことにチャレンジできる	23	11.7%	21	10.4%
悩みごとの相談にのってもらったり、一緒に遊んでくれる大人がいる	22	11.2%	12	6.0%
いろいろな人と出会える、友人と一緒に過ごせる	59	30.1%	60	29.9%
スポーツや外遊びなどで、体を思い切り動かすことができる	55	28.1%	52	25.9%
特に行ってみたいと思わない	11	5.6%	8	4.0%
その他	3	1.5%	2	1.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%
回答者数	196		201	

1-5 あなたと社会のつながりについて

問 18 あなたは、社会や大人に対して自分の考えや意見を伝えたいと思いますか。あてはまるものを1つえらんでください。(SA)

【小学生】

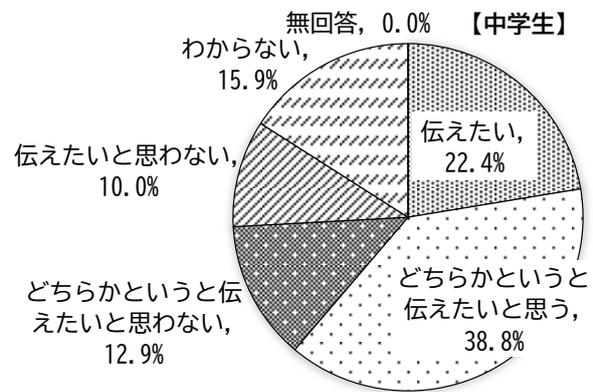
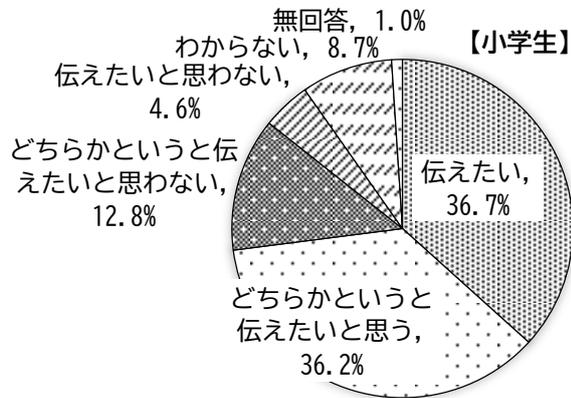
大人たちに自分の考えや意見を伝えたいと思うかについての「伝えたい」、「どちらかという伝えたいと思う」を合わせた『伝えたいと思う』が72.9%となっています。

一方、「どちらかという伝えたいと思わない」、「伝えたいと思わない」を合わせた『伝えたいと思わない』は、17.4%となっています。

【中学生】

大人たちに自分の考えや意見を伝えたいと思うかについての「伝えたい」、「どちらかという伝えたいと思う」を合わせた『伝えたいと思う』が61.2%となっています。

一方、「どちらかという伝えたいと思わない」、「伝えたいと思わない」を合わせた『伝えたいと思わない』は、22.9%となっています。



項目	小学生	比率	中学生	比率
伝えたい	72	36.7%	45	22.4%
どちらかという伝えたいと思う	71	36.2%	78	38.8%
どちらかという伝えたいと思わない	25	12.8%	26	12.9%
伝えたいと思わない	9	4.6%	20	10.0%
わからない	17	8.7%	32	15.9%
無回答	2	1.0%	0	0.0%
合計	196	100.0%	201	100.0%

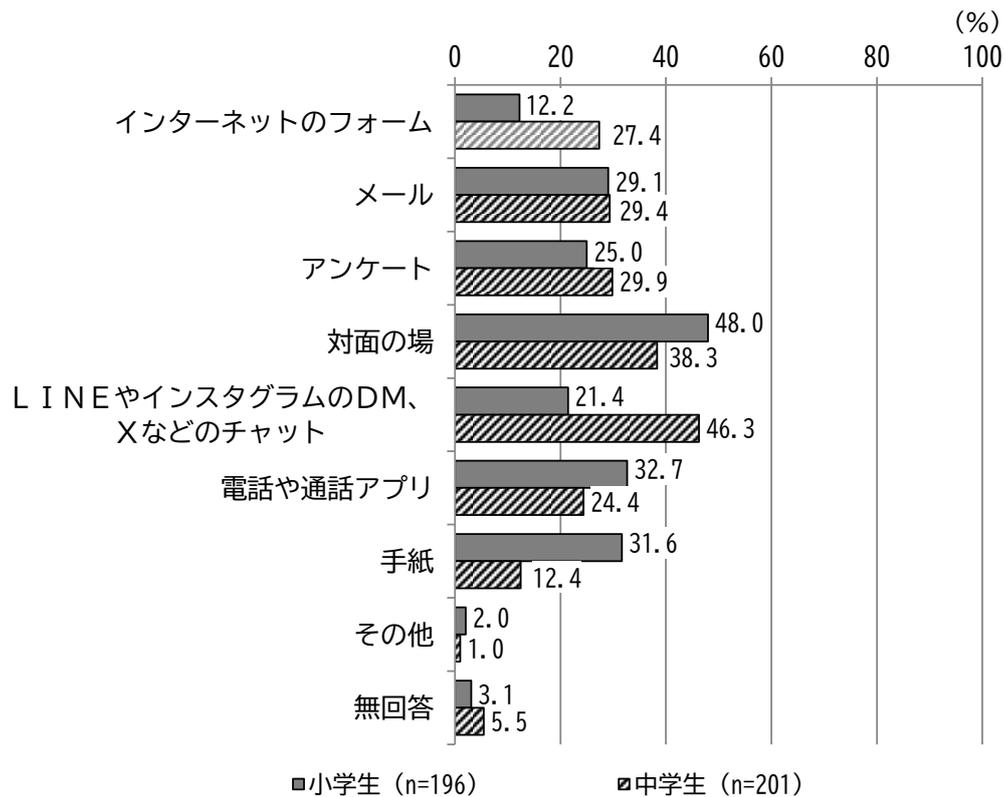
問 19 あなたが、社会や大人に対して、自分の考えや意見を伝えたい場合、どのような方法が伝えやすいと思いますか。あてはまるものを3つまでえらんでください。(MA)

【小学生】

自分の意見を大人たちへ伝えやすいと思う方法については、「対面の場（相手のところへ会いに行く）」が48.0%と最も多く、次いで「電話や通話アプリ」が32.7%、「手紙」が31.6%となっています。

【中学生】

自分の意見を大人たちへ伝えやすいと思う方法については、「LINEやインスタグラムのDM、Xなどのチャット」が46.3%と最も多く、次いで「対面の場」が38.3%、「アンケート」が29.9%、「メール」が29.4%となっています。



項目	小学生	比率	中学生	比率
インターネットのフォーム	24	12.2%	55	27.4%
メール	57	29.1%	59	29.4%
アンケート	49	25.0%	60	29.9%
対面の場	94	48.0%	77	38.3%
LINEやインスタグラムのDM、Xなどのチャット	42	21.4%	93	46.3%
電話や通話アプリ	64	32.7%	49	24.4%
手紙	62	31.6%	25	12.4%
その他	4	2.0%	2	1.0%
無回答	6	3.1%	11	5.5%
回答者数	196		201	

1-6 悩みや心配ごとについて

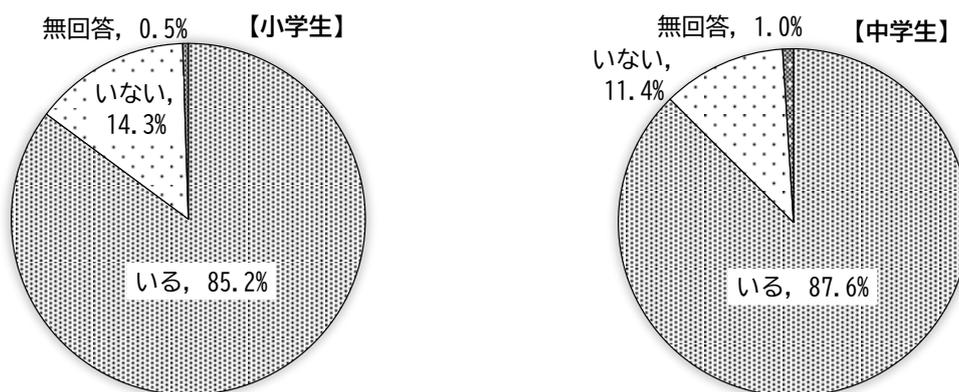
問 20 学校や家庭、友だちのことなどで、悩みを相談できる人はいますか。(SA)

【小学生】

学校や家庭、友だちのことなどで、悩みを相談できる人がいるかについては、「いる」が85.2%、「いない」が14.3%となっています。

【中学生】

学校や家庭、友だちのことなどで、悩みを相談できる人がいるかについては、「いる」が87.6%、「いない」が11.4%となっています。



項目	小学生	比率	中学生	比率
いる	167	85.2%	176	87.6%
いない	28	14.3%	23	11.4%
無回答	1	0.5%	2	1.0%
合計	196	100.0%	201	100.0%

問20で「いる」と答えた方にお聞きします。

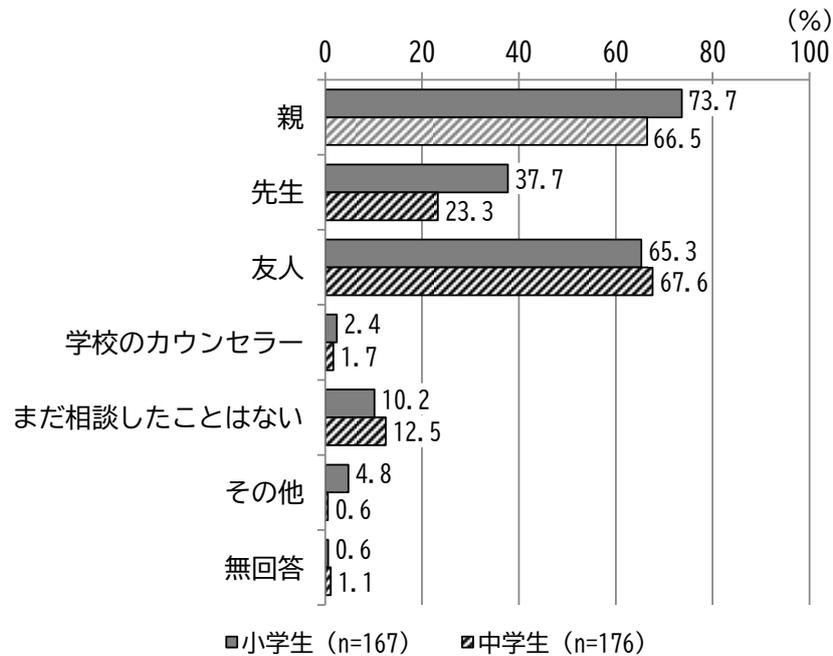
問21 だれに相談しましたか。あてはまるものを3つまでえらんでください。(MA)

【小学生】

相談した人については、「親」が73.7%と最も多く、次いで「友人」が65.3%、「先生」が37.7%となっています。

【中学生】

相談した人については、「友人」が67.6%と最も多く、次いで「親」が66.5%、「先生」が23.3%となっています。



項目	小学生	比率	中学生	比率
親	123	73.7%	117	66.5%
先生	63	37.7%	41	23.3%
友人	109	65.3%	119	67.6%
学校のカウンセラー	4	2.4%	3	1.7%
まだ相談したことはない	17	10.2%	22	12.5%
その他	8	4.8%	1	0.6%
無回答	1	0.6%	2	1.1%
回答者数	167		176	

1-7 ふだんの過ごし方や将来について

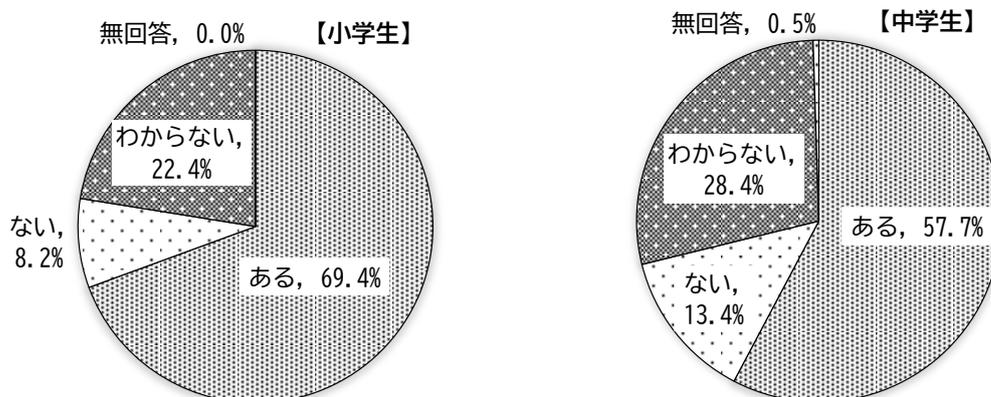
問 22 将来の夢や目標などのやりたいことはありますか。あてはまるものを1つえらんでください。(SA)

【小学生】

将来の夢や目標などのやりたいことがあるかについては、「ある」が69.4%、「ない」が8.2%、「わからない」が22.4%となっています。

【中学生】

将来の夢や目標などのやりたいことがあるかについては、「ある」が57.7%、「ない」が13.4%、「わからない」が28.4%となっています。



項目	小学生	比率	中学生	比率
ある	136	69.4%	116	57.7%
ない	16	8.2%	27	13.4%
わからない	44	22.4%	57	28.4%
無回答	0	0.0%	1	0.5%
合計	196	100.0%	201	100.0%

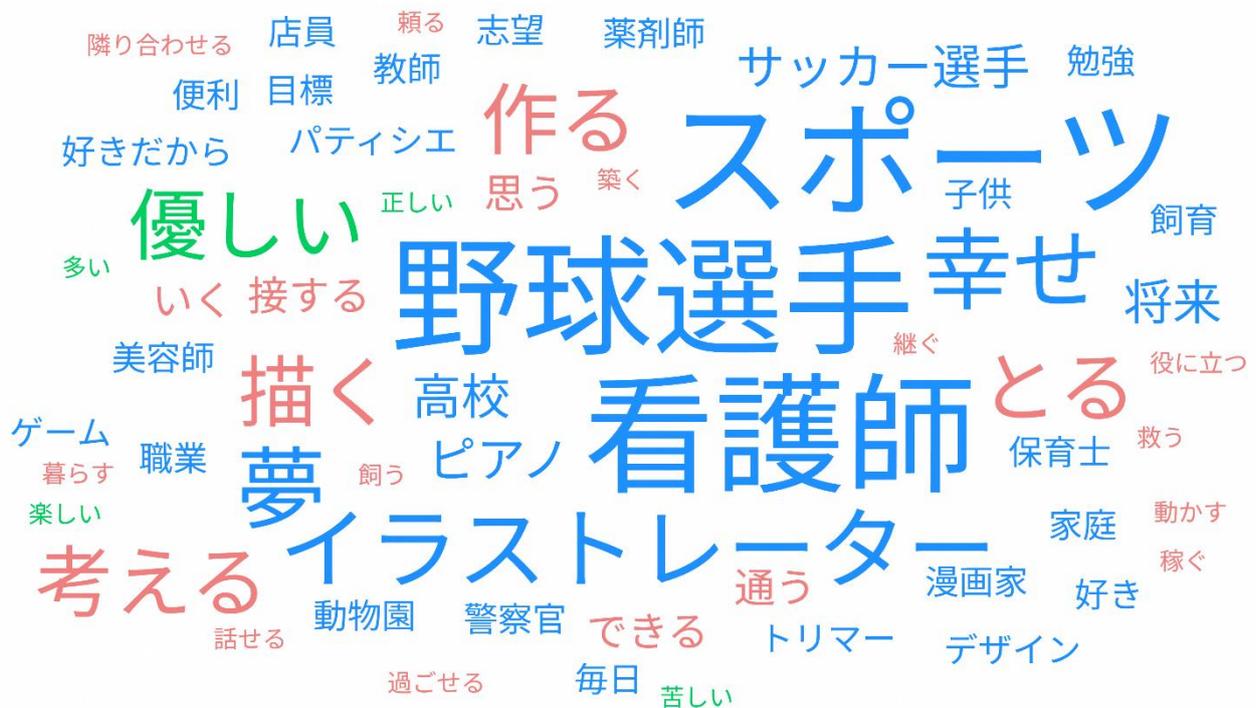
問 23 あなたの将来の夢や目標は具体的にどのようなことですか。自由に書いてください。

※個別の回答は別冊参照

【小学生】



【中学生】



※ユーザーローカル AI テキストマイニングによる分析 (<https://textmining.userlocal.jp>)

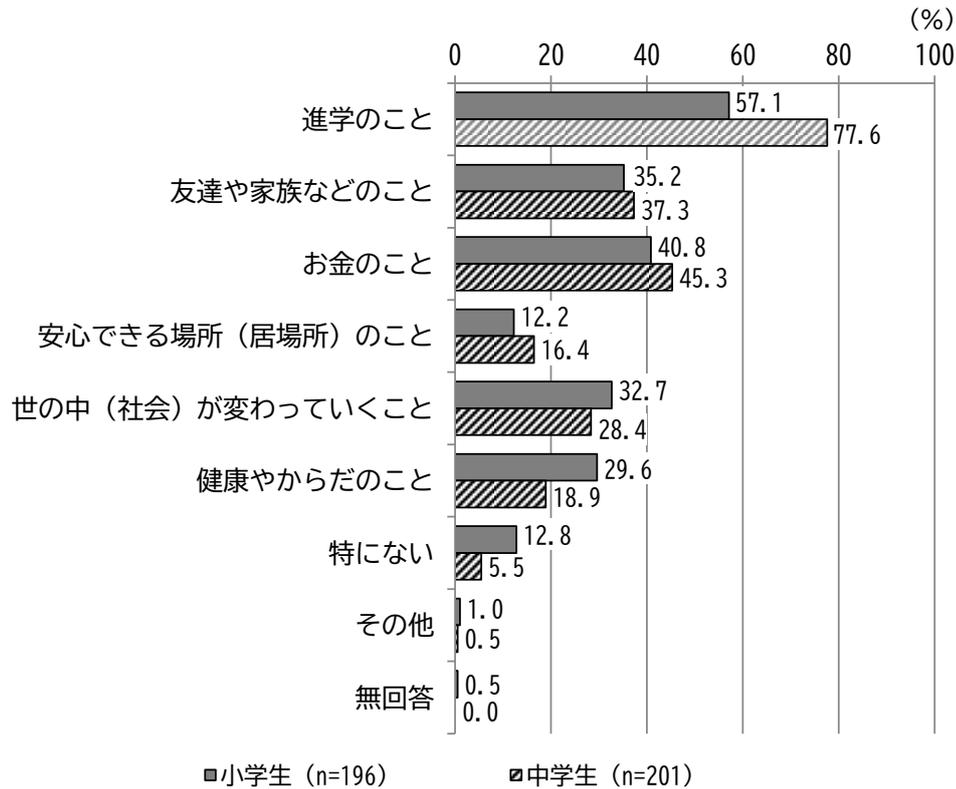
問 24 あなたは将来について、不安に感じていることはありますか。特にあてはまるものを3つまでえらんでください。(MA)

【小学生】

将来について、不安や心配だと思うことについては、「(中学校や高校など) 進学のこと」が 57.1%と最も多く、次いで「お金のこと」が 40.8%、「友達や家族などのこと」が 35.2%となっています。

【中学生】

将来について、不安や心配だと思うことについては、「(高校や大学など) 進学のこと」が 77.6%と最も多く、次いで「お金のこと」が 45.3%、「友達や家族などのこと」が 37.3%となっています。



項目	小学生	比率	中学生	比率
進学のこと	112	57.1%	156	77.6%
友達や家族などのこと	69	35.2%	75	37.3%
お金のこと	80	40.8%	91	45.3%
安心できる場所(居場所)のこと	24	12.2%	33	16.4%
世の中(社会)が変わっていくこと	64	32.7%	57	28.4%
健康やからだのこと	58	29.6%	38	18.9%
特にない	25	12.8%	11	5.5%
その他	2	1.0%	1	0.5%
無回答	1	0.5%	0	0.0%
回答者数	196		201	

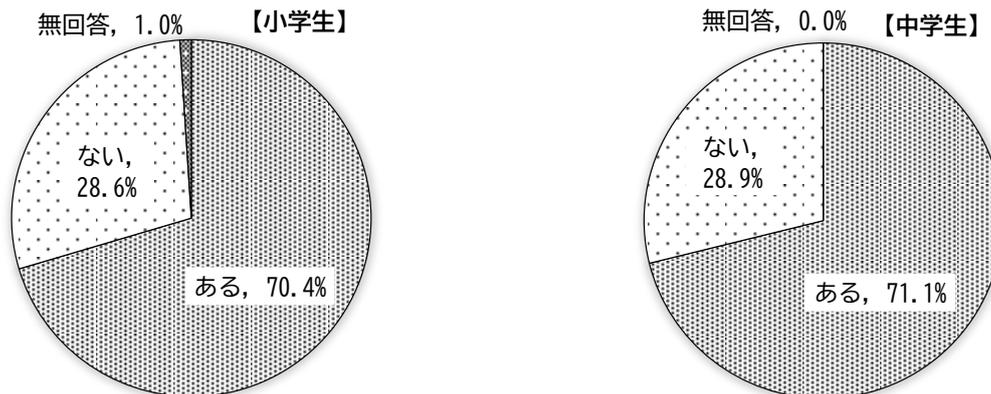
問25 あなたは、家の中で、だれにもじゃまされずにいられる場所がありますか。(SA)

【小学生】

家の中で、だれにも邪魔されずにいられる場所があるかについては、「ある」が70.4%、「ない」が28.6%となっています。

【中学生】

家の中で、だれにも邪魔されずにいられる場所があるかについては、「ある」が71.1%、「ない」が28.9%となっています。



項目	小学生	比率	中学生	比率
ある	138	70.4%	143	71.1%
ない	56	28.6%	58	28.9%
無回答	2	1.0%	0	0.0%
合計	196	100.0%	201	100.0%

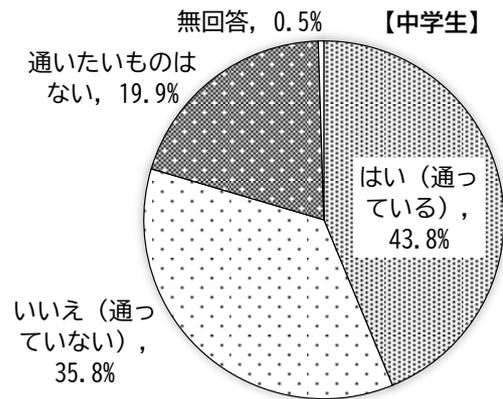
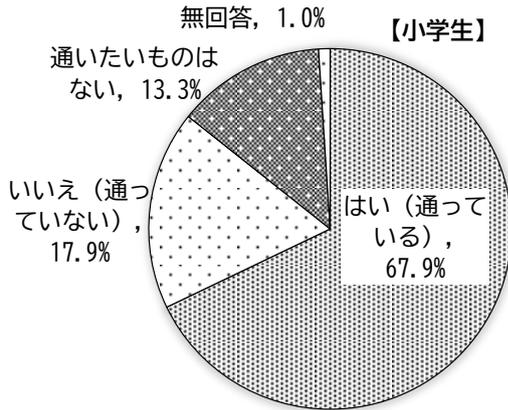
問 26 自分が希望した（やりたいと思った）習いごとや塾に通っていますか。あてはまるものを1つえらんでください。（SA）

【小学生】

自分が希望した習いごとや塾に通っているかについては、「はい（通っている）」が 67.9%、「いいえ（通っていない）」が 17.9%、「通いたいのものはなし」が 13.3%となっています。

【中学生】

自分が希望した習いごとや塾に通っているかについては、「はい（通っている）」が 43.8%、「いいえ（通っていない）」が 35.8%、「通いたいのものはなし」が 19.9%となっています。



項目	小学生	比率	中学生	比率
はい（通っている）	133	67.9%	88	43.8%
いいえ（通っていない）	35	17.9%	72	35.8%
通いたいのものはなし	26	13.3%	40	19.9%
無回答	2	1.0%	1	0.5%
合計	196	100.0%	201	100.0%

問 27 体調が悪いときや困ったときに、だれかに相談したり、病院に連れて行ってもらうことができますか。あてはまるものを1つえらんでください。(SA)

【小学生】

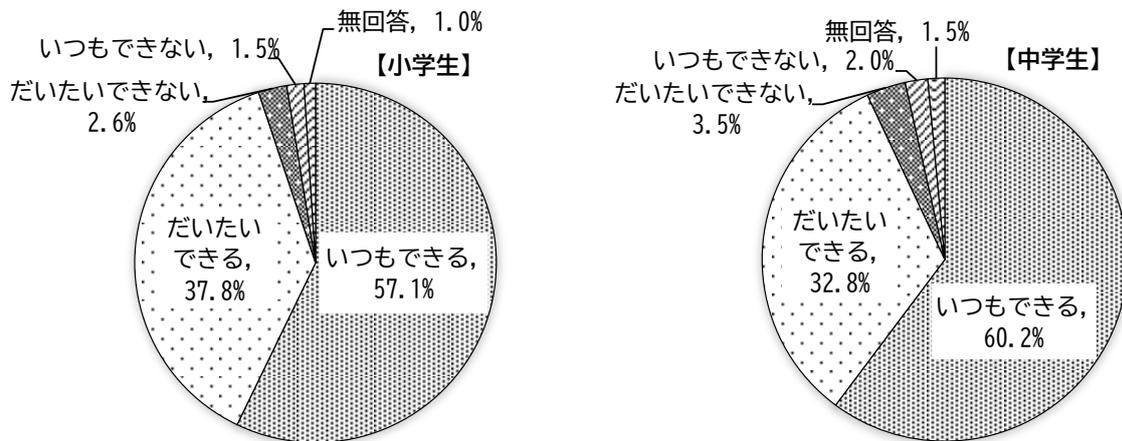
体調が悪いときや困ったときに、だれかに相談したり、病院に連れて行ってもらうたりできているかの「いつもできる」「だいたいできる」を合わせた『できる』が94.9%となっています。

一方、「だいたいできない」「いつもできない」を合わせた『できない』は、4.1%となっています。

【中学生】

体調が悪いときや困ったときに、だれかに相談したり、病院に連れて行ってもらうたりできているかの「いつもできる」「だいたいできる」を合わせた『できる』が93.0%となっています。

一方、「だいたいできない」「いつもできない」を合わせた『できない』は、5.5%となっています。



項目	小学生	比率	中学生	比率
いつもできる	112	57.1%	121	60.2%
だいたいできる	74	37.8%	66	32.8%
だいたいできない	5	2.6%	7	3.5%
いつもできない	3	1.5%	4	2.0%
無回答	2	1.0%	3	1.5%
合計	196	100.0%	201	100.0%

問28 お金のことで、困ったり、不安に感じたりすることはありますか。あてはまるものを1つえらんでください。(SA)

【小学生】

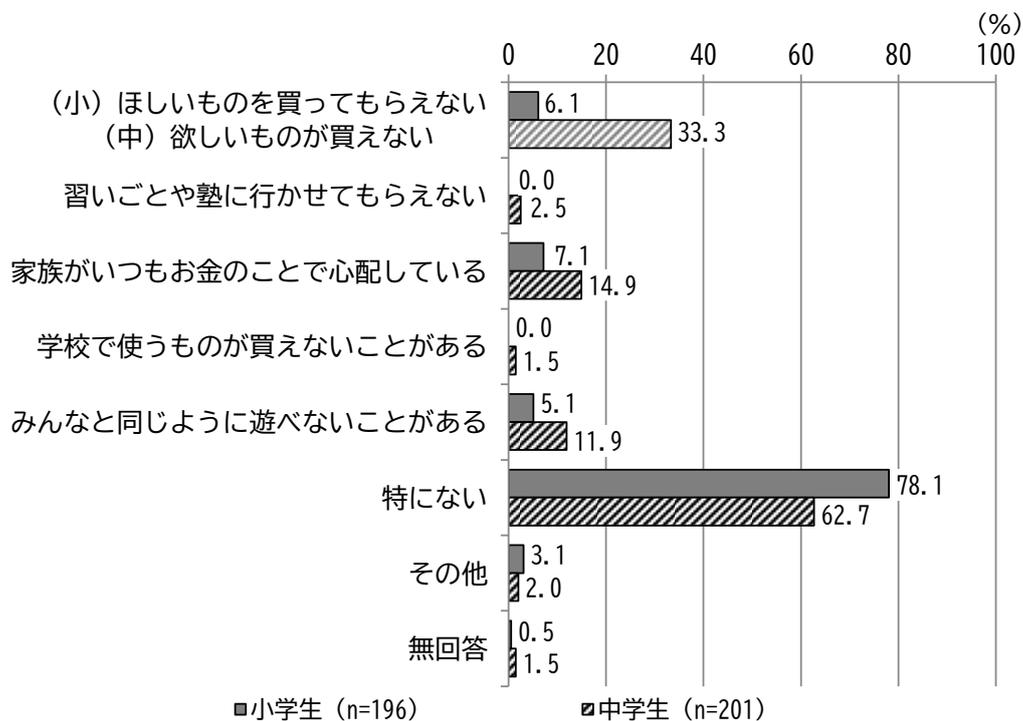
お金のことで、困ったり、不安に感じたりすることについては、「家族がいつもお金のことで心配している」が7.1%、「ほしいものを買ってもらえない」が6.1%となっています。

一方、「特にない」が78.1%となっています。

【中学生】

お金のことで、困ったり、不安に感じたりすることについては、「欲しいものが買えない」が33.3%と最も多く、次いで「家族がいつもお金のことで心配している」が14.9%、「みんなと同じように遊べないことがある」が11.9%となっています。

一方、「特にない」が62.7%となっています。



項目	小学生	比率	中学生	比率
(小) ほしいものを買ってもらえない (中) 欲しいものが買えない	12	6.1%	67	33.3%
習いごとや塾に行かせてもらえない	0	0.0%	5	2.5%
家族がいつもお金のことで心配している	14	7.1%	30	14.9%
学校で使うものが買えないことがある	0	0.0%	3	1.5%
みんなと同じように遊べないことがある	10	5.1%	24	11.9%
特にない	153	78.1%	126	62.7%
その他	6	3.1%	4	2.0%
無回答	1	0.5%	3	1.5%
回答者数	196	100.0%	201	100.0%

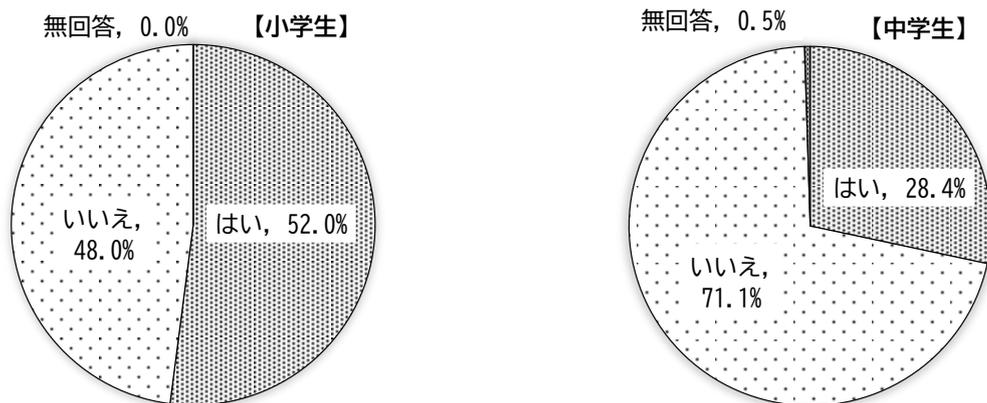
問 29 家での役割として家族の介護や世話をしていますか。あてはまるものを1つえらんでください。(SA)

【小学生】

家での役割として家族のお世話をしているかについては、「はい」が52.0%、「いいえ」が48.0%となっています。※小学生の設問では、介護という表現を使用せずに調査しました。

【中学生】

家での役割として家族の介護や世話をしているかについては、「はい」が28.4%、「いいえ」が71.1%となっています。



項目	小学生	比率	中学生	比率
はい	102	52.0%	57	28.4%
いいえ	94	48.0%	143	71.1%
無回答	0	0.0%	1	0.5%
合計	196	100.0%	201	100.0%

問30～問33は、問29で「はい」と答えた方にお聞きします。

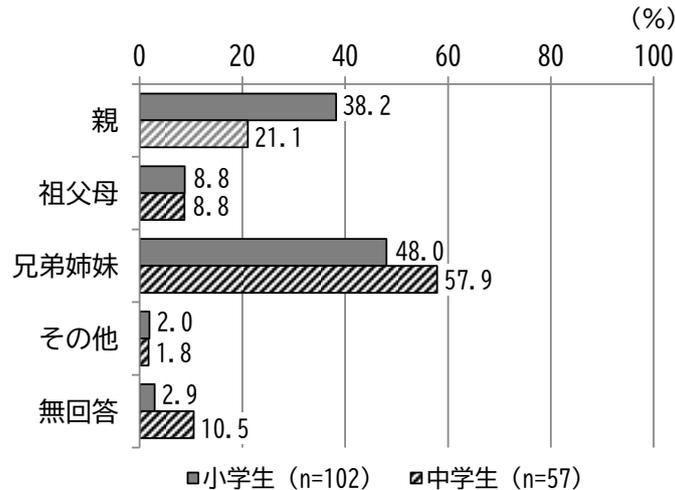
問 30 あなたがお世話をしている家族はだれですか。あてはまるものを1つえらんでください。(SA)

【小学生】

お世話をしている家族については、「兄弟姉妹」が48.0%と最も多く、次いで「親」が38.2%、「祖父母」が8.8%となっています。

【中学生】

お世話をしている家族については、「兄弟姉妹」が57.9%と最も多く、次いで「親」が21.1%、「祖父母」が8.8%となっています。



項目	小学生	比率	中学生	比率
親	39	38.2%	12	21.1%
祖父母	9	8.8%	5	8.8%
兄弟姉妹	49	48.0%	33	57.9%
その他	2	2.0%	1	1.8%
無回答	3	2.9%	6	10.5%
合計	102	100.0%	57	100.0%

問 31 介護や世話は、1週間にどのくらいの時間行っていますか。あてはまるものを1つえらんでください。(SA)

【小学生】

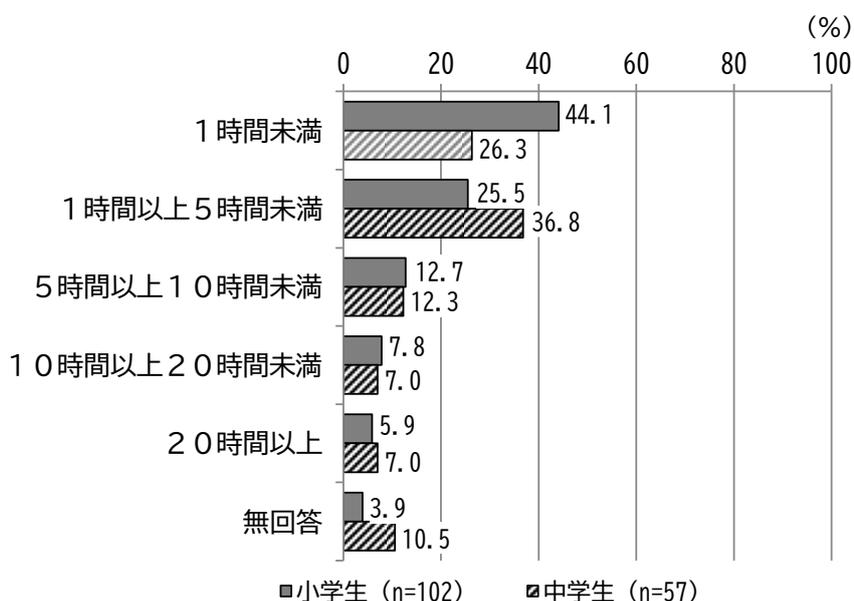
1週間のうち、家族のお世話を行っている時間については、「1時間未満」が44.1%と最も多く、次いで「1時間以上5時間未満」が25.5%、「5時間以上10時間未満」が12.7%となっています。

一方、「10時間以上20時間未満」と「20時間以上」を合わせた回答は13.7%となっています。

【中学生】

1週間のうち、家族の介護やお世話を行っている時間については、「1時間以上5時間未満」が36.8%と最も多く、次いで「1時間未満」が26.3%、「5時間以上10時間未満」が12.3%となっています。

一方、「10時間以上20時間未満」と「20時間以上」を合わせた回答は14.0%となっています。



項目	小学生	比率	中学生	比率
1時間未満	45	44.1%	15	26.3%
1時間以上5時間未満	26	25.5%	21	36.8%
5時間以上10時間未満	13	12.7%	7	12.3%
10時間以上20時間未満	8	7.8%	4	7.0%
20時間以上	6	5.9%	4	7.0%
無回答	4	3.9%	6	10.5%
合計	102	100.0%	57	100.0%

問 32 介護や世話をすることで、困っていることや負担に感じていることはありますか。特にあてはまるものをすべてえらんでください。(MA)

【小学生】

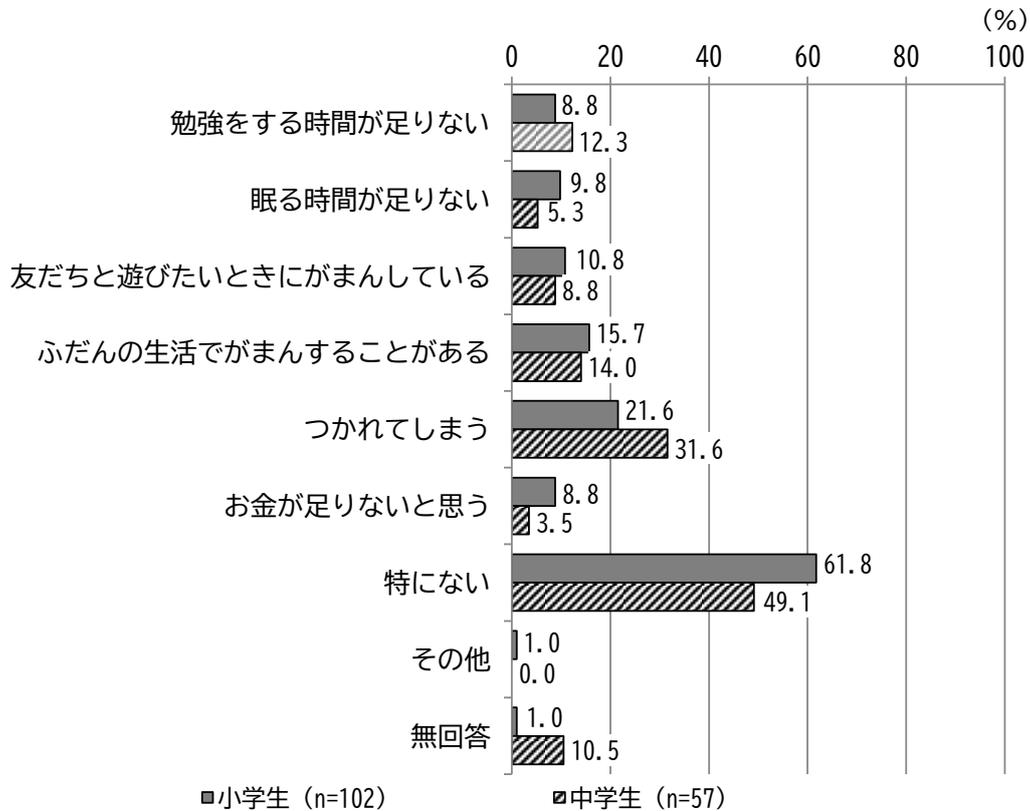
家族のお世話をすることで、困っていることやつらいと感じていることについては、「つかれてしまう」が21.6%、「ふだんの生活でがまんすることがある」が15.7%となっています。

一方、「特にない」が61.8%となっています。

【中学生】

家族のお世話をすることで、困っていることや負担に感じていることについては、「つかれてしまう」が31.6%と最も多く、次いで「ふだんの生活でがまんすることがある」が14.0%、「勉強をする時間が足りない」が12.3%となっています。

一方、「特にない」が49.1%となっています。



項目	小学生	比率	中学生	比率
勉強をする時間が足りない	9	8.8%	7	12.3%
眠る時間が足りない	10	9.8%	3	5.3%
友だちと遊びたいときにがまんしている	11	10.8%	5	8.8%
ふだんの生活でがまんすることがある	16	15.7%	8	14.0%
つかれてしまう	22	21.6%	18	31.6%
お金が足りないと思う	9	8.8%	2	3.5%
特にない	63	61.8%	28	49.1%
その他	1	1.0%	0	0.0%
無回答	1	1.0%	6	10.5%
回答者数	102		57	

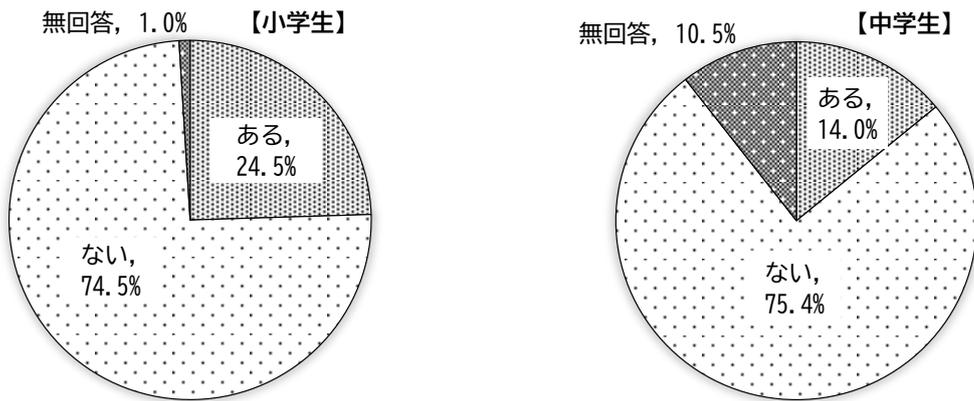
問 33 家族のお世話について困ったことを、学校の先生や友だちなどに相談したことはありますか。(SA)

【小学生】

家族のお世話について困ったことを、学校の先生や友だちなどに相談したことがあるかについては、「ある」が24.5%、「ない」が74.5%となっています。

【中学生】

家族のお世話について困ったことを、学校の先生や友だちなどに相談したことがあるかについては、「ある」が14.0%、「ない」が75.4%となっています。



項目	小学生	比率	中学生	比率
ある	25	24.5%	8	14.0%
ない	76	74.5%	43	75.4%
無回答	1	1.0%	6	10.5%
合計	102	100.0%	57	100.0%

1-8 インターネットなどの使い方について

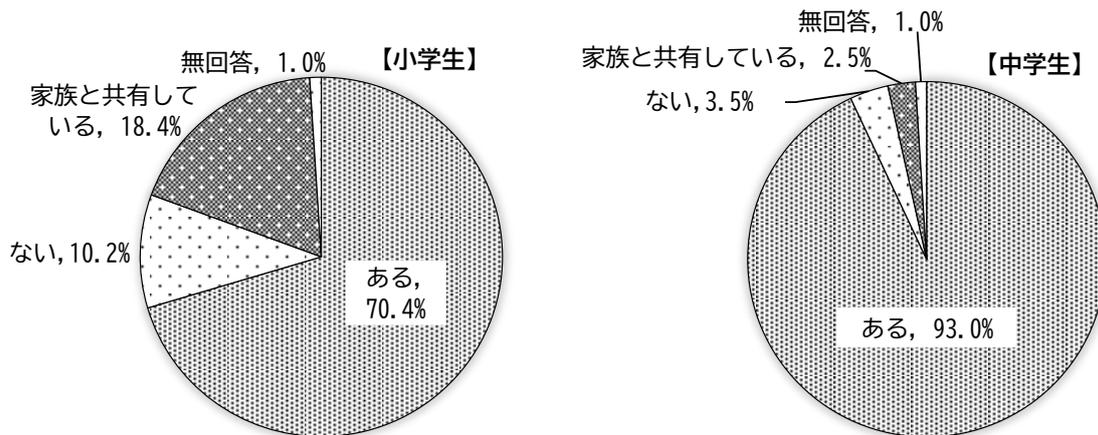
問 34 家にあなたが自由にインターネットを使えるパソコンやタブレット、スマートフォンなどがありますか。あてはまるものを1つえらんでください。(SA)

【小学生】

家にあなたが自由にインターネットを使えるパソコンやタブレット、スマートフォンなどがあるかについては、「ある」が70.4%、「ない」が10.2%、「家族と共有している」が18.4%となっています。

【中学生】

家にあなたが自由にインターネットを使えるパソコンやタブレット、スマートフォンなどがあるかについては、「ある」が93.0%、「ない」が3.5%、「家族と共有している」が2.5%となっています。



項目	小学生	比率	中学生	比率
ある	138	70.4%	187	93.0%
ない	20	10.2%	7	3.5%
家族と共有している	36	18.4%	5	2.5%
無回答	2	1.0%	2	1.0%
合計	196	100.0%	201	100.0%

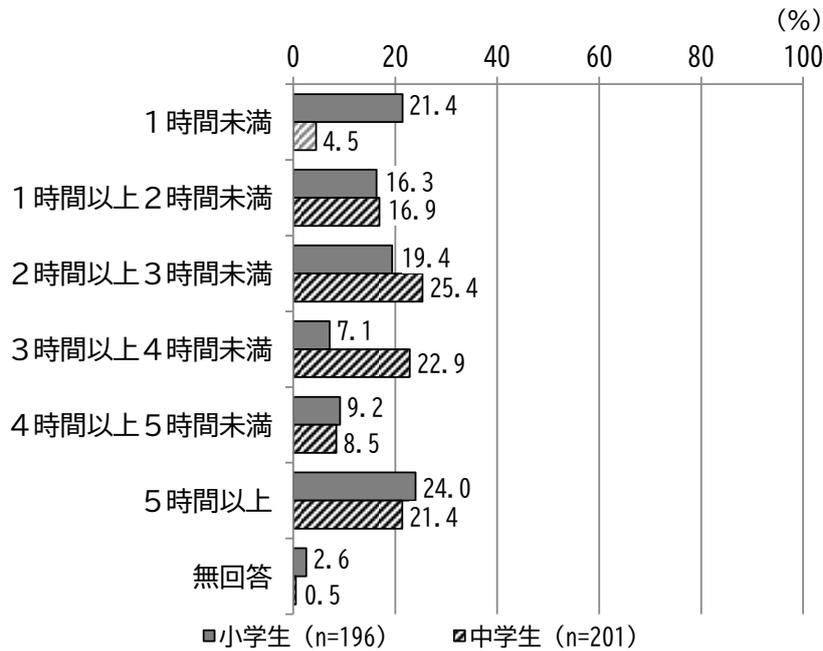
問 35 1日にスマートフォンやタブレット、パソコンなどデジタルデバイスを利用する時間はどのくらいですか。(学習目的は除く) あてはまるものを1つえらんでください。
(SA)

【小学生】

1日にスマートフォンやタブレット、パソコンなどを使っている時間については、「5時間以上」が24.0%と最も多く、次いで「1時間未満」が21.4%、「2時間以上3時間未満」が19.4%となっています。

【中学生】

1日にスマートフォンやタブレット、パソコンなどを使っている時間については、「2時間以上3時間未満」が25.4%と最も多く、次いで「3時間以上4時間未満」が22.9%、「5時間以上」が21.4%となっています。



項目	小学生	比率	中学生	比率
1時間未満	42	21.4%	9	4.5%
1時間以上2時間未満	32	16.3%	34	16.9%
2時間以上3時間未満	38	19.4%	51	25.4%
3時間以上4時間未満	14	7.1%	46	22.9%
4時間以上5時間未満	18	9.2%	17	8.5%
5時間以上	47	24.0%	43	21.4%
無回答	5	2.6%	1	0.5%
合計	196	100.0%	201	100.0%

1-9 松伏町について

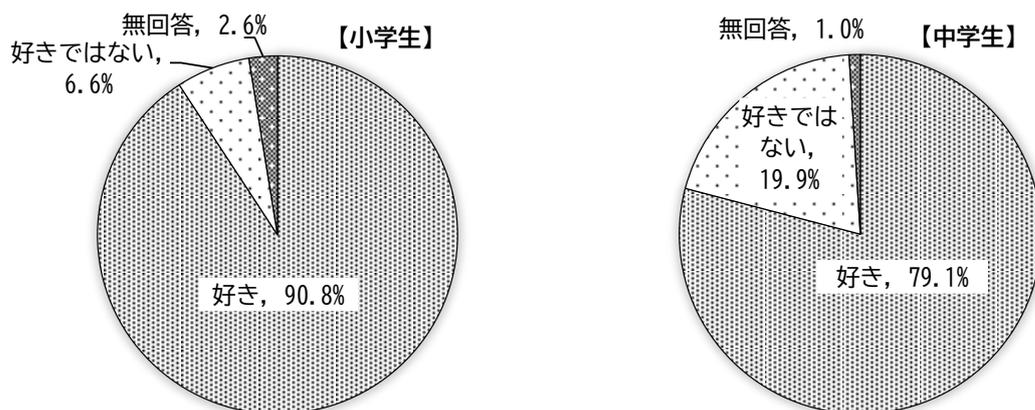
問 36 松伏町は好きですか。(SA)

【小学生】

松伏町は好きかについては、「好き」が90.8%、「好きではない」が6.6%となっています。

【中学生】

松伏町は好きかについては、「好き」が79.1%、「好きではない」が19.9%となっています。



項目	小学生	比率	中学生	比率
好き	178	90.8%	159	79.1%
好きではない	13	6.6%	40	19.9%
無回答	5	2.6%	2	1.0%
合計	196	100.0%	201	100.0%

問 37 大人になっても松伏町で暮らしたいと思いますか。あてはまるものを1つえらんでください。(SA)

【小学生】

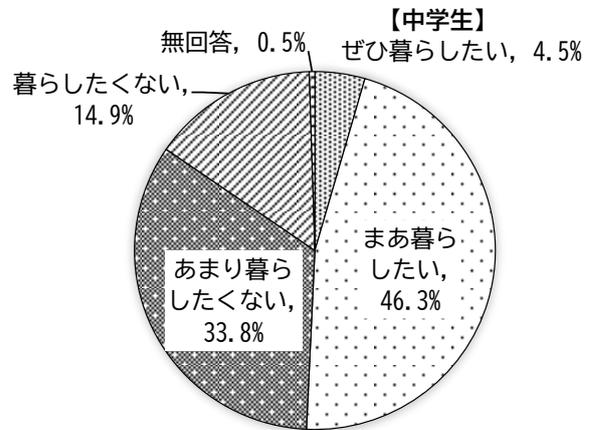
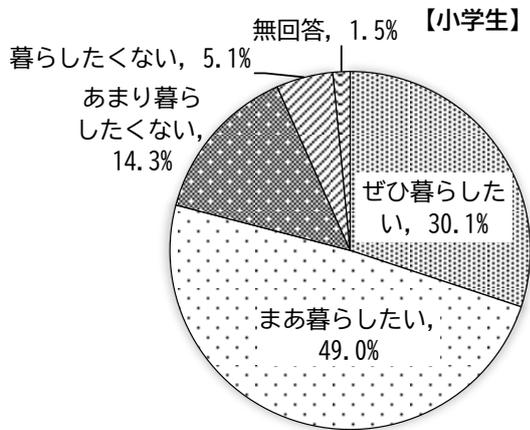
大人になっても松伏町で暮らしたいと思うかについての「ぜひ暮らしたい」「まあ暮らしたい」を合わせた『暮らしたい』が79.1%となっています。

一方、「あまり暮らしたくない」「暮らしたくない」を合わせた『暮らしたくない』は、19.4%となっています。

【中学生】

大人になっても松伏町で暮らしたいと思うかについての「ぜひ暮らしたい」「まあ暮らしたい」を合わせた『暮らしたい』が50.8%となっています。

一方、「あまり暮らしたくない」「暮らしたくない」を合わせた『暮らしたくない』は、48.7%となっています。



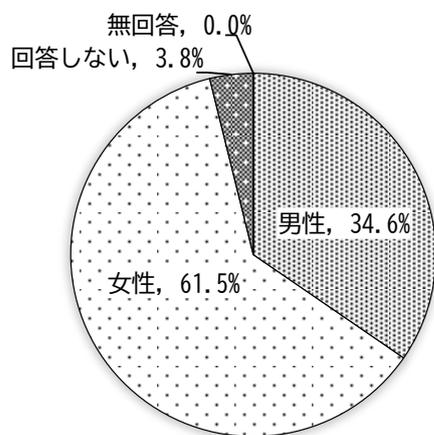
項目	小学生	比率	中学生	比率
ぜひ暮らしたい	59	30.1%	9	4.5%
まあ暮らしたい	96	49.0%	93	46.3%
あまり暮らしたくない	28	14.3%	68	33.8%
暮らしたくない	10	5.1%	30	14.9%
無回答	3	1.5%	1	0.5%
合計	196	100.0%	201	100.0%

2. 15～29歳調査

2-1 あなたご自身のことについて

問1 あなたの性別を選んでください。あてはまるものを1つ選んでください。(SA)

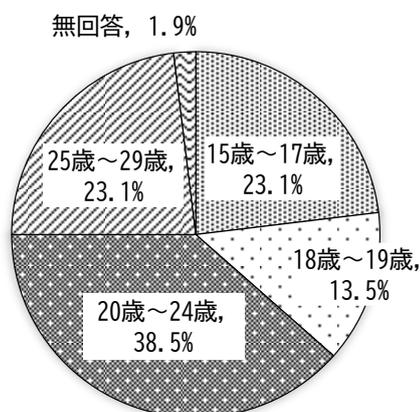
性別については、「男性」が34.6%、「女性」が61.5%となっています。



項目	度数	比率
男性	18	34.6%
女性	32	61.5%
回答しない	2	3.8%
無回答	0	0.0%
合計	52	100.0%

問2 あなたの年齢をお答えください。あてはまるものを1つ選んでください。(SA)

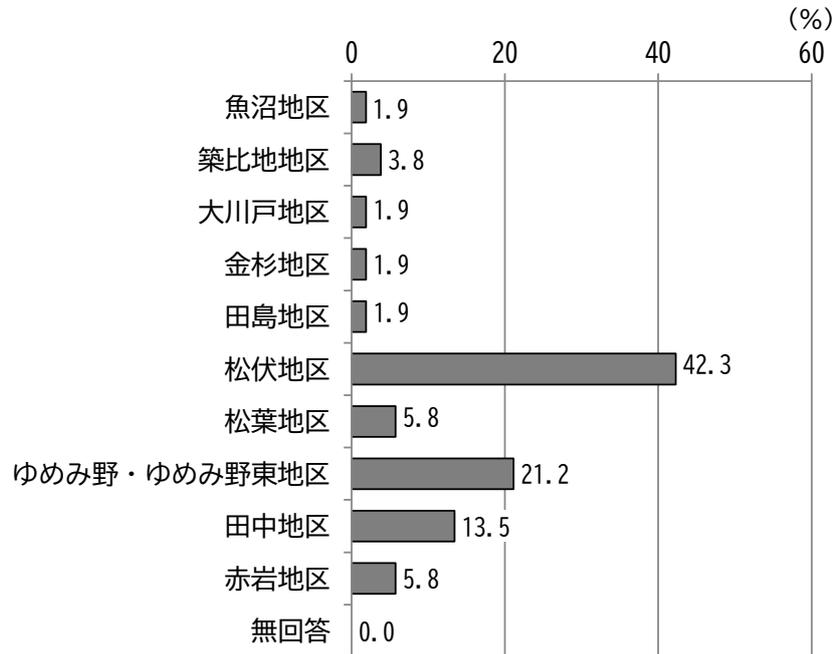
年齢については、「15歳～17歳」「25歳～29歳」がともに23.1%、「18歳～19歳」が13.5%、「20歳～24歳」が38.5%となっています。



項目	度数	比率
15歳～17歳	12	23.1%
18歳～19歳	7	13.5%
20歳～24歳	20	38.5%
25歳～29歳	12	23.1%
無回答	1	1.9%
合計	52	100.0%

問3 あなたのお住いの地区はどちらですか。あてはまるものを1つ選んでください。(SA)

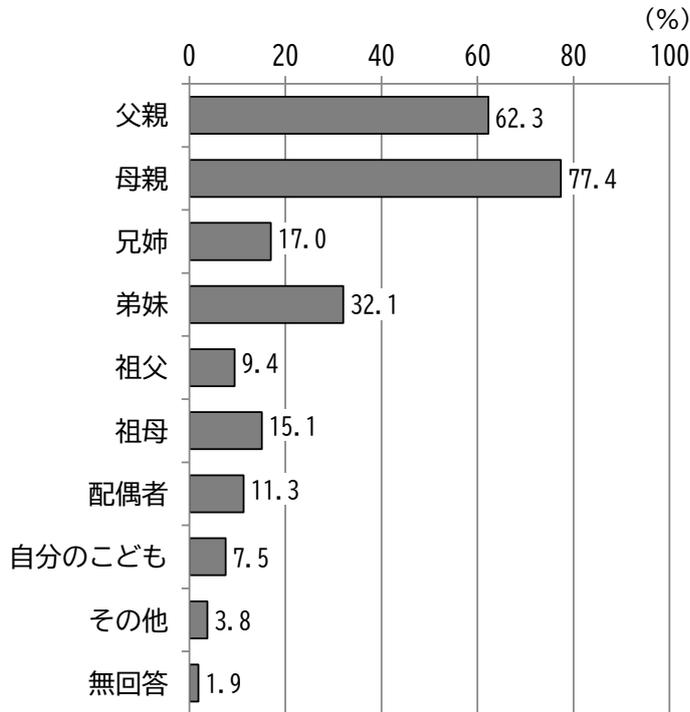
お住いの地区については、「松伏地区」が42.3%、「ゆめみ野・ゆめみ野東地区」が21.2%、「田中地区」が13.5%となっています。



項目	度数	比率
魚沼地区	1	1.9%
築比地地区	2	3.8%
大川戸地区	1	1.9%
金杉地区	1	1.9%
田島地区	1	1.9%
松伏地区	22	42.3%
松葉地区	3	5.8%
ゆめみ野・ゆめみ野東地区	11	21.2%
田中地区	7	13.5%
赤岩地区	3	5.8%
無回答	0	0.0%
合計	52	100.0%

問4 現在、あなたが一緒に住んでいる人をすべて選んでください。(MA)

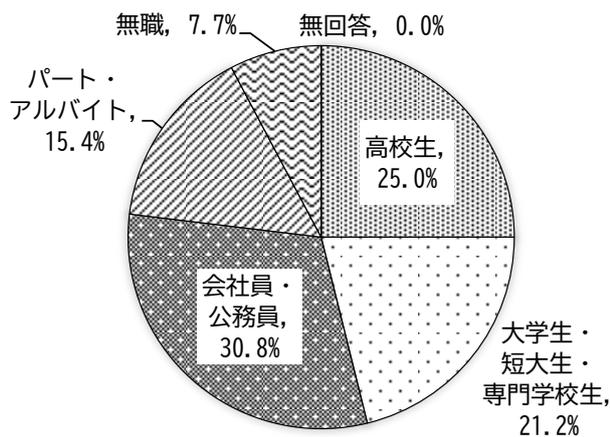
一緒に住んでいる人については、「母親」が77.4%と最も多く、次いで「父親」が62.3%、「弟妹」が32.1%となっています。



項目	度数	比率
父親	33	62.3%
母親	41	77.4%
兄姉	9	17.0%
弟妹	17	32.1%
祖父	5	9.4%
祖母	8	15.1%
配偶者	6	11.3%
自分の子ども	4	7.5%
その他	2	3.8%
無回答	1	1.9%
回答者数	53	

問5 次の中から、あなたに最も当てはまるものを1つ選んでください。(SA)

現在の当てはまるものについては、「会社員・公務員」が30.8%と最も多く、次いで「高校生」が25.0%、「大学生・短大生・専門学校生」が21.2%となっています。



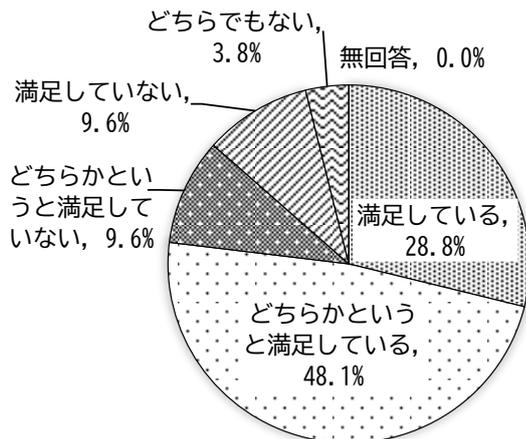
項目	度数	比率
高校生	13	25.0%
大学生・短大生・専門学校生	11	21.2%
会社員・公務員	16	30.8%
パート・アルバイト	8	15.4%
無職	4	7.7%
無回答	0	0.0%
合計	52	100.0%

2-2 ふだんの暮らしについて

問6 あなたは、現在の生活に満足していますか。あてはまるものを1つ選んでください。
(SA)

現在の生活に満足度についての「満足している」と「どちらかという満足している」を合わせた『満足している』が76.9%となっています。

一方、「どちらかという満足していない」と「満足していない」を合わせた『満足していない』は、19.2%となっています。

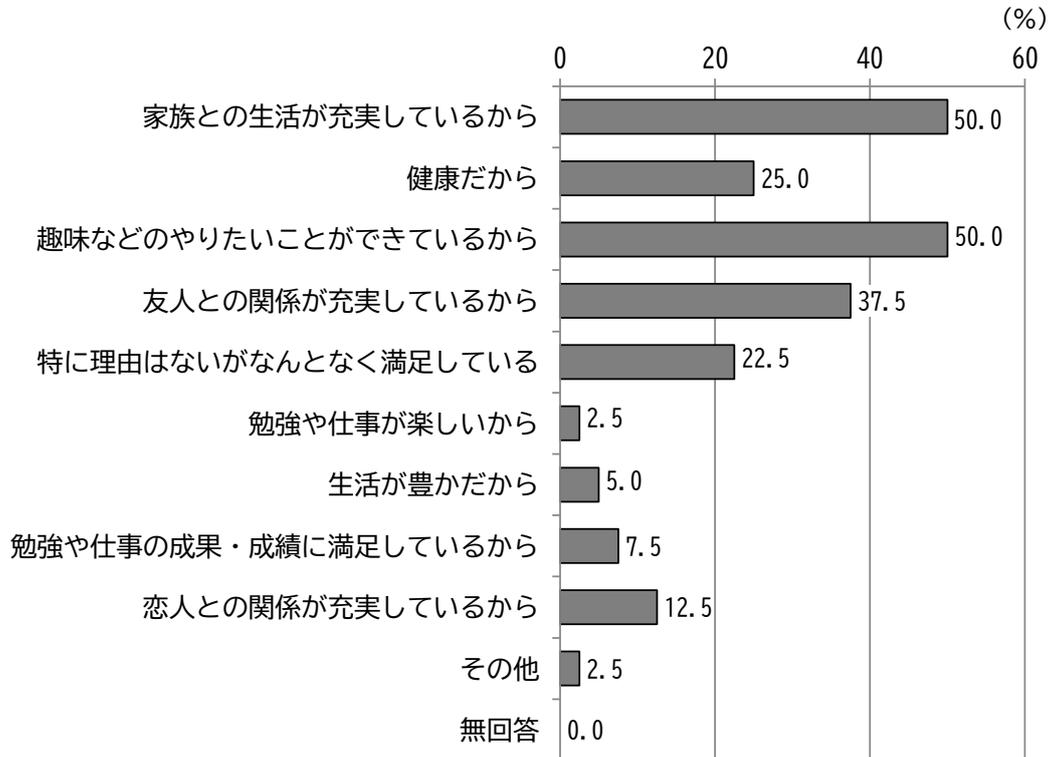


項目	度数	比率
満足している	15	28.8%
どちらかという満足している	25	48.1%
どちらかという満足していない	5	9.6%
満足していない	5	9.6%
どちらでもない	2	3.8%
無回答	0	0.0%
合計	52	100.0%

問6で「満足している」「どちらかという満足している」と回答した方に伺います。

問7 あなたが現在の生活に満足していると思う理由は何ですか。あてはまるものを3つまで選んでください。(MA)

現在の生活に満足していると思う理由については、「家族との生活が充実しているから」、「趣味などのやりたいことができているから」がともに50.0%、「友人との関係が充実しているから」が37.5%、「健康だから」が25.0%となっています。



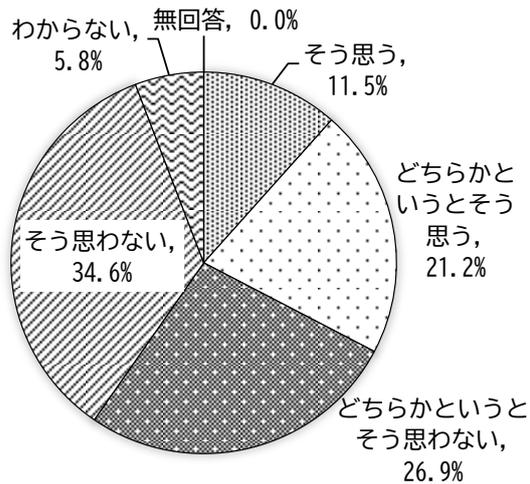
項目	度数	比率
家族との生活が充実しているから	20	50.0%
健康だから	10	25.0%
趣味などのやりたいことができているから	20	50.0%
友人との関係が充実しているから	15	37.5%
特に理由はないがなんとなく満足している	9	22.5%
勉強や仕事が楽しいから	1	2.5%
生活が豊かだから	2	5.0%
勉強や仕事の成果・成績に満足しているから	3	7.5%
恋人との関係が充実しているから	5	12.5%
その他	1	2.5%
無回答	0	0.0%
回答者数	40	

2-3 あなたと社会のつながりについて

問8 あなたは、社会全体に対して、自分の意見を言える機会があると思いますか。あてはまるものを1つ選んでください。(SA)

社会全体に対して、自分の意見を言える機会があると思うかについての「そう思う」、「どちらかというと思う」とそう思うを合わせた『そう思う』が32.7%となっています。

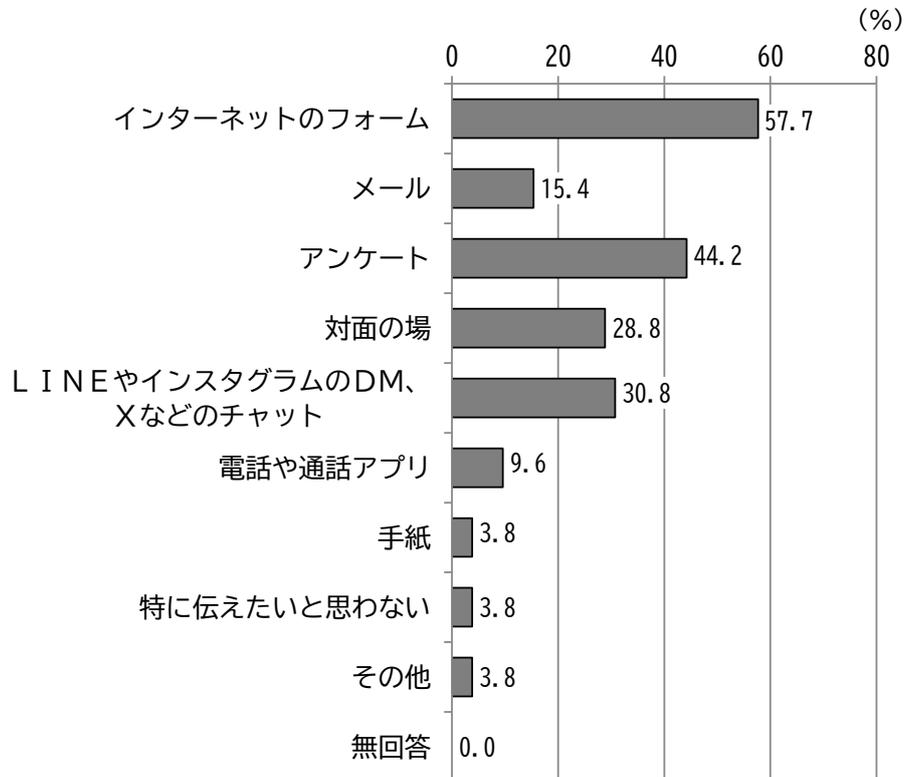
一方、「どちらかというと思う」と「そう思わない」を合わせた『そう思わない』は、61.5%となっています。



項目	度数	比率
そう思う	6	11.5%
どちらかというと思う	11	21.2%
どちらかというと思う	14	26.9%
そう思わない	18	34.6%
わからない	3	5.8%
無回答	0	0.0%
合計	52	100.0%

問9 あなたが、社会や大人に対して、自分の考えや意見を伝えたい場合、どのような方法が伝えやすいと思いますか。あてはまるものを3つまで選んでください。(MA)

社会や大人に対して、自分の考えや意見を伝えたい場合、伝えやすいと思う方法については、「インターネットのフォーム」が57.7%と最も多く、次いで「アンケート」が44.2%、「LINEやインスタグラムのDM、Xなどのチャット」が30.8%、「対面の場」が28.8%となっています。



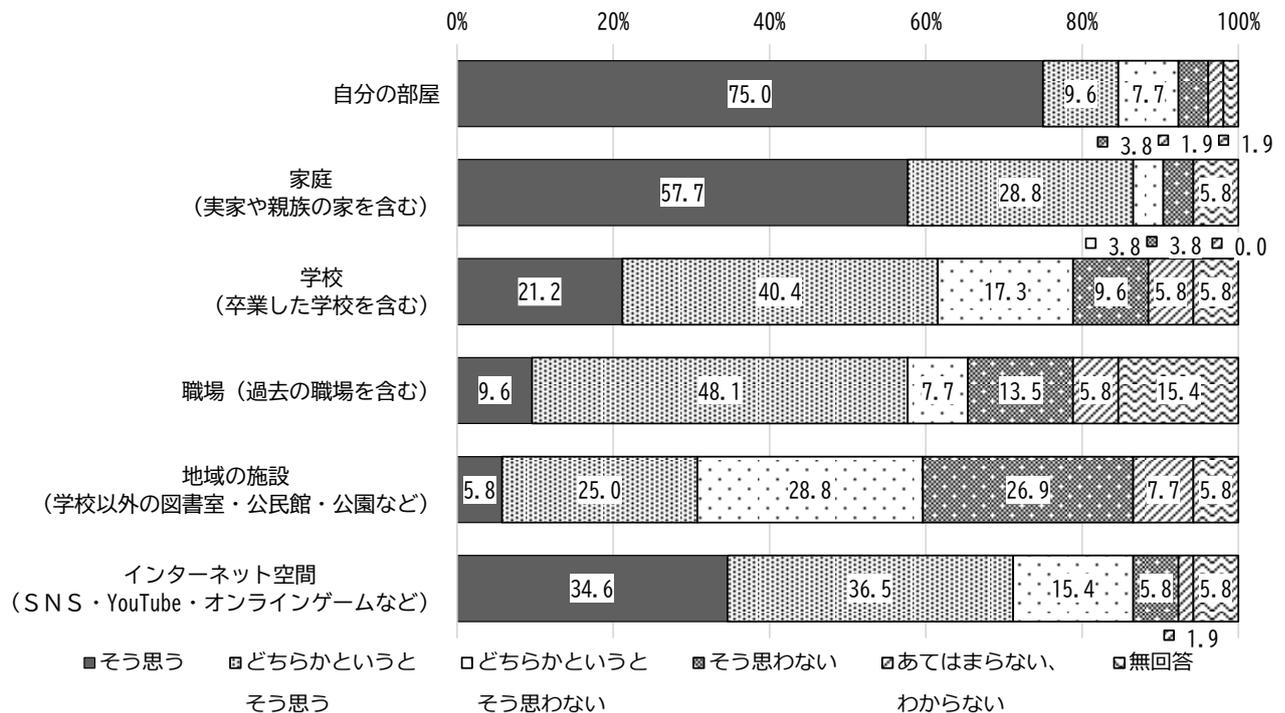
項目	度数	比率
インターネットのフォーム	30	57.7%
メール	8	15.4%
アンケート	23	44.2%
対面の場	15	28.8%
LINEやインスタグラムのDM、Xなどのチャット	16	30.8%
電話や通話アプリ	5	9.6%
手紙	2	3.8%
特に伝えたいと思わない	2	3.8%
その他	2	3.8%
無回答	0	0.0%
回答者数	52	100.0%

2-4 居場所について

問10 次の場所は、あなたにとっての居場所（ここに居たいと感じる場所）となっていますか。それぞれにあてはまるものを1つ選んでください。（SA）

居場所（ここに居たいと感じる場所）となっているところについて「そう思う」「どちらかというと思う」を合わせた『そう思う』場所では、「家庭（実家や親族の家を含む）」が「そう思う」、「どちらかというと思う」を合わせた『そう思う』が86.5%と多く、次いで「自分の部屋」が「そう思う」、「どちらかというと思う」を合わせた『そう思う』が84.6%となっています。

一方、「どちらかというと思わない」「そう思わない」を合わせた『そう思わない』場所では、「地域の施設（学校以外の図書室・公民館・公園など）」が「どちらかというと思わない」、「そう思わない」を合わせた『そう思わない』が55.7%となっています。

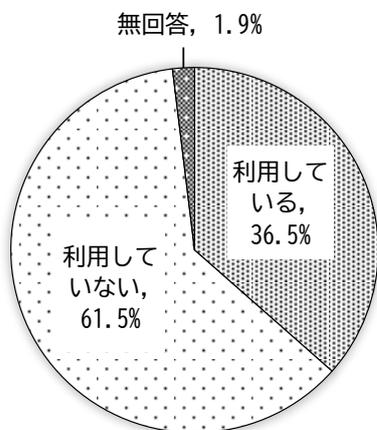


上段：度数 下段：比率

項目	そう思う	どちらかというと思う	どちらかというと思わない	そう思わない	あてはまらない	無回答	合計
自分の部屋	39	5	4	2	1	1	52
	75.0%	9.6%	7.7%	3.8%	1.9%	1.9%	100.0%
家庭 (実家や親族の家を含む)	30	15	2	2	0	3	52
	57.7%	28.8%	3.8%	3.8%	0.0%	5.8%	100.0%
学校 (卒業した学校を含む)	11	21	9	5	3	3	52
	21.2%	40.4%	17.3%	9.6%	5.8%	5.8%	100.0%
職場 (過去の職場を含む)	5	25	4	7	3	8	52
	9.6%	48.1%	7.7%	13.5%	5.8%	15.4%	100.0%
地域の施設 (学校以外の図書室・公民館・公園など)	3	13	15	14	4	3	52
	5.8%	25.0%	28.8%	26.9%	7.7%	5.8%	100.0%
インターネット空間 (SNS・YouTube・オンラインゲームなど)	18	19	8	3	1	3	52
	34.6%	36.5%	15.4%	5.8%	1.9%	5.8%	100.0%

問11 あなたは、家や学校、職場以外に、「ここに居たい」と感じる居場所があり、利用していますか。(SA)

家や学校、職場以外に、「ここに居たい」と感じる居場所があり、利用しているかについては、「利用している」が36.5%、「利用していない」が61.5%となっています。

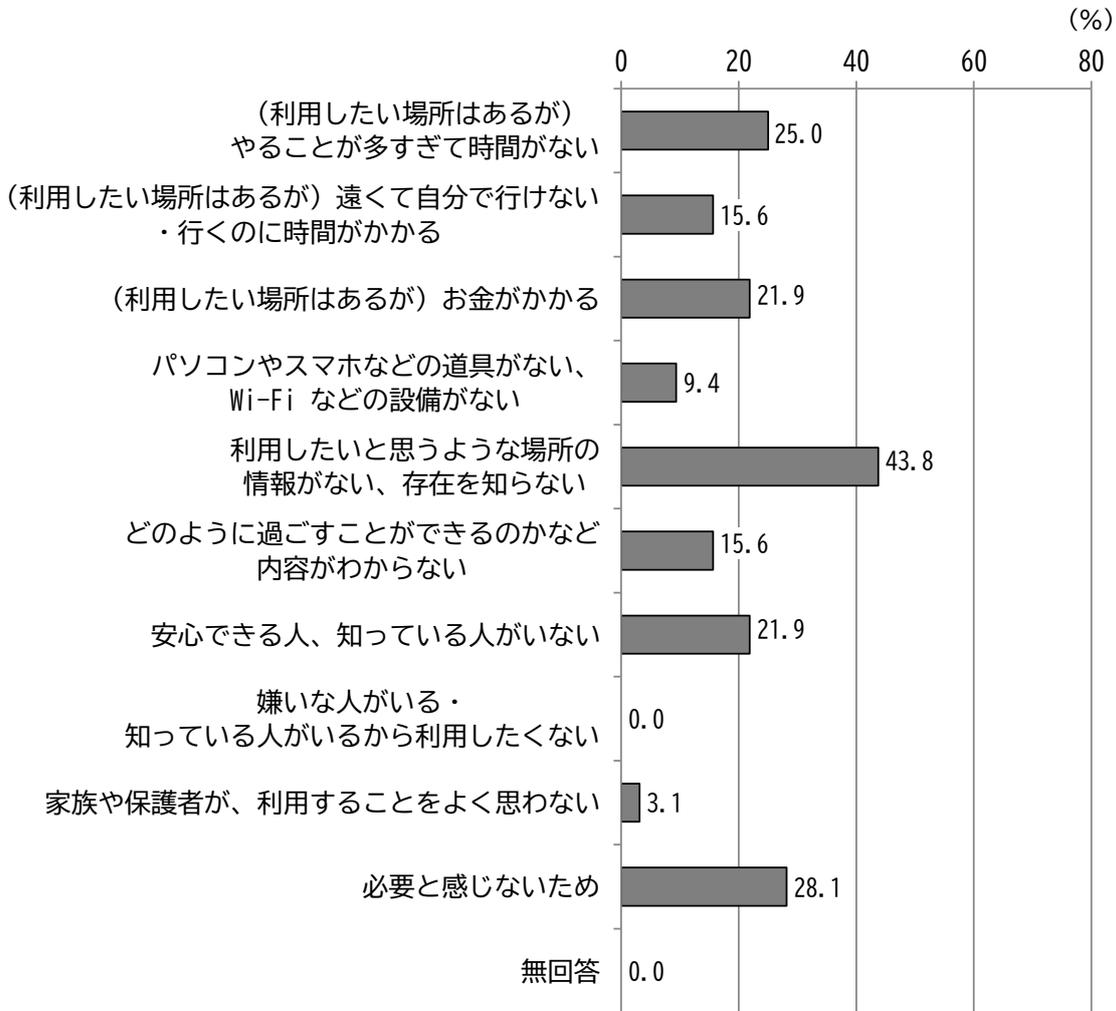


項目	度数	比率
利用している	19	36.5%
利用していない	32	61.5%
無回答	1	1.9%
合計	52	100.0%

問11で「利用していない」と答えた方に伺います。

問12 家や学校、職場以外に「ここに居たい」と感じる場所を利用していない理由を教えてください。あてはまるものを3つまで選んでください。(MA)

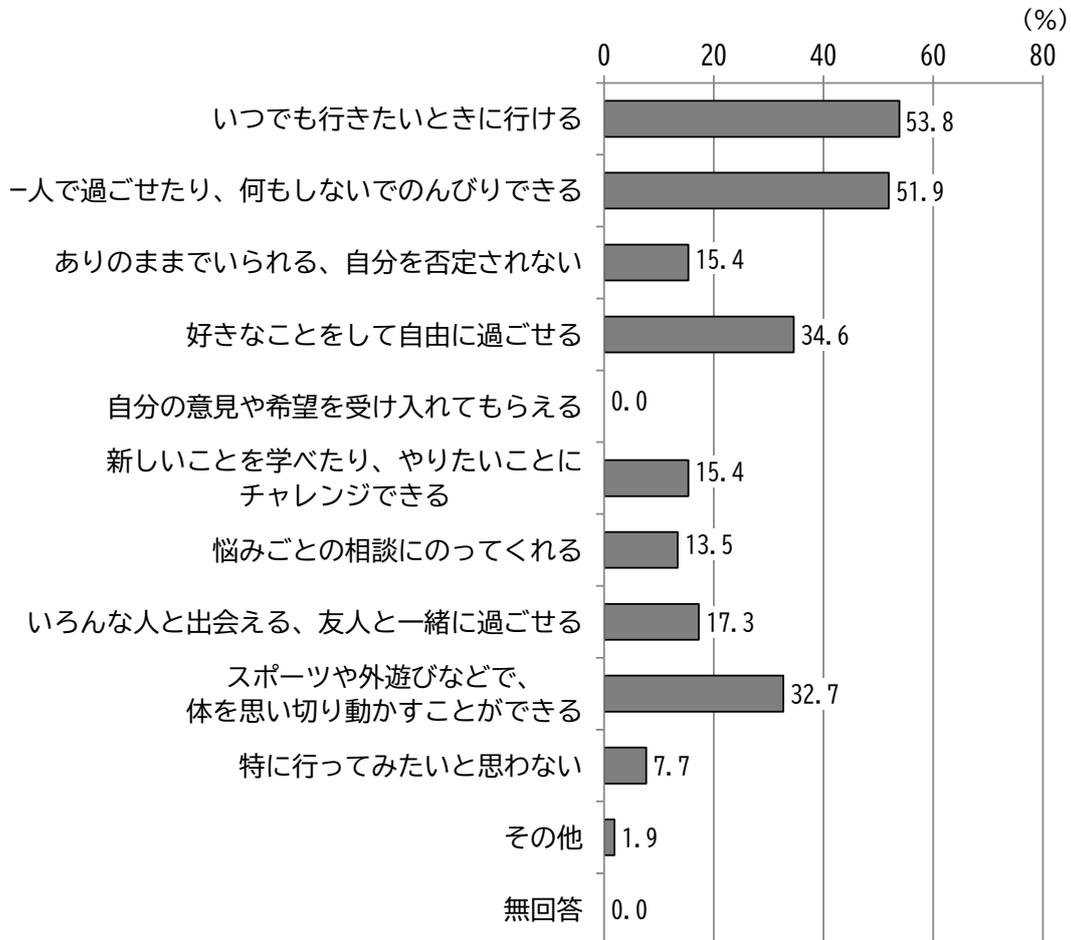
家や学校、職場以外に「ここに居たい」と感じる場所を利用していない理由については、「利用したいと思うような場所の情報がない、存在を知らない」が43.8%、次いで「必要と感じないため」が28.1%、「(利用したい場所はあるが) やることが多すぎて時間がない」が25.0%となっています。



項目	度数	比率
(利用したい場所はあるが) やることが多すぎて時間がない	8	25.0%
(利用したい場所はあるが) 遠くて自分で行けない・行くのに時間がかかる	5	15.6%
(利用したい場所はあるが) お金がかかる	7	21.9%
パソコンやスマホなどの道具がない、Wi-Fiなどの設備がない	3	9.4%
利用したいと思うような場所の情報がない、存在を知らない	14	43.8%
どのように過ごすことができるのかなど内容がわからない	5	15.6%
安心できる人、知っている人がいない	7	21.9%
嫌いな人がいる・知っている人がいるから利用したくない	0	0.0%
家族や保護者が、利用することをよく思わない	1	3.1%
必要と感じないため	9	28.1%
無回答	0	0.0%
回答者数	32	

問 13 あなたは、家や学校、職場以外にどのような居場所であれば行ってみたいと思いますか。あてはまるものを3つまで選んでください。(MA)

家や学校、職場以外にどのような居場所であれば行ってみたいと思うかについては、「いつでも行きたいときに行ける」が53.8%、「一人で過ごせたり、何もしないでのんびりできる」が51.9%、「好きなことをして自由に過ごせる」が34.6%、「スポーツや外遊びなどで、体を思い切り動かすことができる」が32.7%となっています。

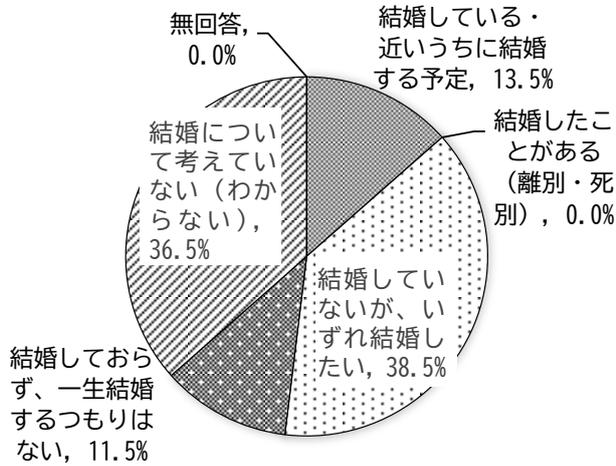


項目	度数	比率
いつでも行きたいときに行ける	28	53.8%
一人で過ごせたり、何もしないでのんびりできる	27	51.9%
ありのままでいられる、自分を否定されない	8	15.4%
好きなことをして自由に過ごせる	18	34.6%
自分の意見や希望を受け入れてもらえる	0	0.0%
新しいことを学べたり、やりたいことにチャレンジできる	8	15.4%
悩みごとの相談にのってくれる	7	13.5%
いろいろな人と出会える、友人と一緒に過ごせる	9	17.3%
スポーツや外遊びなどで、体を思い切り動かすことができる	17	32.7%
特に行ってみたいと思わない	4	7.7%
その他	1	1.9%
無回答	0	0.0%
回答者数	52	

2-5 結婚や出産について

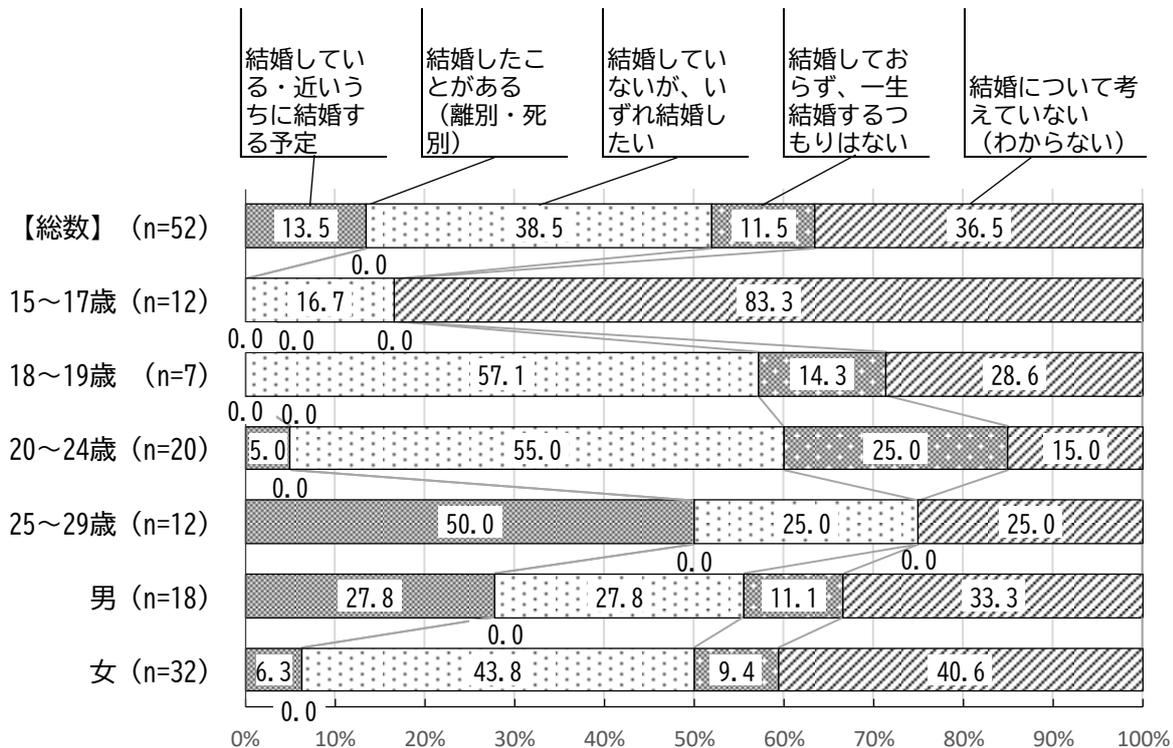
問 14 あなたは現在結婚していますか。結婚していない場合、自分の一生を通じて結婚したいと思いますか。あてはまるものを1つ選んでください。(SA)

結婚しているかについては、「結婚していないが、いずれ結婚したい」が38.5%、「結婚について考えていない(わからない)」が36.5%、「結婚している・近いうちに結婚する予定」が13.5%となっています。



項目	度数	比率
結婚している・近いうちに結婚する予定	7	13.5%
結婚したことがある(離別・死別)	0	0.0%
結婚していないが、いずれ結婚したい	20	38.5%
結婚しておらず、一生結婚するつもりはない	6	11.5%
結婚について考えていない(わからない)	19	36.5%
無回答	0	0.0%
合計	52	100.0%

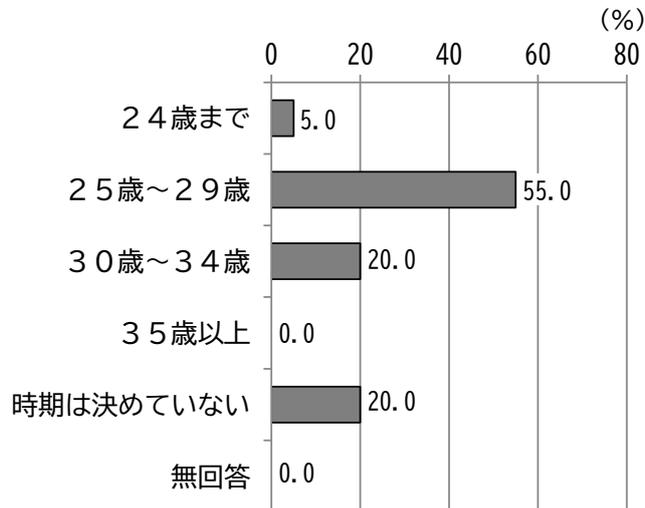
■年齢別・男女別



問14で「結婚していないが、いずれ結婚したい」と答えた方に伺います。

問15 何歳くらいまでに結婚したいと考えていますか。あてはまるものを1つ選んでください。(SA)

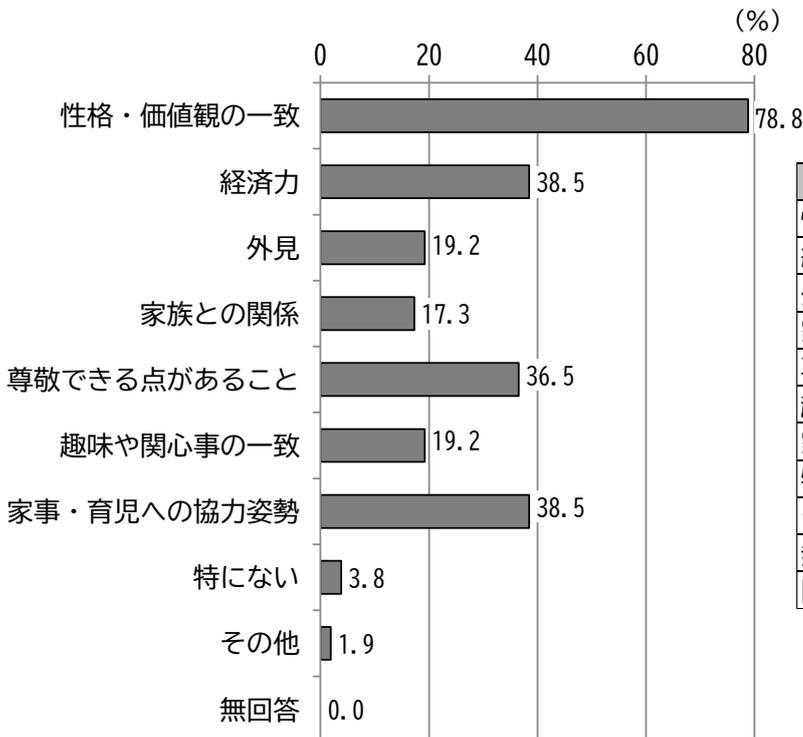
結婚したい年齢については、「25歳～29歳」が55.0%と最も多く、次いで「30歳～34歳」「時期は決めていない」がともに20.0%となっています。



項目	度数	比率
24歳まで	1	5.0%
25歳～29歳	11	55.0%
30歳～34歳	4	20.0%
35歳以上	0	0.0%
時期は決めていない	4	20.0%
無回答	0	0.0%
回答者数	20	100.0%

問16 結婚相手に求めることとして、特に重要だと思うことは何ですか。あてはまるものを3つまで選んでください。(MA)

結婚相手に求めることとして、特に重要だと思うことについては、「性格・価値観の一致」が78.8%、「経済力」「家事・育児への協力姿勢」がともに38.5%となっています。



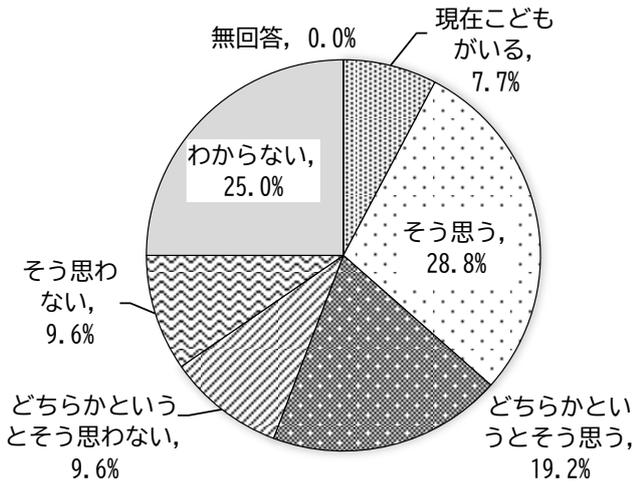
項目	度数	比率
性格・価値観の一致	16	78.8%
経済力	8	38.5%
外見	4	19.2%
家族との関係	3	17.3%
尊敬できる点があること	7	36.5%
趣味や関心事の一致	4	19.2%
家事・育児への協力姿勢	8	38.5%
特にない	1	3.8%
その他	0	1.9%
無回答	0	0.0%
回答者数	0	0.0%

問 17 あなたは将来、子どもを持ちたいと思いますか。あてはまるものを1つ選んでください。(SA)

将来、子どもを持ちたいと思うかについての「そう思う」「どちらかというと思う」を合わせた『そう思う』が48.0%となっています。

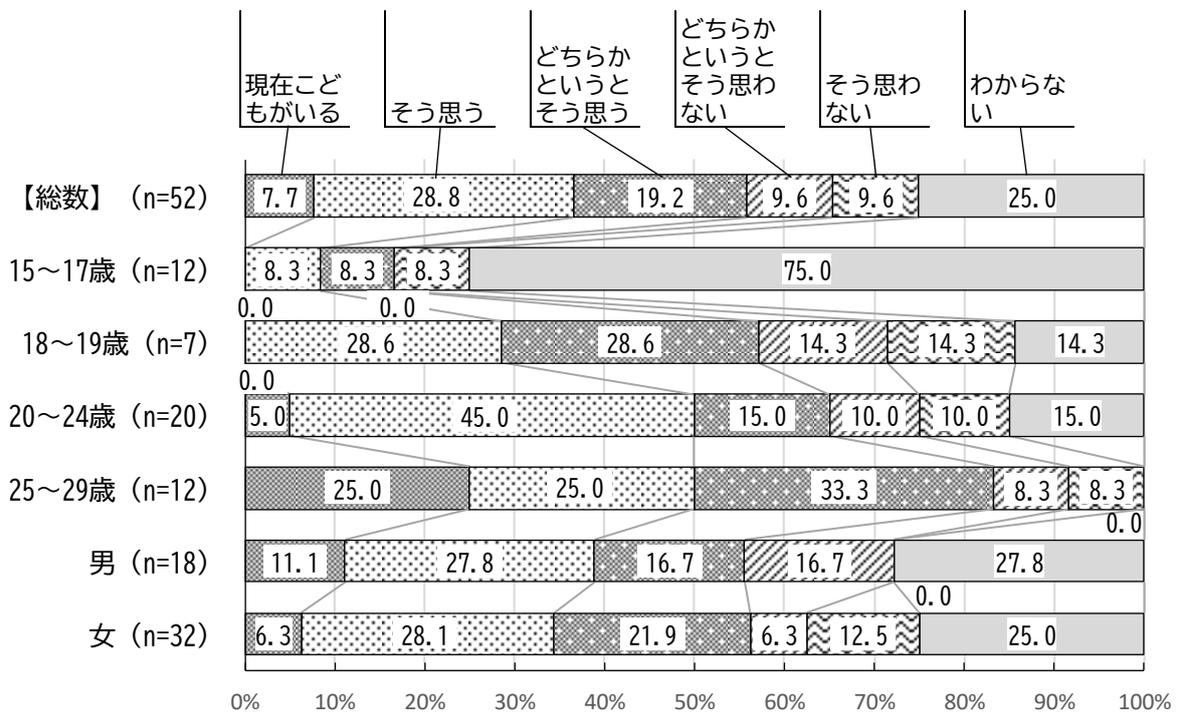
一方、「どちらかというと思わない」「そう思わない」を合わせた『そう思わない』が19.2%となっています。

また、「現在子どもがいる」が7.7%となっています。



項目	度数	比率
現在子どもがいる	4	7.7%
そう思う	15	28.8%
どちらかというと思う	10	19.2%
どちらかというと思わない	5	9.6%
そう思わない	5	9.6%
わからない	13	25.0%
無回答	0	0.0%
合計	52	100.0%

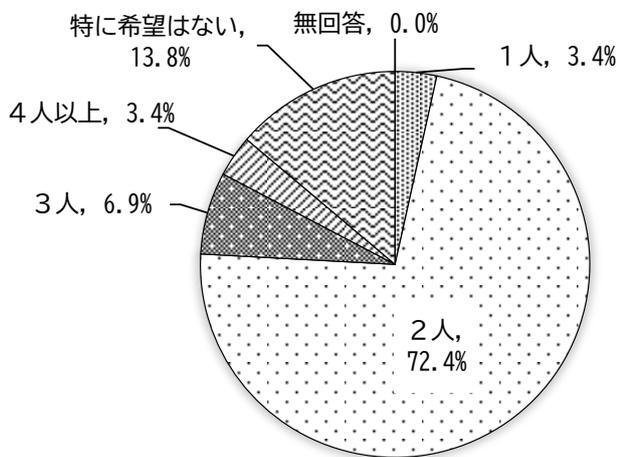
■年齢別・男女別



問17で「現在子どもがいる、そう思う、どちらかというと思う」と答えた方に伺います。

問 18 子どもは何人くらい欲しいと考えていますか。あてはまるものを1つ選んでください。(SA)

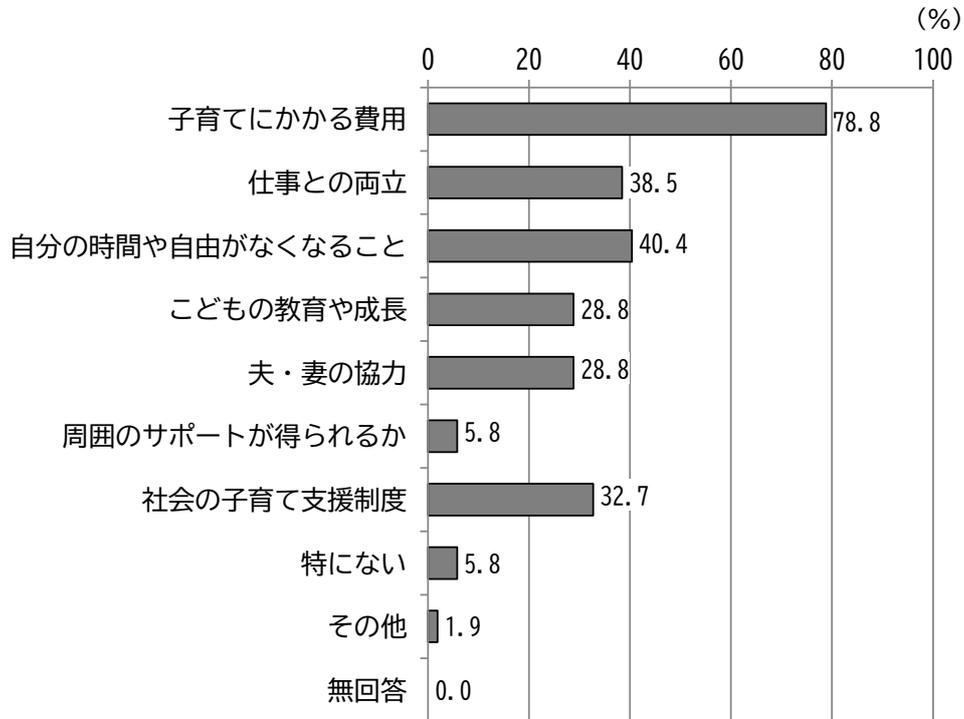
子どもは何人くらい欲しいと考えているかについては、「2人」が72.4%となっています。
一方、「特に希望はない」が13.8%となっています。



項目	度数	比率
1人	1	3.4%
2人	21	72.4%
3人	2	6.9%
4人以上	1	3.4%
特に希望はない	4	13.8%
無回答	0	0.0%
回答者数	29	100.0%

問 19 こどもを持つことについて、不安に感じるのはどのようなことですか。あてはまるものを3つまで選んでください。(MA)

こどもを持つことについて、不安に感じることについては、「子育てにかかる費用」が78.8%、「自分の時間や自由がなくなること」が40.4%、「仕事との両立」が38.5%となっています。



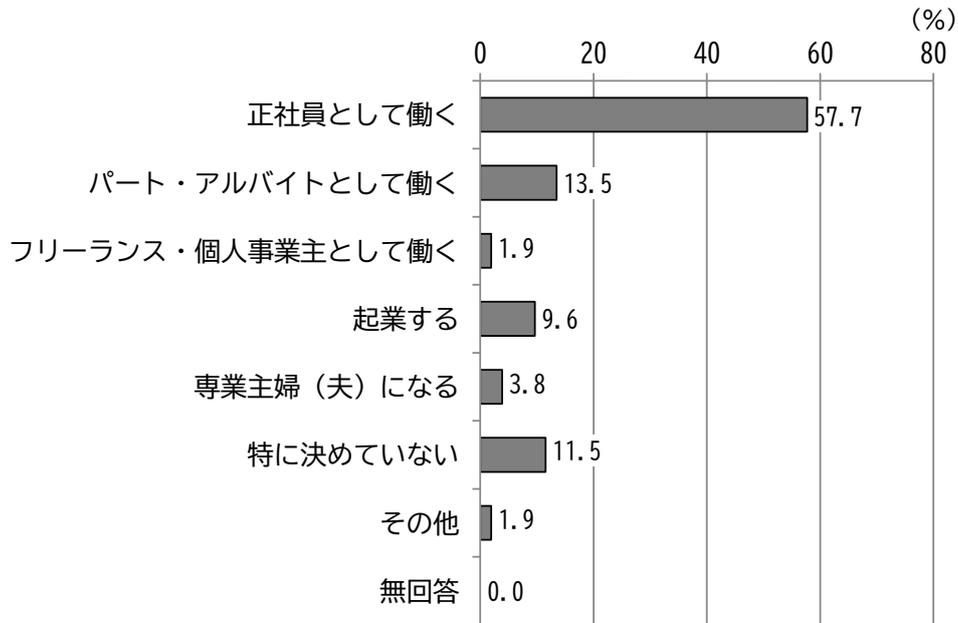
項目	度数	比率
子育てにかかる費用	41	78.8%
仕事との両立	20	38.5%
自分の時間や自由がなくなること	21	40.4%
こどもの教育や成長	15	28.8%
夫・妻の協力	15	28.8%
周囲のサポートが得られるか	3	5.8%
社会の子育て支援制度	17	32.7%
特にない	3	5.8%
その他	1	1.9%
無回答	0	0.0%
回答者数	52	

2-6 仕事のことについて

問 20 現在の状況に関わらず、あなたは将来どのような働き方をしたいですか。あてはまるものを1つ選んでください。(SA)

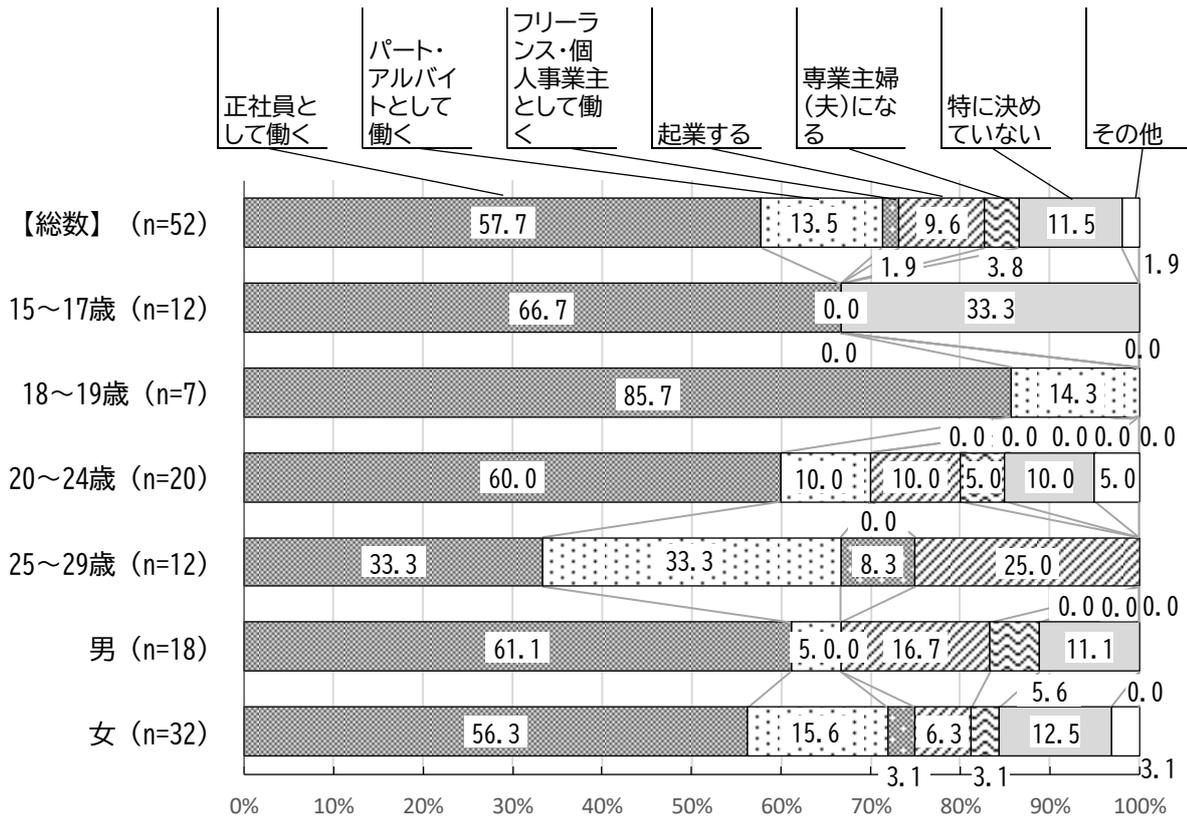
希望の将来の働き方については、「正社員として働く」が57.7%と、「パート・アルバイトとして働く」が13.5%、「起業する」が9.6%となっています。

一方、「特に決めていない」が11.5%となっています。



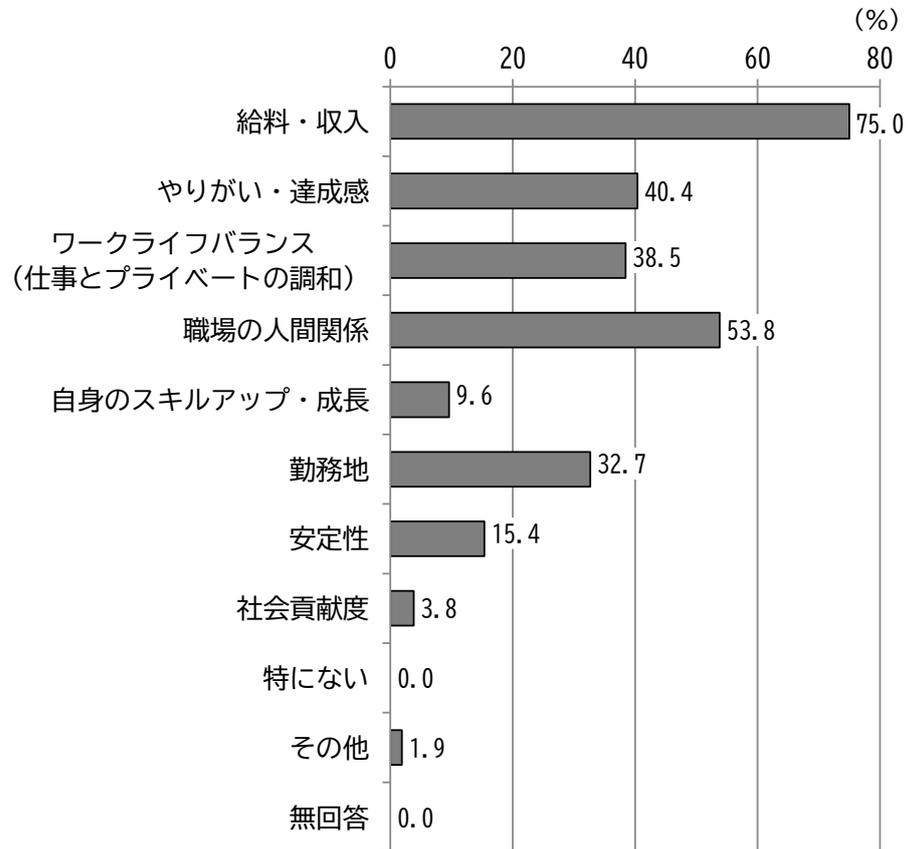
項目	度数	比率
正社員として働く	30	57.7%
パート・アルバイトとして働く	7	13.5%
フリーランス・個人事業主として働く	1	1.9%
起業する	5	9.6%
専業主婦(夫)になる	2	3.8%
特に決めていない	6	11.5%
その他	1	1.9%
無回答	0	0.0%
合計	52	100.0%

■年齢別・男女別



問 21 仕事を選ぶ上で、特に重要だと思うことは何ですか。あてはまるものを3つまで選んでください。(MA)

仕事を選ぶ上で、特に重要だと思うことについては、「給料・収入」が75.0%、「職場の人間関係」が53.8%、「やりがい・達成感」が40.4%、「ワークライフバランス（仕事とプライベートの調和）」が38.5%となっています。



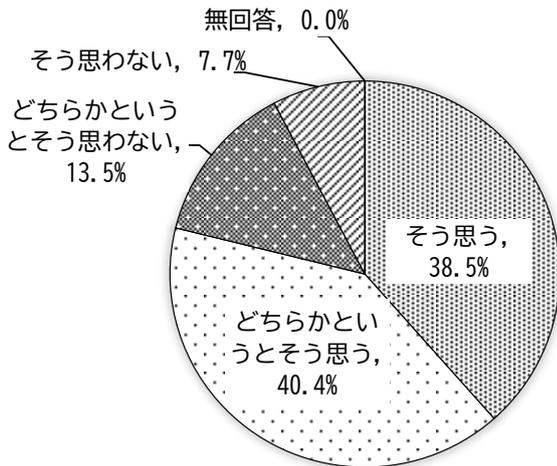
項目	度数	比率
給料・収入	39	75.0%
やりがい・達成感	21	40.4%
ワークライフバランス（仕事とプライベートの調和）	20	38.5%
職場の人間関係	28	53.8%
自身のスキルアップ・成長	5	9.6%
勤務地	17	32.7%
安定性	8	15.4%
社会貢献度	2	3.8%
特にない	0	0.0%
その他	1	1.9%
無回答	0	0.0%
回答者数	52	

2-7 地域社会への参加について

問22 あなたは「社会のために役立つことをしたい」と思いますか。あてはまるものを1つ選んでください。(SA)

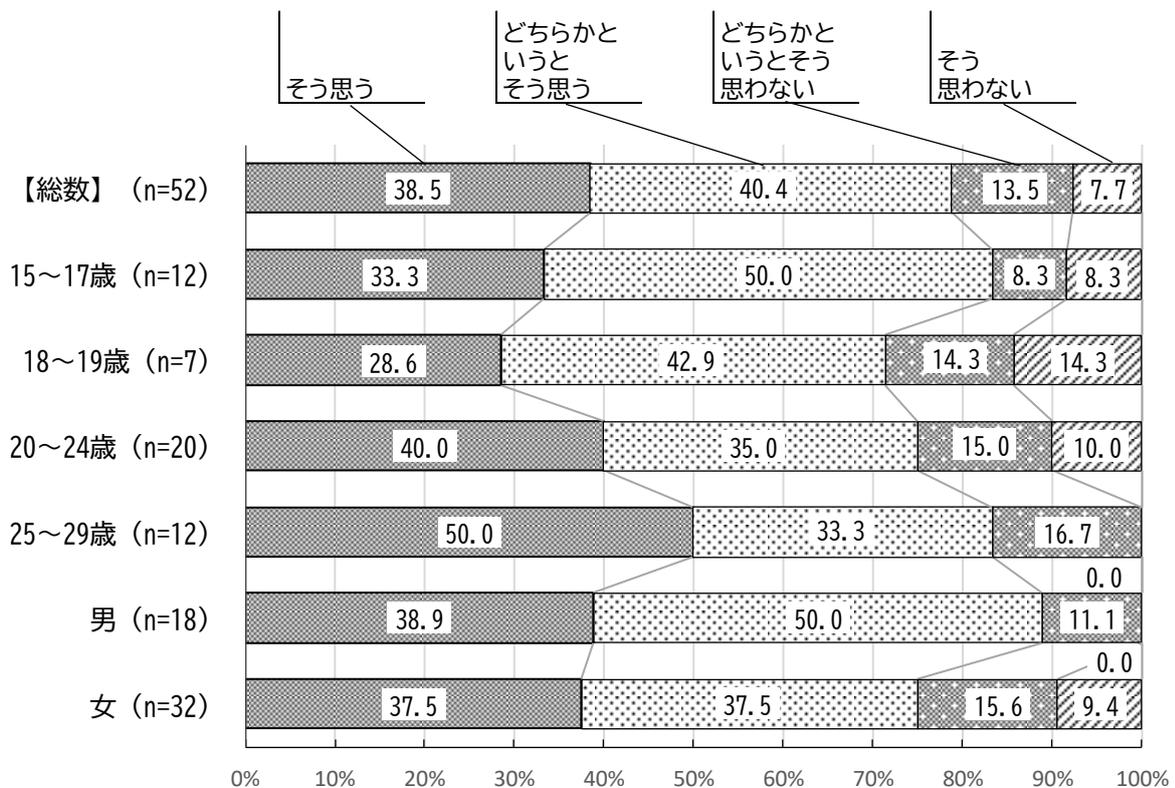
「社会のために役立つことをしたい」と思うかについての「そう思う」、「どちらかというと思う」を合わせた『そう思う』が78.9%となっています。

一方、「どちらかというと思わない」、「そう思わない」を合わせた『そう思わない』は、21.2%となっています。



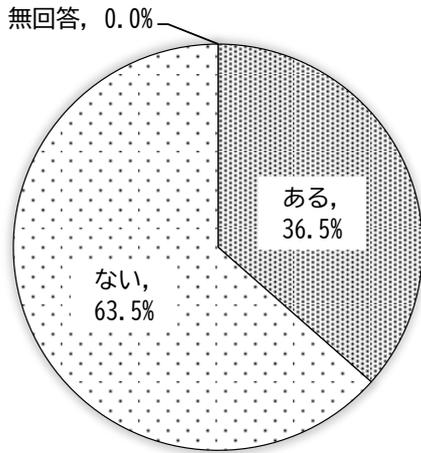
項目	度数	比率
そう思う	20	38.5%
どちらかというと思う	21	40.4%
どちらかというと思わない	7	13.5%
そう思わない	4	7.7%
無回答	0	0.0%
合計	52	100.0%

■年齢別・男女別



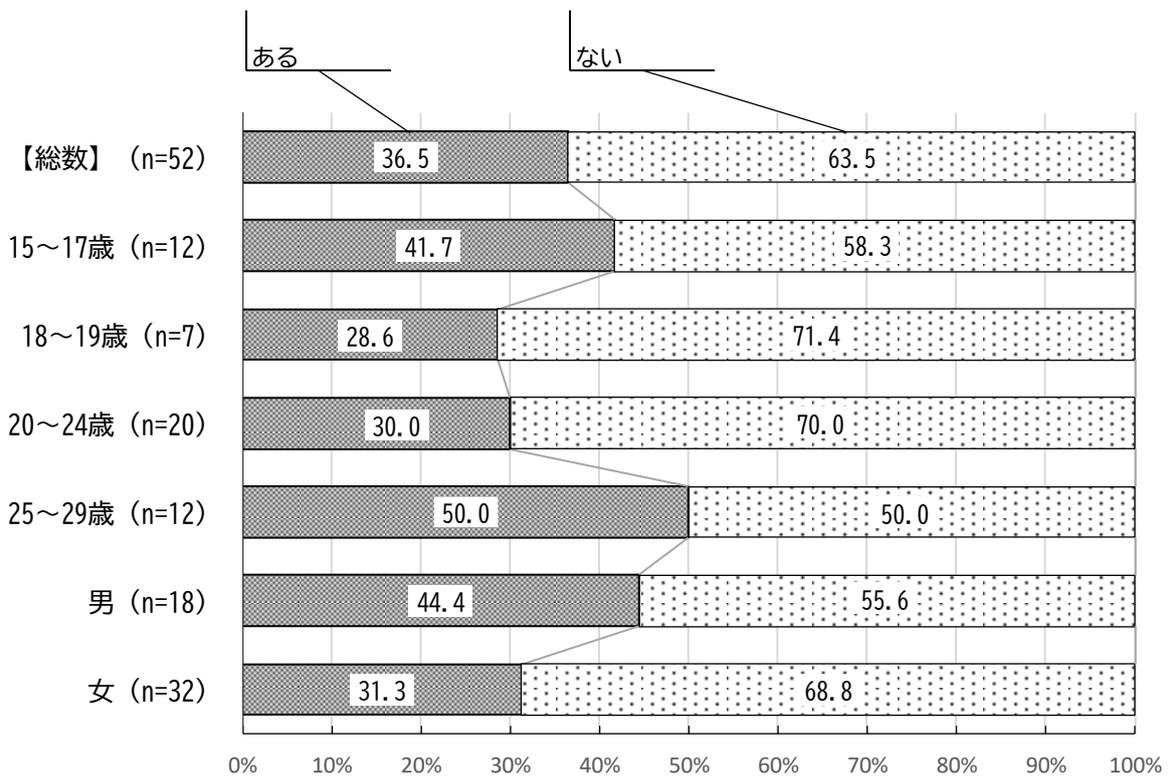
問 23 政治について興味はありますか。(SA)

政治について興味があるかについては、「ある」が36.5%、「ない」が63.5%となっています。



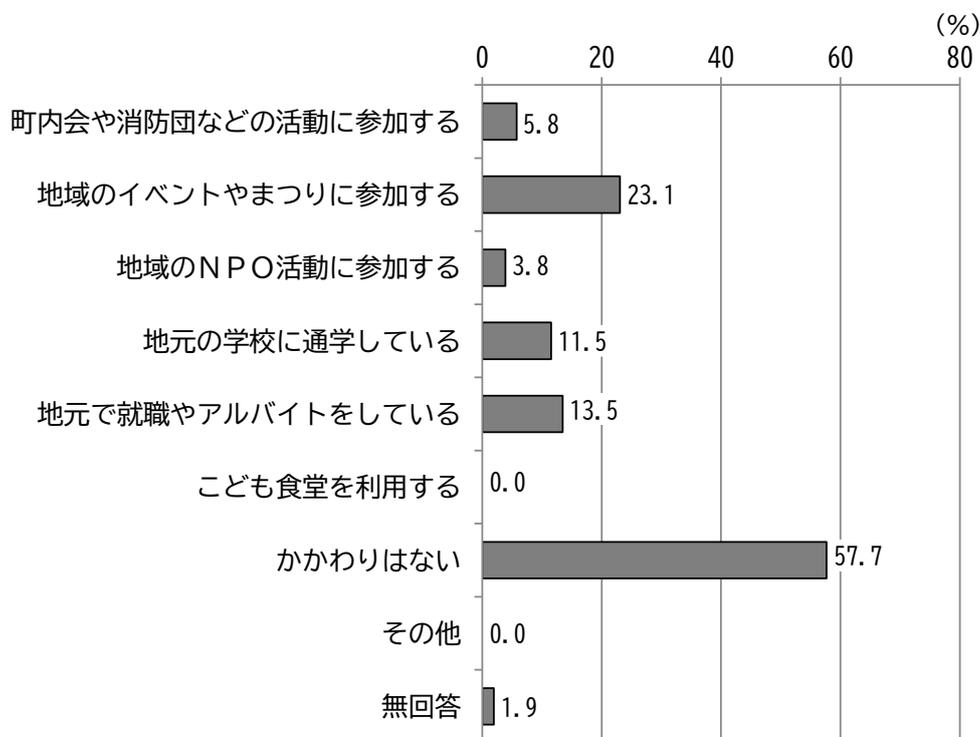
項目	度数	比率
ある	19	36.5%
ない	33	63.5%
無回答	0	0.0%
合計	52	100.0%

■年齢別・男女別



問 25 あなたと地域（地元）のかかわりは、どのようなものですか。あてはまるものをすべて選んでください。（MA）

地域（地元）のかかわりについては、「かかわりはない」が57.7%、「地域のイベントやまつりに参加する」が23.1%、「地元で就職やアルバイトをしている」が13.5%となっています。



項目	度数	比率
町内会や消防団などの活動に参加する	3	5.8%
地域のイベントやまつりに参加する	12	23.1%
地域のNPO活動に参加する	2	3.8%
地元の学校に通学している	6	11.5%
地元で就職やアルバイトをしている	7	13.5%
こども食堂を利用する	0	0.0%
かかわりはない	30	57.7%
その他	0	0.0%
無回答	1	1.9%
回答者数	52	

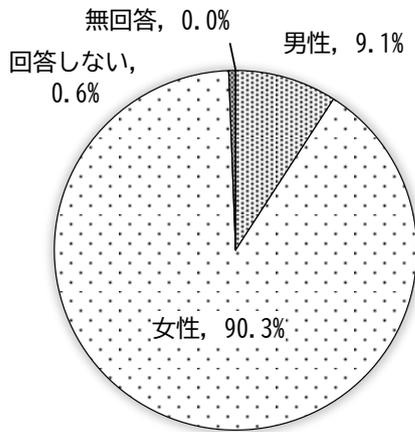
Ⅱ 調査結果【2. 15～29歳調査】

3. 保護者調査

3-1 あなたご自身のことについて

問1 あなたの性別を選んでください。あてはまるものを1つ選んでください。(SA)

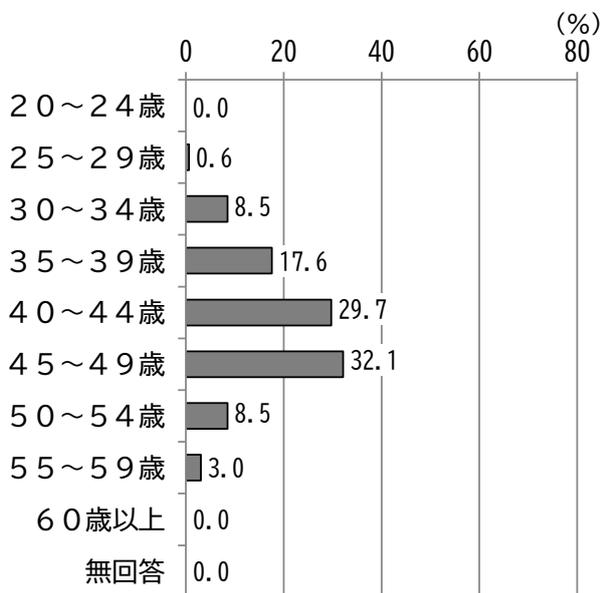
性別については、「男性」が9.1%、「女性」が90.3%となっています。



項目	度数	比率
男性	15	9.1%
女性	149	90.3%
回答しない	1	0.6%
無回答	0	0.0%
合計	165	100.0%

問2 あなたの年齢をお答えください。あてはまるものを1つ選んでください。(SA)

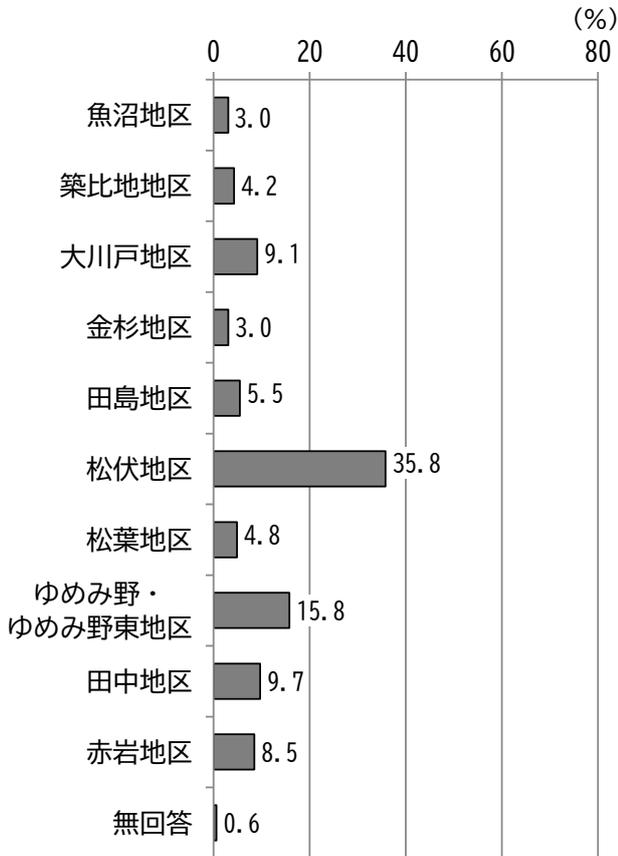
年齢については、「45～49歳」が32.1%と最も多く、次いで「40～44歳」が29.7%、「35～39歳」が17.6%となっています。



項目	度数	比率
20～24歳	0	0.0%
25～29歳	1	0.6%
30～34歳	14	8.5%
35～39歳	29	17.6%
40～44歳	49	29.7%
45～49歳	53	32.1%
50～54歳	14	8.5%
55～59歳	5	3.0%
60歳以上	0	0.0%
無回答	0	0.0%
合計	165	100.0%

問3 あなたのお住いの地区はどちらですか。あてはまるものを1つ選んでください。(SA)

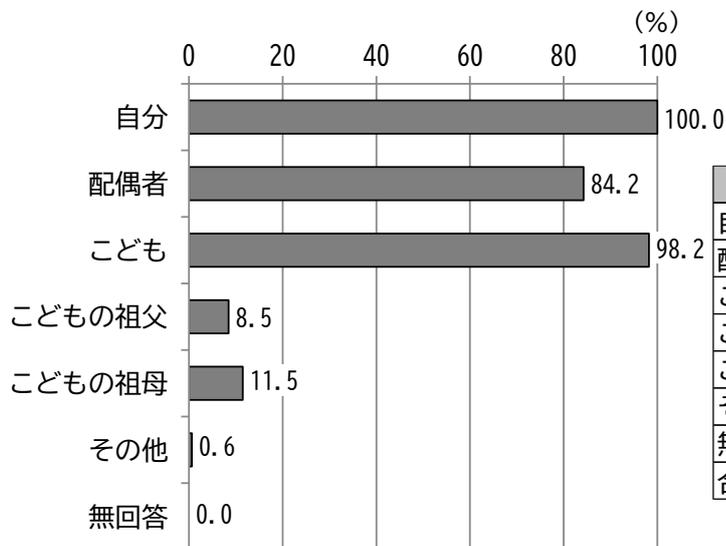
お住いの地区については、「松伏地区」が35.8%、「ゆめみ野・ゆめみ野東地区」が15.8%、「田中地区」が9.7%、「大川戸地区」が9.1%となっています。



項目	度数	比率
魚沼地区	5	3.0%
築比地地区	7	4.2%
大川戸地区	15	9.1%
金杉地区	5	3.0%
田島地区	9	5.5%
松伏地区	59	35.8%
松葉地区	8	4.8%
ゆめみ野・ゆめみ野東地区	26	15.8%
田中地区	16	9.7%
赤岩地区	14	8.5%
無回答	1	0.6%
合計	165	100.0%

3-2 家族の状況について

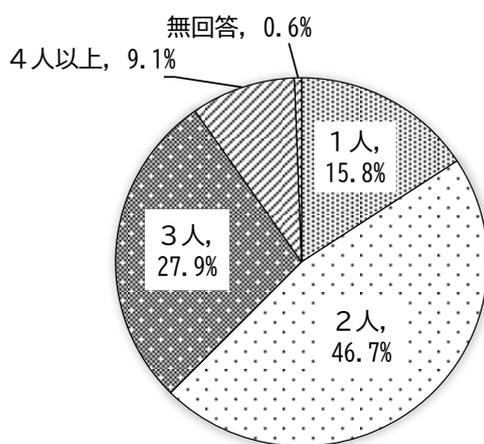
問4 あなたを含め、ご家族構成に含まれる方をすべて教えてください。(MA)



項目	度数	比率
自分	165	100.0%
配偶者	139	84.2%
こども	162	98.2%
こどもの祖父	14	8.5%
こどもの祖母	19	11.5%
その他	1	0.6%
無回答	0	0.0%
合計	165	

問5 あなたのお子さんは何人いらっしゃいますか。あてはまるものを1つ選んでください。(SA)

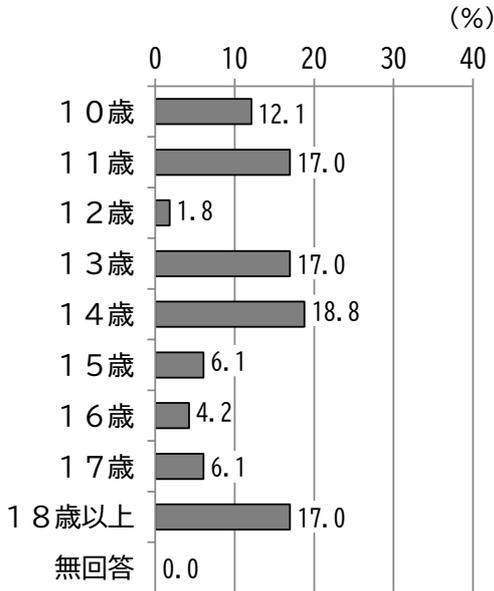
お子さんの人数については、「2人」が46.7%と最も多く、次いで「3人」が27.9%、「1人」が15.8%となっています。



項目	度数	比率
1人	26	15.8%
2人	77	46.7%
3人	46	27.9%
4人以上	15	9.1%
無回答	1	0.6%
合計	165	100.0%

問6 お子さんのうち、最も年齢が上のお子さんは何歳ですか。あてはまるものを1つ選んでください。(SA)

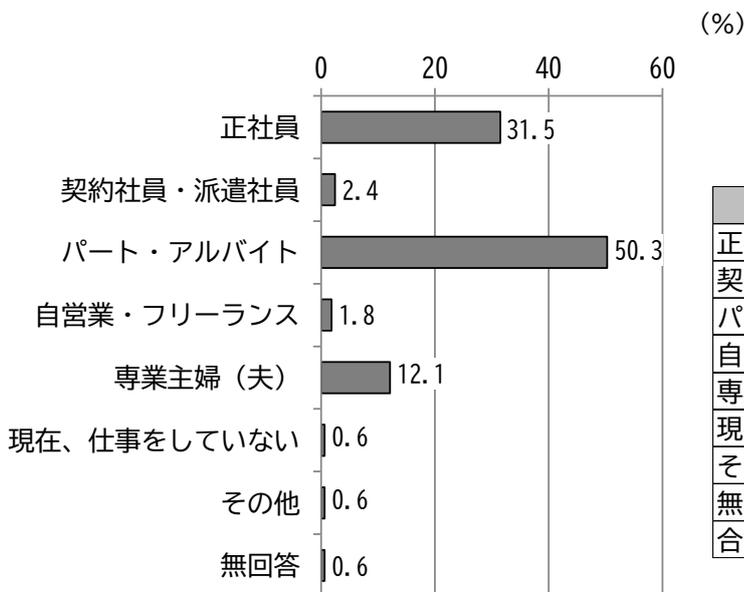
最も年齢が上のお子さんについては、「14歳」が18.8%と最も多く、次いで「11歳」、「13歳」「18歳以上」がともに17.0%となっています。



項目	度数	比率
10歳	20	12.1%
11歳	28	17.0%
12歳	3	1.8%
13歳	28	17.0%
14歳	31	18.8%
15歳	10	6.1%
16歳	7	4.2%
17歳	10	6.1%
18歳以上	28	17.0%
無回答	0	0.0%
合計	165	100%

問7 あなたの職業にあてはまるものを1つ選んでください。(SA)

職業については、「パート・アルバイト」が50.3%と最も多く、次いで「正社員」が31.5%、「専業主婦(夫)」が12.1%となっています。



項目	度数	比率
正社員	31.5	31.5%
契約社員・派遣社員	2.4	2.4%
パート・アルバイト	50.3	50.3%
自営業・フリーランス	1.8	1.8%
専業主婦(夫)	12.1	12.1%
現在、仕事をしていない	0.6	0.6%
その他	0.6	0.6%
無回答	0.6	0.6%
合計	100.0	100.0%

問7で「現在、仕事をしていない」と答えた方に伺います。

問8 あなたは今後、就職・就労をしたいと思えますか。あてはまるものを1つ選んでください。(SA)

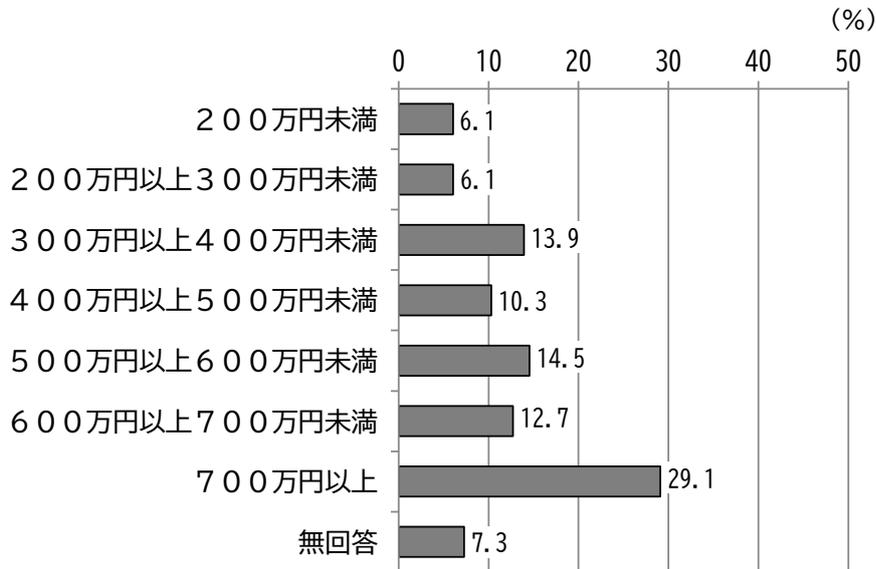
「就職・就労を希望しているが、現在は就職活動等をしていない」が1件中1件となっています。

項目	度数	比率
就職・就労を希望しており、現在就職活動等をしている	0	0.0%
就職・就労を希望しているが、現在は就職活動等をしていない	1	100.0%
就職・就労を希望していない	0	0.0%
無回答	0	0.0%
回答者数	1	100.0%

問9 世帯全体の年間収入について、最も近いものを1つ選んでください。(SA)

世帯全体の年間収入については、「700万円以上」が29.1%と最も多く、次いで「500万円以上600万円未満」が14.5%、「300万円以上400万円未満」が13.9%となっています。

※「児童のいる世帯」の所得の中央値は731万円(所得総額ベース) 出典：2023年「国民生活基礎調査」



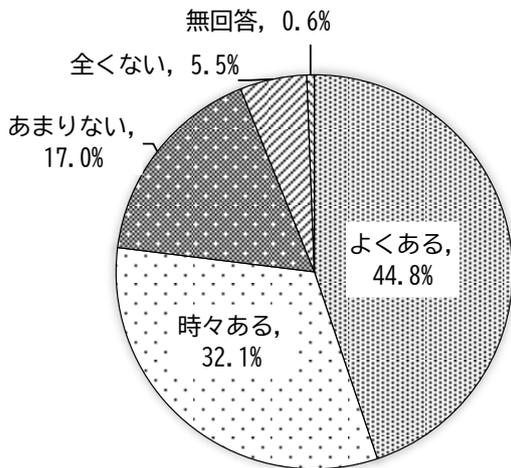
項目	度数	比率
200万円未満	10	6.1%
200万円以上300万円未満	10	6.1%
300万円以上400万円未満	23	13.9%
400万円以上500万円未満	17	10.3%
500万円以上600万円未満	24	14.5%
600万円以上700万円未満	21	12.7%
700万円以上	48	29.1%
無回答	12	7.3%
合計	165	100.0%

3-3 生活の状況について

問 10 ここ1年間で、食費を切り詰めるために、必要な食料品の購入を控えたことがありますか。あてはまるものを1つ選んでください。(SA)

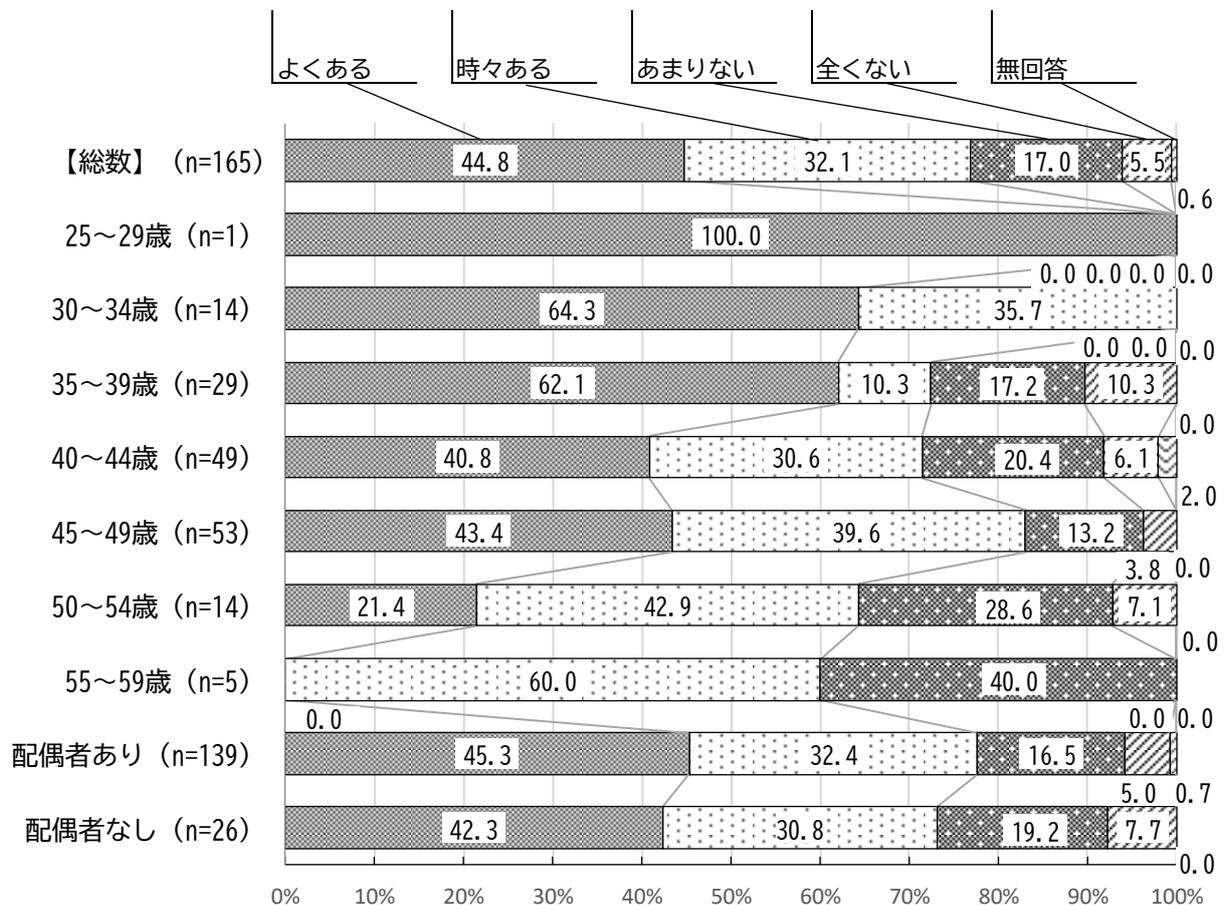
ここ1年間で、食費を切り詰めるために、必要な食料品の購入を控えたことがあるかについての「よくある」、「時々ある」を合わせた『ある』が76.9%となっています。

一方、「あまりない」、「全くない」を合わせた『ない』が22.5%となっています。



項目	度数	比率
よくある	74	44.8%
時々ある	53	32.1%
あまりない	28	17.0%
全くない	9	5.5%
無回答	1	0.6%
合計	165	100.0%

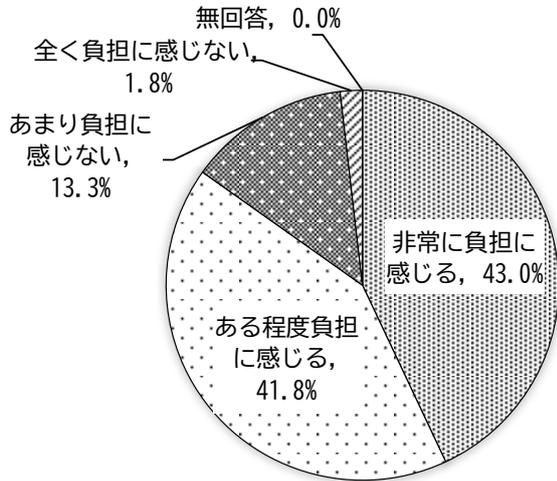
■年齢別・配偶者ありなしの別



問11 お子さんの教育費（学費、塾代、習い事代など）について、負担に感じることはありますか。あてはまるものを1つ選んでください。（SA）

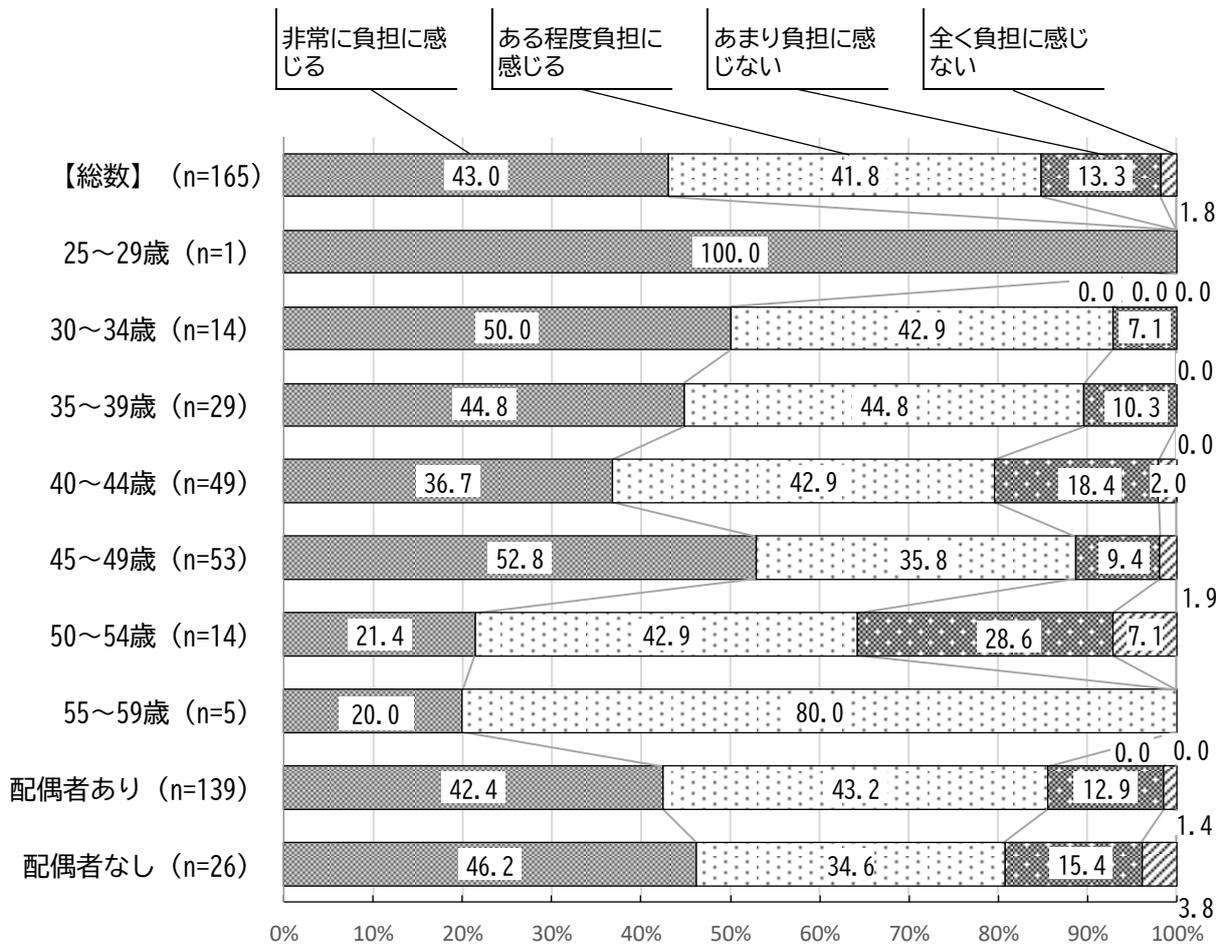
お子さんの教育費（学費、塾代、習い事代など）について、負担に感じることはあるかについての「非常に負担に感じる」、「ある程度負担に感じる」を合わせた『負担に感じる』が84.8%となっています。

一方、「あまり負担に感じない」、「全く負担に感じない」を合わせた『負担に感じない』が15.1%となっています。



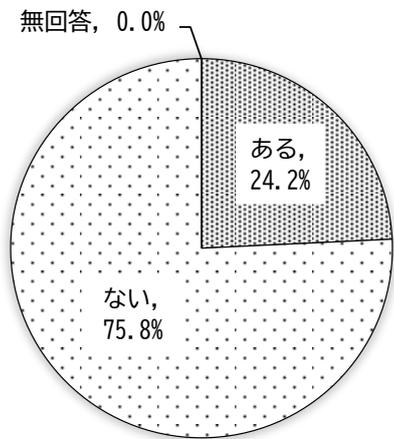
項目	度数	比率
非常に負担に感じる	71	43.0%
ある程度負担に感じる	69	41.8%
あまり負担に感じない	22	13.3%
全く負担に感じない	3	1.8%
無回答	0	0.0%
合計	165	100.0%

■年齢別・配偶者ありなしの別



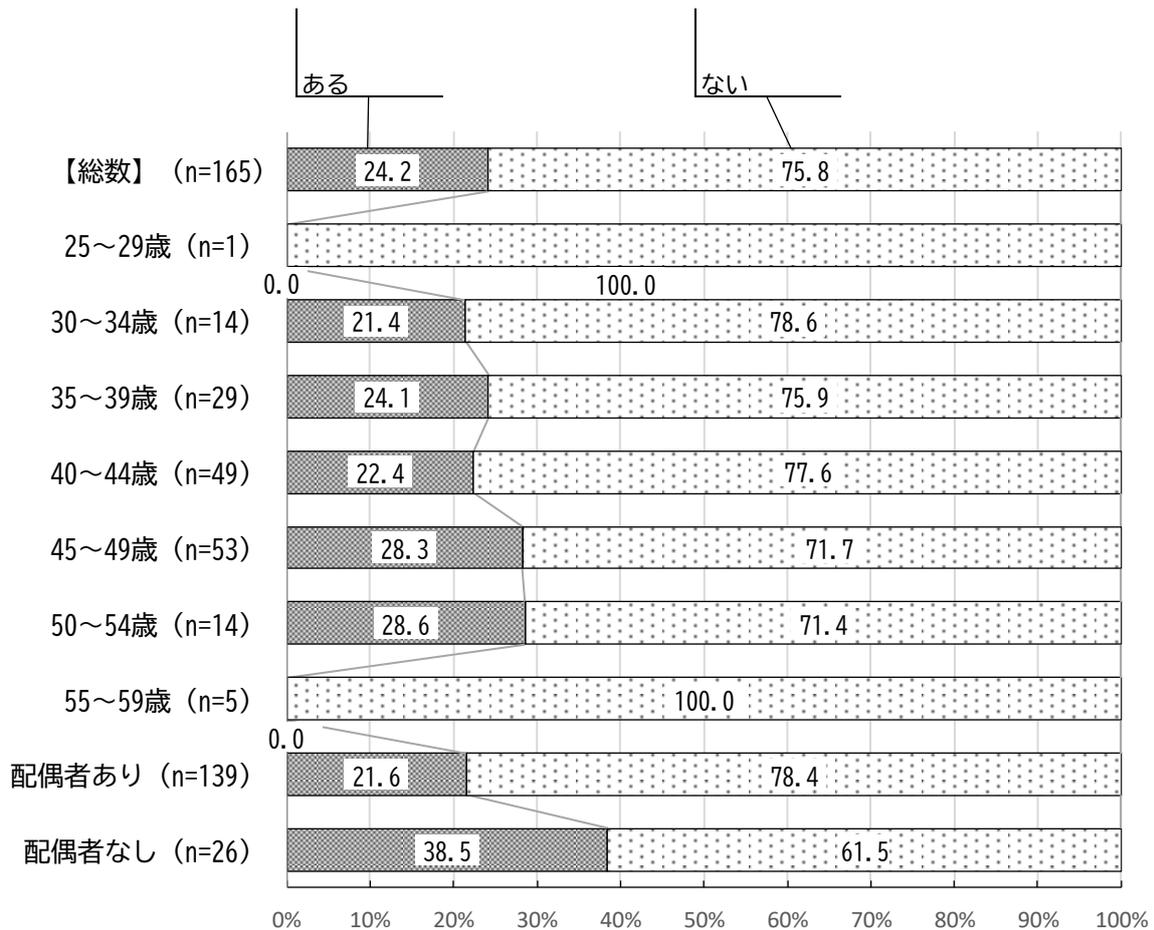
問 12 病気や怪我で急な医療費がかかった際に、支払いに困った経験はありますか。(S A)

病気や怪我で急な医療費がかかった際に、支払いに困った経験があるかについては、「ある」が24.2%、「ない」が75.8%となっています。



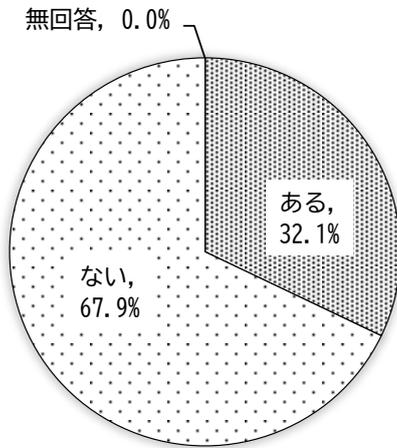
項目	度数	比率
ある	40	24.2%
ない	125	75.8%
無回答	0	0.0%
合計	165	100.0%

■年齢別・配偶者ありなしの別



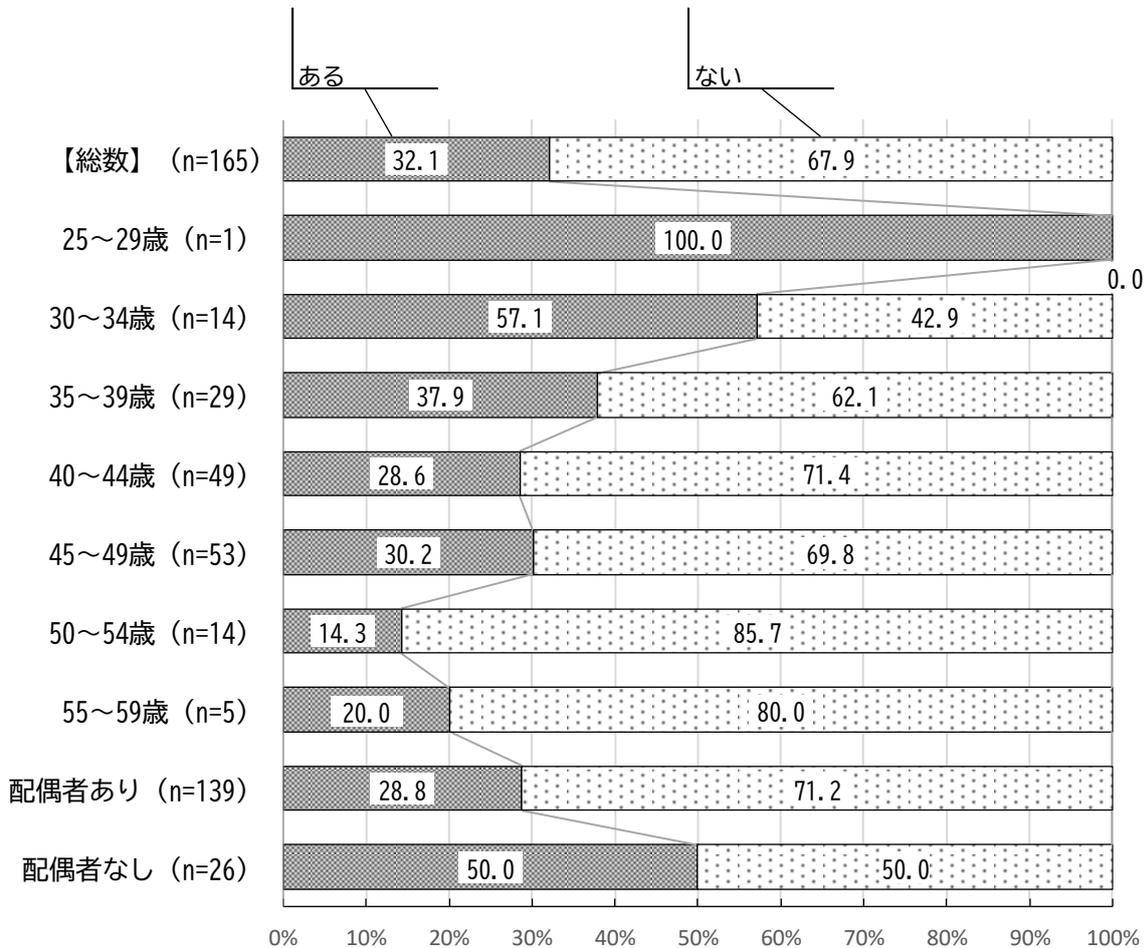
問 13 家賃や住宅ローンの支払いに困った経験はありますか。(SA)

家賃や住宅ローンの支払いに困った経験があるかについては、「ある」が32.1%、「ない」が67.9%となっています。



項目	度数	比率
ある	53	32.1%
ない	112	67.9%
無回答	0	0.0%
合計	165	100.0%

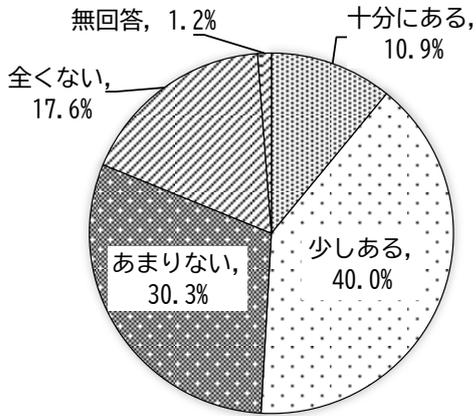
■年齢別・配偶者ありなしの別



問14 急な出費が必要になった際（冠婚葬祭、家電の故障など）、すぐに準備できる貯蓄はありますか。あてはまるものを1つ選んでください。（SA）

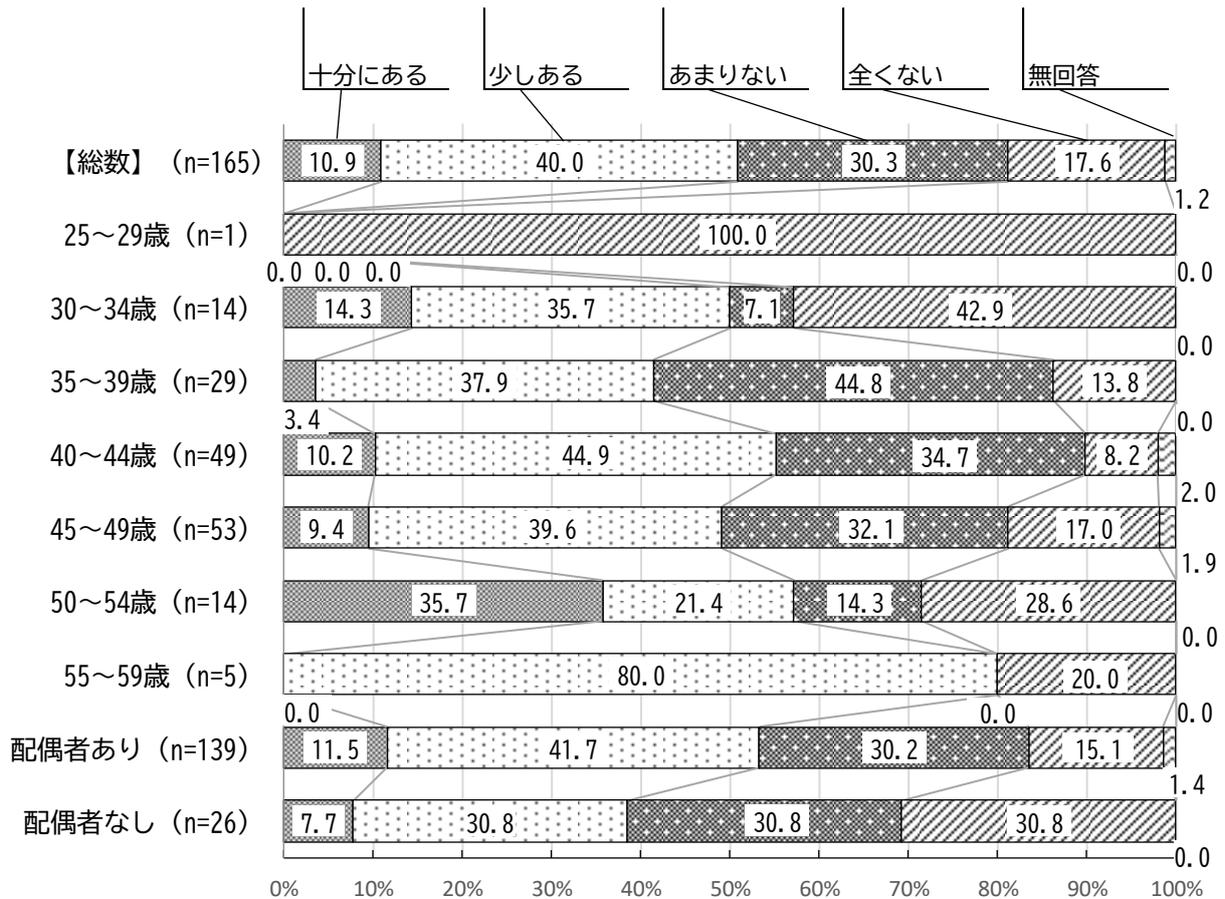
急な出費が必要になった際（冠婚葬祭、家電の故障など）、すぐに準備できる貯蓄があるかについての「十分にある」、「少しある」を合わせた『ある』が50.9%となっています。

一方、「あまりない」、「全くない」を合わせた『ない』は、47.9%となっています。



項目	度数	比率
十分にある	18	10.9%
少しある	66	40.0%
あまりない	50	30.3%
全くない	29	17.6%
無回答	2	1.2%
合計	165	100.0%

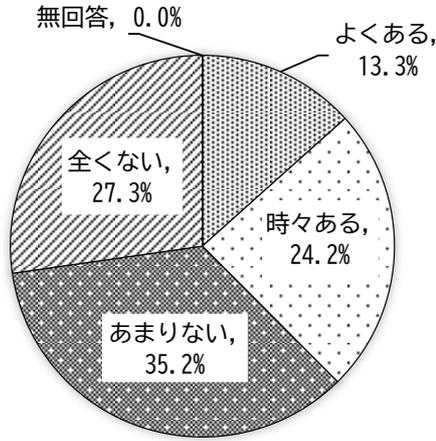
■年齢別・配偶者ありなしの別



問 15 お子さんが希望する習い事や塾、部活動などに、経済的な理由で参加を諦めさせたことはありますか。あてはまるものを1つ選んでください。(SA)

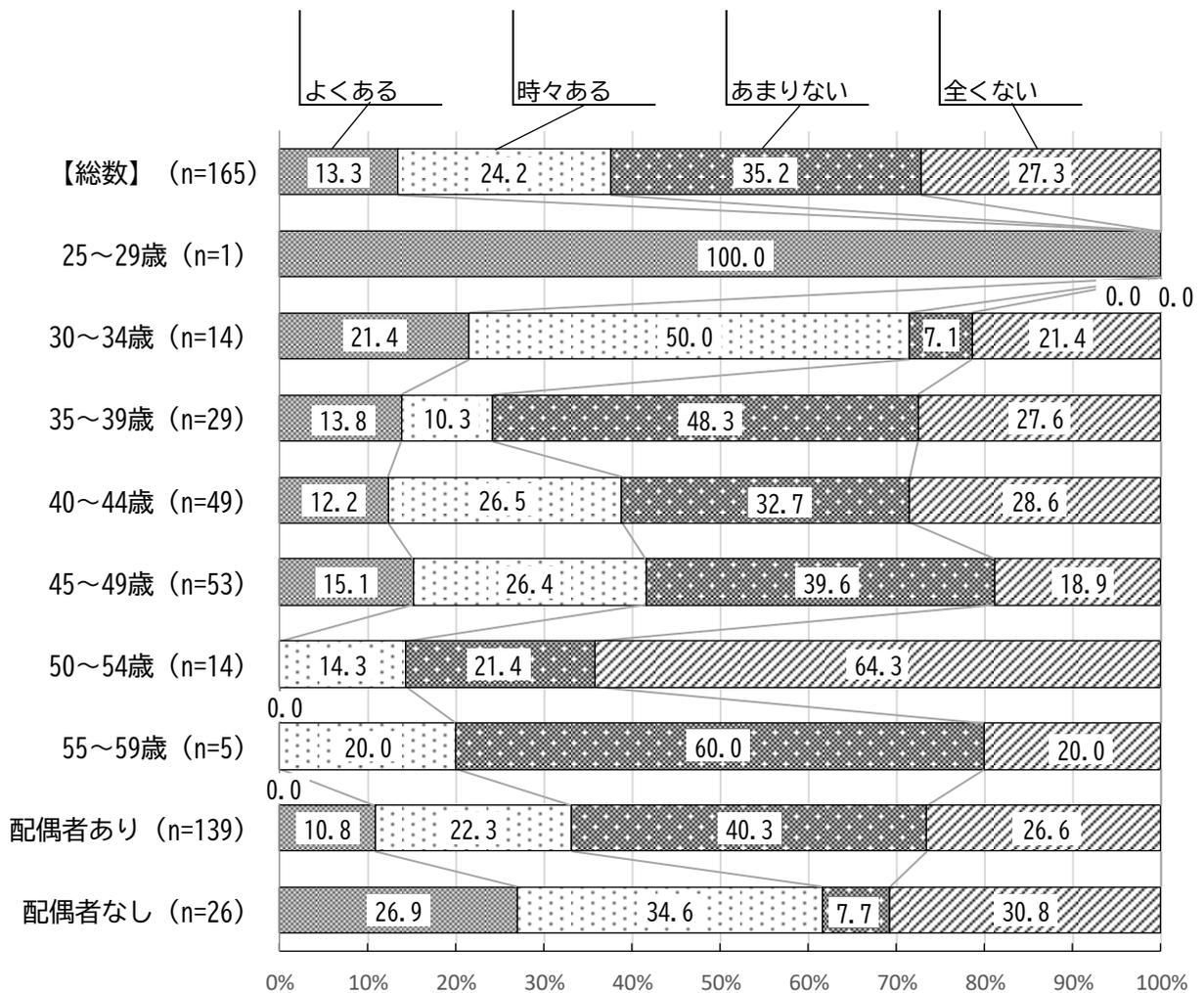
お子さんが希望する習い事や塾、部活動などに、経済的な理由で参加を諦めさせたことはあるかについての「よくある」、「時々ある」を合わせた『ある』が37.5%となっています。

一方、「あまりない」、「全くない」を合わせた『ない』は、62.5%となっています。



項目	度数	比率
よくある	22	13.3%
時々ある	40	24.2%
あまりない	58	35.2%
全くない	45	27.3%
無回答	0	0.0%
合計	165	100.0%

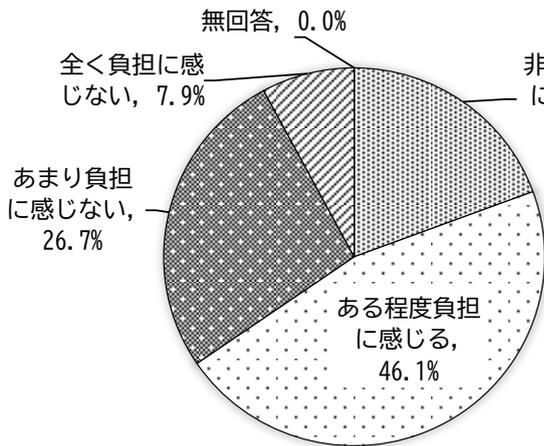
■年齢別・配偶者ありなしの別



問16 お子さんの学校行事（修学旅行、遠足、PTA活動費など）にかかる費用について、負担に感じることはありますか。あてはまるものを1つ選んでください。（SA）

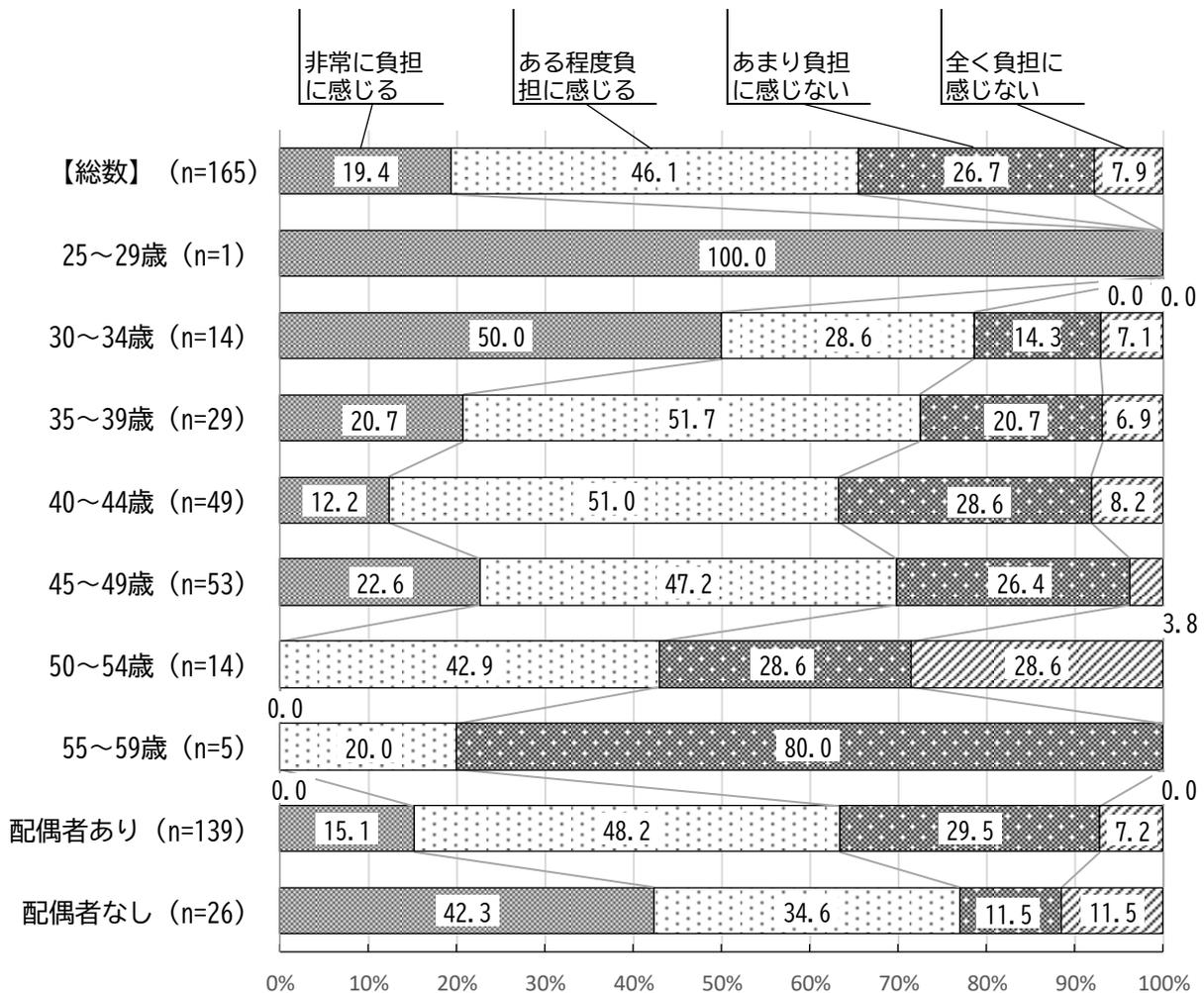
お子さんの学校行事（修学旅行、遠足、PTA活動費など）にかかる費用で負担に感じるかどうかについての「非常に負担に感じる」、「ある程度負担に感じる」を合わせた『負担に感じる』が65.5%となっています。

一方、「あまり負担に感じない」、「全く負担に感じない」を合わせた『負担に感じない』は、34.6%となっています。



項目	度数	比率
非常に負担に感じる	32	19.4%
ある程度負担に感じる	76	46.1%
あまり負担に感じない	44	26.7%
全く負担に感じない	13	7.9%
無回答	0	0.0%
合計	165	100.0%

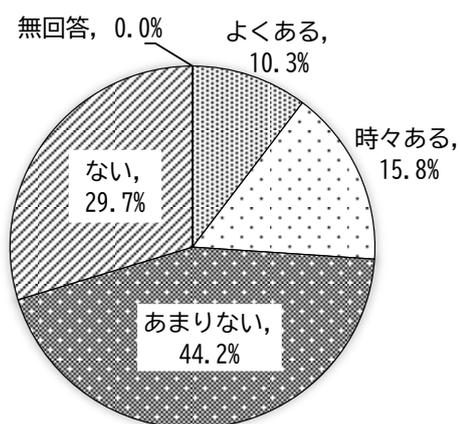
■年齢別・配偶者ありなしの別



問 17 経済的な負担が理由で、お子さんの勉強が目的であっても家庭のデジタル機器（パソコン、タブレット、スマートフォンなど）を使用することを諦めたり、制限したことはありますか。あてはまるものを1つ選んでください。（SA）

経済的な負担が理由で、お子さんの勉強が目的であっても家庭のデジタル機器（パソコン、タブレット、スマートフォンなど）を使用することを諦めたり、制限したことがあるかについての「よくある」、「時々ある」を合わせた『ある』が26.1%となっています。

一方、「あまりない」、「全くない」を合わせた『ない』は、73.9%となっています。

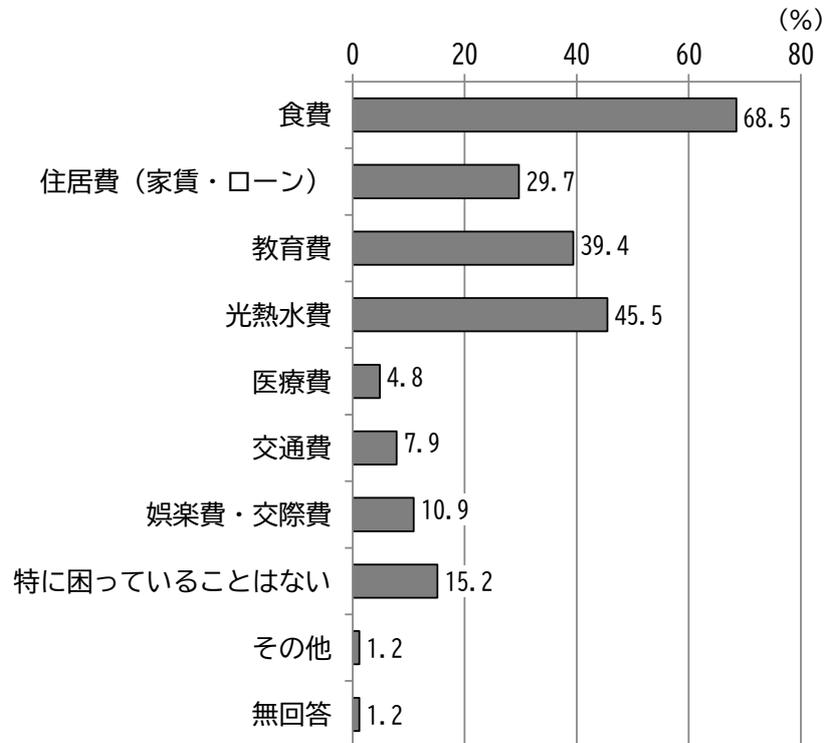


項目	度数	比率
よくある	17	10.3%
時々ある	26	15.8%
あまりない	73	44.2%
ない	49	29.7%
無回答	0	0.0%
合計	165	100.0%

3-4 困りごとと支援について

問 18 現在の生活において、経済的な面で特に困っていることは何ですか。あてはまるものを3つまで選んでください。(MA)

現在の生活において、経済的な面で特に困っていることについては、「食費」が68.5%と最も多く、次いで「光熱水費」が45.5%、「教育費」が39.4%となっています。

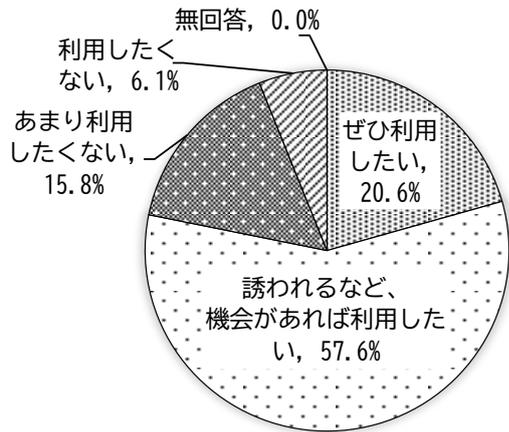


項目	度数	比率
食費	113	68.5%
住居費 (家賃・ローン)	49	29.7%
教育費	65	39.4%
光熱水費	75	45.5%
医療費	8	4.8%
交通費	13	7.9%
娯楽費・交際費	18	10.9%
特に困っていることはない	25	15.2%
その他	2	1.2%
無回答	2	1.2%
回答者数	165	

問 19 近隣に食事を無料か安く食べることのできる場所（こども食堂など）があれば利用したいと思いますか。あてはまるものを1つ選んでください。（SA）

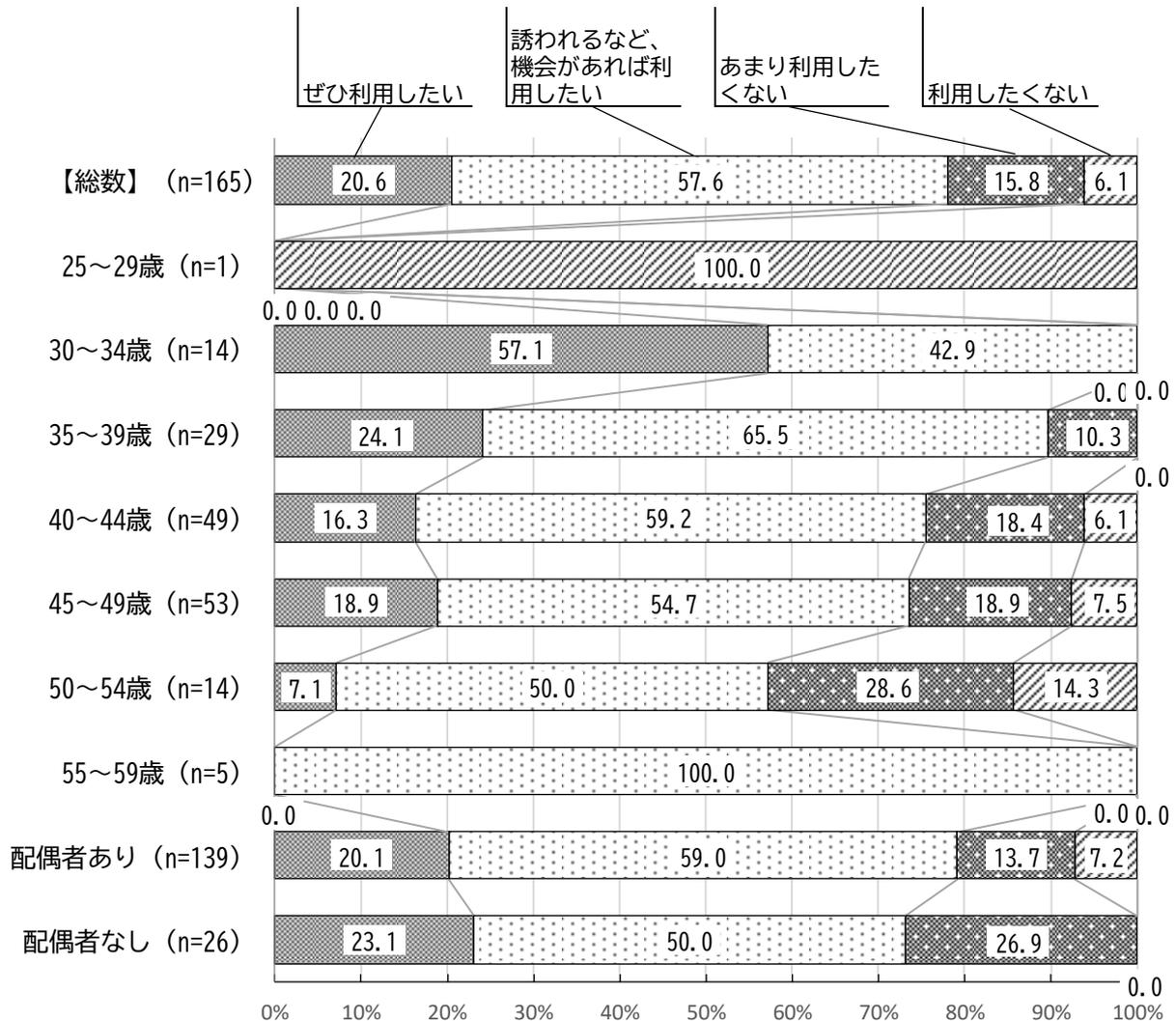
近隣に食事を無料か安く食べることのできる場所（こども食堂など）があれば利用したいと思うかについての「ぜひ利用したい」、「誘われるなど、機会があれば利用したい」を合わせた『利用したい』が78.2%となっています。

一方、「あまり利用したくない」、「利用したくない」を合わせた『利用したくない』は、21.9%となっています。



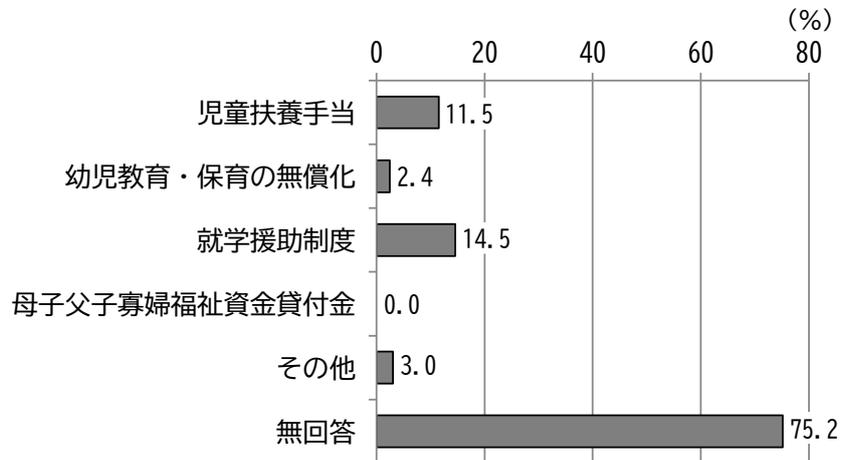
項目	度数	比率
ぜひ利用したい	34	20.6%
誘われるなど、機会があれば利用したい	95	57.6%
あまり利用したくない	26	15.8%
利用したくない	10	6.1%
無回答	0	0.0%
合計	165	100.0%

■年齢別・配偶者ありなしの別



問 20 次の公的な支援制度のうち、あなたが現在利用しているものをすべてお答えください。(MA)

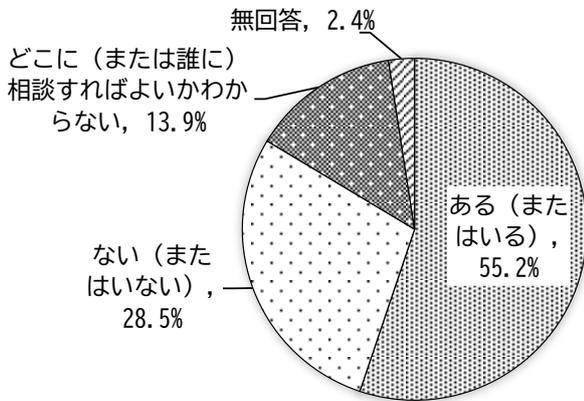
公的な支援制度のうち、現在利用しているものについては、「就学援助制度（家庭事情に応じた学用品や給食費等の援助）」が14.5%と最も多く、次いで「児童扶養手当（ひとり親家庭の支援）」が11.5%となっています。



項目	度数	比率
児童扶養手当（ひとり親家庭の支援）	19	11.5%
幼児教育・保育の無償化 （住民税非課税世帯0～2歳児クラス対象）	4	2.4%
就学援助制度 （家庭事情に応じた学用品や給食費等の援助）	24	14.5%
母子父子寡婦福祉資金貸付金 （ひとり親家庭が経済的困難の際に利用できる貸付制度）	0	0.0%
その他	5	3.0%
無回答	124	75.2%
回答者数	165	

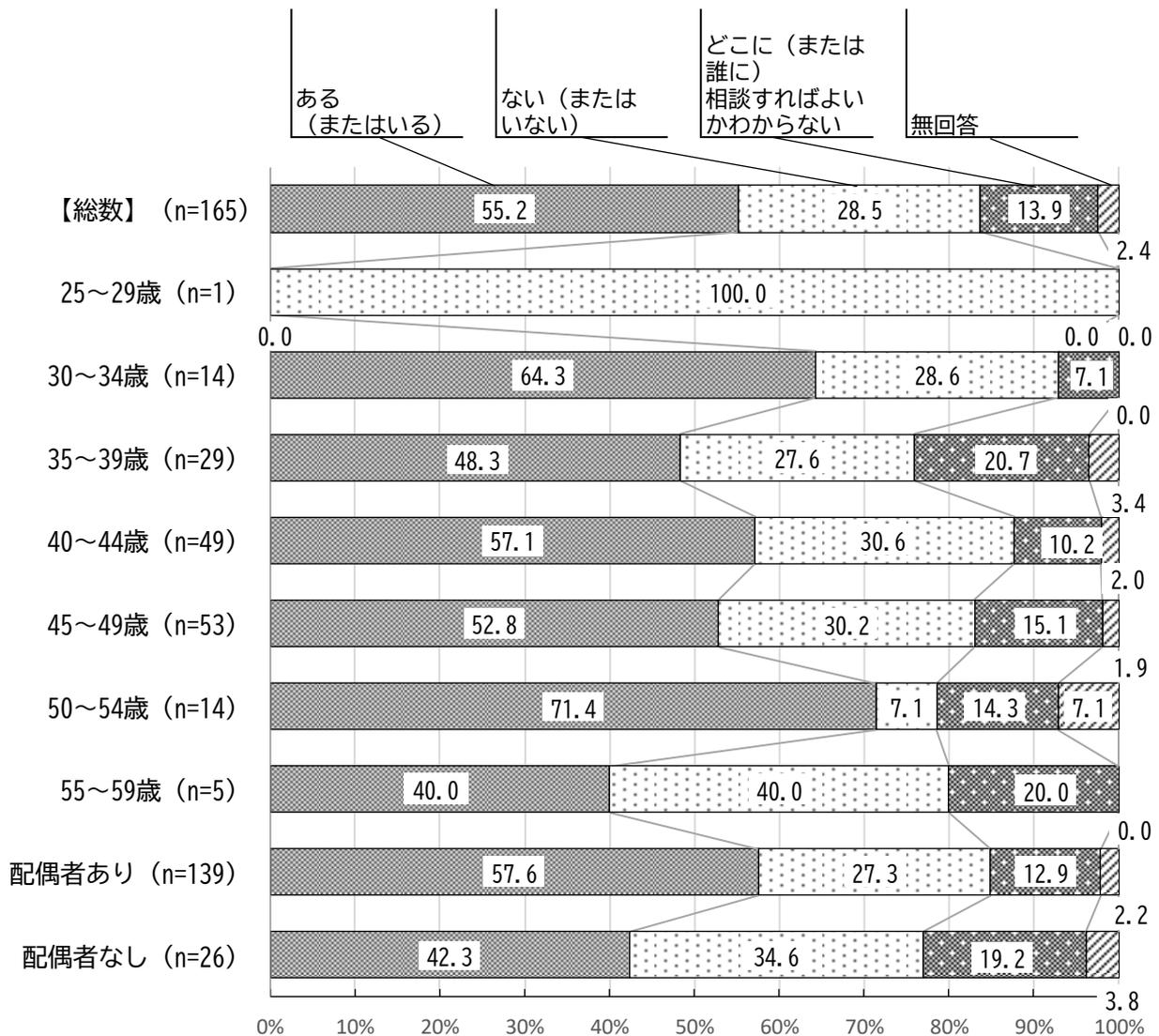
問 21 生活の困りごとを誰かに相談したいとき、気軽に相談できる場所（または相談できる人）はありますか。あてはまるものを1つ選んでください。（SA）

生活の困りごとを誰かに相談したいとき、気軽に相談できる場所（または相談できる人）があるかについては、「ある（またはいる）」が55.2%、「ない（またはいない）」が28.5%、「どこに（または誰に）相談すればよいかわからない」が13.9%となっています。



項目	度数	比率
ある（またはいる）	91	55.2%
ない（またはいない）	47	28.5%
どこに（または誰に）相談すればよいかわからない	23	13.9%
無回答	4	2.4%
合計	165	100.0%

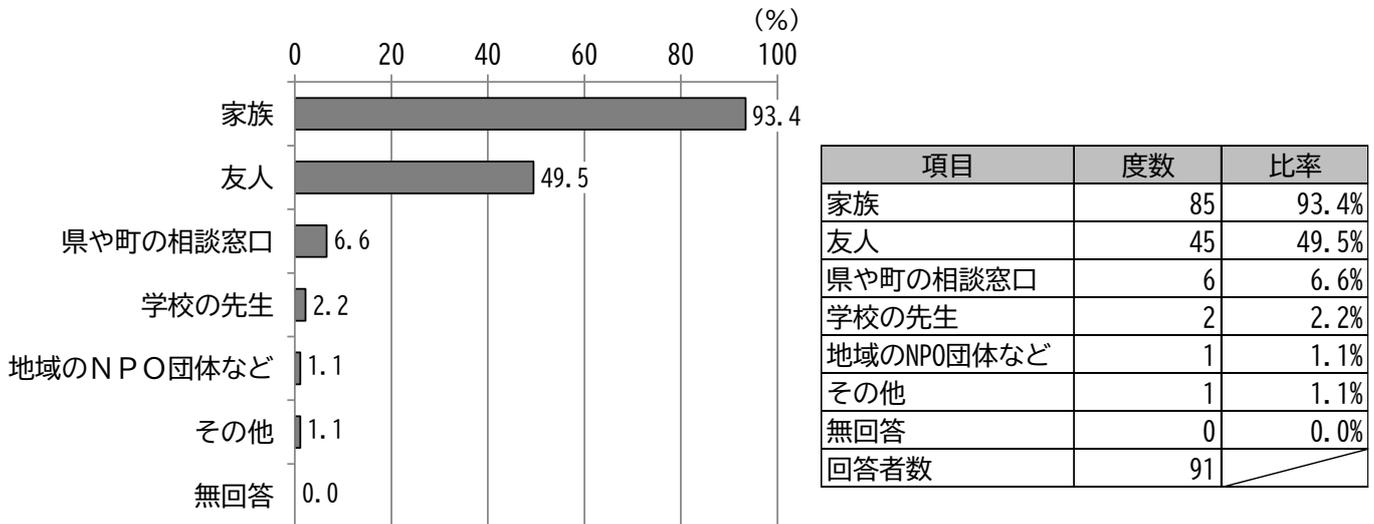
■年齢別・配偶者ありなしの別



問21で「ある（いる）」と答えた方に伺います。

問22 具体的な場所や人を教えてください。あてはまるものをすべて選んでください。(MA)

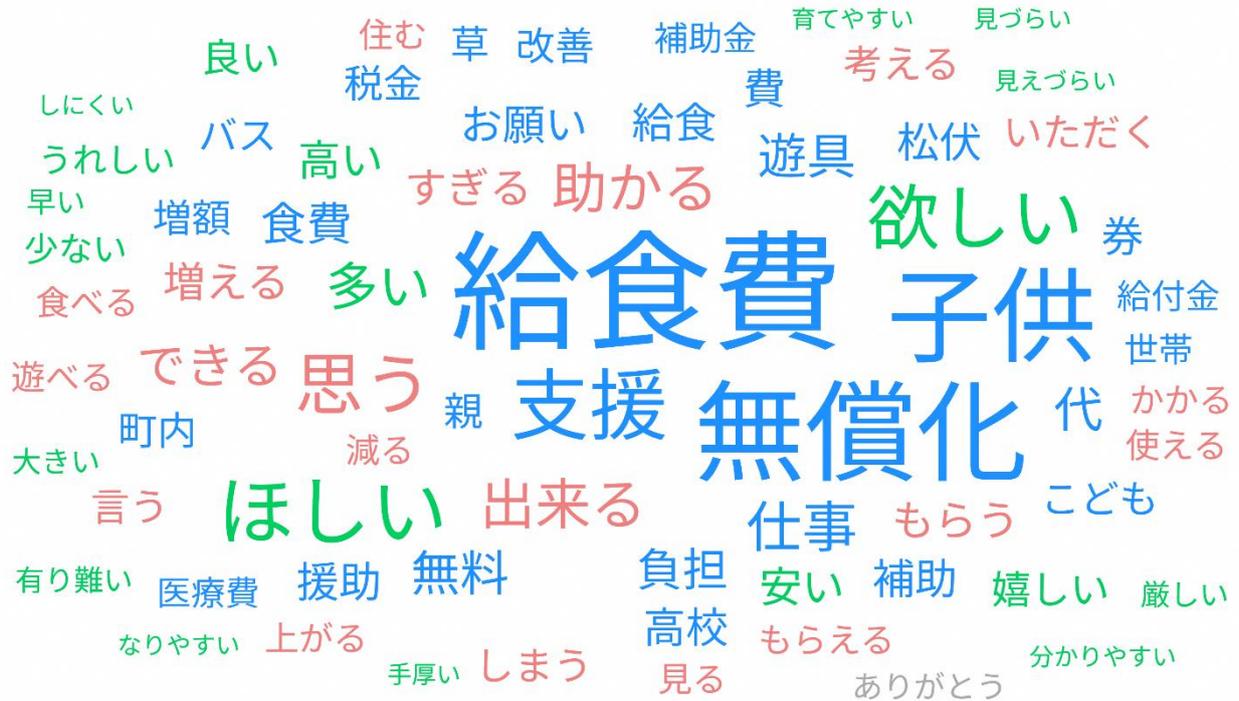
生活の困りごとを誰かに相談したいとき、気軽に相談できる場所については、「家族」が93.4%と最も多く、次いで「友人」が49.5%、「県や町の相談窓口」が6.6%となっています。



3-5 自由記述

問 23 最後に、あなたが生活支援として松伏町に期待することがありましたらご記入ください。

※個別の回答は別冊参照



※ユーザーローカル AI テキストマイニングによる分析 (<https://textmining.userlocal.jp>)

松伏町こども・若者の意識と生活実態調査報告書

すこやか子育て課 TEL：048-991-1876

令和8年2月

松伏町

こども会議報告書

会議の名称	コーディネーショントレーニング体験 and こども会議「しゃべり場」
開催日時	令和7年11月29日（土） 9時00分～12時00分
開催場所	松伏町ふれあいセンターかがやき1階多目的室
出席者数	小学生 12名
担当課職員	すこやか子育て課 互主幹、並木副主幹、齋藤主査
スケジュール	1. 開会 2. コーディネーショントレーニング 3. 「こども会議」しゃべり場 （1）私たちの「推し」 （2）松伏町の自慢できること （3）どうしたら松伏町がもっと魅力的になるか （4）今までの意見から一押しの意見を発表しよう 4. 閉会
記録の作成方法	録音データを使用した要点記録 ※記録はこども会議「しゃべり場」のみ

こども誰でも通園制度(乳児等通園支援事業)について

子ども・子育て審議会 事前質問

提出期限 令和8年2月12日(木)

施設名 :松伏町立第一保育所

回答者 :追田俊晴

(1)実施方法

余裕活用型

一般型(在園児合同実施、専用室独立実施、独立施設実施)

(2)受け入れるこどもの年齢・時間枠等

(満1歳以上満3歳未満 ・ 月曜日から金曜日まで ・ 9時から15時まで)

(3)利用パターン

(a)特定の事業所の継続的な利用

(b)定期的でない柔軟な利用

(c)(a)と(b)の組み合わせ

(4)食事の提供

提供する 提供体制、献立作成方法 等

(在所児と同じ食事を提供する)

提供しない

(5)親子通園

実施する 実施回数及び期間 等

()

実施しない

(6)特別な支援が必要な場合の対応

障害のあるこども・医療的ケア児・外国籍児童等特別な支援が必要となるこどもや家庭の受入

行う 取り組み内容

()

行わない

(7)こどもへの関わりや遊びの内容

(在所児と同様の関りや遊びをする)

(8)その他

キャンセルポリシー、事故や災害発生時等の対応 等

独自に定める

(キャンセル時の対応は、町の指針に準ずる。事故や災害発生時等の対応は、第一保育所のマニュアル等により対応する。)

町の指針に準ずる

【参考】

<実施方法>

- 事業の実施方法としては、大きく以下に分けられます。
 - ・ 保育所等の空き定員の枠を活用して受入れを行う「余裕活用型」
 - ・ 定員を別に設け、在園児と合同又は専用室を設けて受入れを行う「一般型」

- このうち、一般型の実施方法としては、以下の形態に分けられます。
 - ・ 在園児と一緒に過ごすことを基本とする「在園児合同実施」等
 - ・ 在園児とは別に、本制度を利用することも同士で過ごすことを基本とする「専用室独立実施」
 - ・ 保育所等に併設せず、本制度のみを実施する施設で事業を行う「独立施設実施」

(余裕活用型)

- 保育所、認定こども園、家庭的保育事業等(居宅訪問型保育事業を除く。)を行う事業所において当該施設又は事業を利用する児童の数が定められた利用定員の総数に満たない場合において、当該利用定員数から当該利用児童数を除いた数以下の数の乳幼児を対象として実施が可能です。

- 余裕活用型乳児等通園支援事業においては、設備及び職員の基準は、設備運営基準第 25 条の規定により、本体施設又は事業所について定める基準に従います。

- 乳児及び1・2歳児の空き定員枠を活用して、本制度の対象となるこどもの受入れを行い、利用こども(こども誰でも通園制度を利用するこどものことを言う。以下同じ。)は、主に同年齢の在園児と同じクラスで過ごします。

- 定員内での受入れのため、基本的に各クラスの保育者による受入れが基本となります。

- 安全面に十分な配慮が必要なことと併せて、空き定員の変動に合わせて、本制度の受入れ枠も増減することに留意(※)が必要です。
- ※ 余裕活用型を利用しているこどもが、定員が埋まることで制度自体を利用できなくなることがないように、一年を通じて空きがあるところで余裕活用型を実施したり、他施設での利用に適切につながるができるよう配慮したり、保護者へ事前に周知を行うことで理解を得たりすることが望ましいです。

(一般型)

- 在園児合同実施の場合
 - ・ こどもに関わる職員は、在園児の保育体制とは別に、設備運営基準第 22 条に則し、乳児おおむね3人に対して従事者 1 人、満 1 歳以上満 3 歳未満の幼児おおむね 6 人に対

して従事者 1 人以上を配置します。なお、従事者の半数以上が保育士となること、配置する従事者が 2 人を下回らないことを遵守する必要があります。

- ・ 各室をはじめとした設備については、在園児と合わせた受け入れ人数に対して必要な面積を満たしている場合は兼ねることができます。
- ・ 専用室がある場合: 受入れは専用室で行い、基本的な生活や活動は在園児と合同で実施します。活動内容や時間帯、こどもの状況など実情に応じて、専用室を活用します。
- ・ 専用室がない場合: 全ての時間帯を通じて、在園児とともに過ごすことが基本となります。
- ・ どちらの場合も、利用こどもと在園児ともに無理なく過ごすことができるよう配慮することが必要です。

○ 専用室独立実施の場合

- ・ 基本的に本制度の対象となるこども同士で過ごす形態となります。活動内容や時間帯によっては、実施事業所の実情に応じて在園児と一緒に過ごすことも可能です。多くのこどもと関わりを持てるよう、在園児と交流する機会を積極的に設けることが考えられます。

○ 独立施設実施の場合

- ・ こどもに関わる職員は、本制度の基準に則し、乳児おおむね3人に対して従事者 1 人、満 1 歳以上満 3 歳未満の幼児おおむね 6 人に対して従事者 1 人以上を配置します。なお、従事者の半数以上が保育士となること、配置する従事者が 2 人を下回らないことを遵守する必要があります。
- ・ 設備に関しては、設備運営基準第 21 条の規定を基に定められた、市町村の条例を満たす必要があります。
- ・ 連携先を設けて、こどもの経験がより豊かになるよう工夫したり、フォローアップや緊急時の支援が受けられるよう、適切な運営体制の確保に努めたりすることが求められます。

<受け入れるこどもの年齢、時間枠等>

- 受け入れるこどもの年齢、時間枠は、適切な環境と体制を提供できることを前提とした上で、事業所の実情に応じ設定します。

(年齢)

- 乳児を受け入れる場合、見る、聴くなどの感覚や、寝返りやハイハイから歩行に向かうなど、運動機能が著しく発達する時期であること、疾病に対する抵抗力が弱いこと等を踏まえ、適切な環境及び人員体制を確保することが求められます。

- 1歳以上のこどもを受け入れる場合、歩き始めから、歩く、走る、跳ぶなどへと、基本的な運動機能が次第に発達し、排泄の自立のための身体的機能も整うようになるとともに、指先の機能も発達し、食事、衣類の着脱なども、保育者の援助の下、自分で行うことができるようになります。発声も明瞭になり、語彙も増加し、自分の意思や欲求を言葉で表出できるようになります。このように自分でできることが増えてくる時期であること等を踏まえた、環

境及び人員体制を確保することが求められます。

- 専用室独立実施の場合、年齢・発達が大きく異なるこどもが同じ空間で過ごす時間が長くなることが想定されます。そのため、発達段階に応じた安全で安心できる環境を作るとともに、それぞれの発達や興味に応じて、こども同士の関わりが楽しめるよう配慮します。

(開所日数や時間)

- 開所する日数や曜日を検討するとともに、時間帯や時間枠を設定する際には、例えば、
 - ・ 1回の利用を午前又は午後のみで区切り、それぞれ2～4時間の利用時間の枠を設ける
 - ・ 利用する時間を保護者が自由に選択できるようにする
 - ・ こどもの興味・関心に沿った活動によって選択できるようにするといった方法が挙げられるとともに、以下の事項も念頭に置き、職員体制など実施施設の実情も踏まえて決定します。
 - ・ こどもの発達状況
 - ・ 地域の利用者のニーズ
 - ・ 食事の提供の有無
 - ・ 併設施設の実施している他事業の状況(ひろばや園庭開放との連携・すみ分けなど)
 - ・ 地域の子育て支援事業の実施状況 等
- 利用時間の設定の仕方によっては、受入れや引渡しの時間、利用こどもが事業所で過ごす時間が違ってきます。こうしたことやそれぞれのこどもの実態などを踏まえ、一人ひとりが落ち着いて過ごせるように配慮するとともに、それぞれの生活リズムの構築に向け、保護者と情報共有しながら配慮していくことも大切です。
- 特に、乳児の受入れや昼食以降の時間帯も含めた受入れを行う場合は、こどもの睡眠時の対応が適切なものとなるよう、家庭での生活リズムを把握することを通じて睡眠時間の目安を持つこと、睡眠環境と見守りの職員体制を確保することが必要です。
- 在園児合同実施の場合、利用こどもと在園児との生活リズムが違うことに配慮した生活の流れとなるよう留意します。

<利用パターン>

- 利用のパターンとして、利用する事業所を限定して登録したり、さらに利用する曜日や時間帯を固定したりするなど、特定の事業所を定期的に利用する形(以下「定期利用」という。)や、利用する事業所、月、曜日や時間を固定せずに、定期的でない柔軟な利用をする形(以下「柔軟利用」という。)が考えられます。
- 利用パターンの設定に当たっては、それぞれの特徴や留意点を念頭に、地域の状況等を踏まえ、自治体と事業者が相談の上、利用方法を選択したり、組み合わせて実施したりするなどについて検討します。

(定期利用)

- 定期利用を行うことによって、こどもが場や人に慣れ、次第に保育者とこどもの関係が構築されると考えられます。
- また、保護者との関係構築においても、継続した関わりにより見通しをもって接することができ、支援が必要な場合においては効果的であると考えられます。
- さらに、事業者としては体制構築において見通しを立てやすく、保育者の確保がしやすい状況になることが期待されます。

(柔軟利用)

- こどもの状況や保護者のニーズに合わせた柔軟な利用が可能となります。
- 例えば、遊びの環境の特徴が違う複数の事業所を利用することを通じ、こどものお気に入りの場所が増えていくことにつながったり、多くの保育者やこどもと触れ合うことや、色々な遊びを楽しむ機会となったりすることが考えられます。
- こどもに合う事業所を見つけるまでの利用や、里帰り出産におけるきょうだい児の利用等について、柔軟利用を活用することが考えられます。
- 一方で、保護者の都合のみで一時的に用事先近辺の事業所に預ける等の利用は、制度本来の趣旨である「こどもの育ち」を考えると、望ましい利用方法とは言えません。このような場合には、まずは、一時預かり事業を利用することが考えられます。

(利用パターンの組み合わせ)

- こども誰でも通園制度の利用に当たって、こどもの育ちの観点から、特定の事業所と関係性を構築しながら継続的な利用を図りつつ、その際に利用パターンを組み合わせで運用していくことも考えられます。
- ・ こどもが慣れたり、こどもに合う事業所を見つけたりするまでの間は、柔軟利用で複数の事業所を利用しながら、少しずつ継続して利用する事業所を決めていく方法
- ・ 継続して利用する事業者を2、3か所決めて利用する方法等、こどもの状況等によって、利用のパターンを組み合わせる方法 等
- 始めから継続的な利用が前提の場合とそうでない場合で、前者に安心感を覚える保護者もいれば、後者の方が利用しやすいと感じる保護者もいることを念頭に、対応を検討していくことが重要です。

<食事の提供>

- 食事の提供を行うかどうかを検討のうえ、提供する場合、以下の内容を検討します。
 - ・ 提供体制(自園調理、外部搬入、弁当持参)
 - ・ 献立作成方法(併設施設の献立活用、独自献立の立案)
 - ・ 0歳児を受け入れる際の授乳及び離乳食対応
 - ・ 適切な衛生管理を行うためのマニュアル作成(HACCP に沿った対応)
 - ※弁当持参の場合も、受渡しや保管場所、提供時等の衛生管理についてマニュアルを作成
 - ・ 食物アレルギー対応
 - *医師の診断及び指示に基づいた対応(生活管理指導表(※)を活用)
 - *対応方針(除去食・代替食による提供、弁当対応)
 - *アレルギー疾患対応マニュアルの作成
- ※「保育所におけるアレルギー対応ガイドライン」(2019 年改訂版)参照

<親子通園>

- 慣れるまで時間のかかるこどもに対する対応として、「親子通園」を取り入れるかどうかを検討し、実施する場合、以下の内容を検討します。
 - ・ 実施回数及び期間
- ※本制度の意義に則り、親子通園が長期間になることがないよう留意
- なお、親子通園を利用の条件とすることは適当ではありません。

<特別な支援が必要な場合の対応>

- 本制度は、全てのこどもの育ちを支援することを目的としていることから、障害の有無等に関わらず、地域のこどもが誰でも通園できる体制整備を行うことが自治体には求められます。
- 各事業所においては、障害のあるこども、医療的ケア児、言語面・文化面等で個別的な対応が求められる外国籍児童など、特別な支援が必要となるこどもや家庭の受入れにあたり、自治体と連携しながら、それぞれの特性や状況に応じた支援について、事業所としての対応内容を検討します。
- これらの特別な支援が必要となるこどもや家庭の受入れに当たっては、受け入れるこどもの特性や状況に応じた支援が可能となるよう、専門人材の確保や施設の環境整備を含め、必要な受入体制を整備・確保しておくことが必要です。(障害のあるこども及び医療的ケア児の受入れに関しては、Ⅱ4を参照)

<こどもへの関わりや遊びの内容>

- こどもへの関わりや活動の内容を考えるに当たっては、こどもの情緒の安定を図り、その心の成長に寄り添いながら、こどもの発達過程に応じ、こどもの主体性を大切にしておくことがもっとも重要です。
- こども誰でも通園制度においては、保育所保育指針に準じ、利用するこども及びその保護者の心身の状況等に応じて支援が提供されなければならないこととされています(設備運営基準第 23 条)。
- リトミック教室や英語教室、スイミングスクールなどの習い事に類する内容、形態によるものをこども誰でも通園制度に当てはめて提供するなど、早期教育の場の形とすることは適切ではありません。

<その他>

- 利用に当たりキャンセルが行われた場合の対応について定めておくことが必要です。
 - ・ 予約や利用のキャンセルは、自治体又は事業所ごとに定めた期日までに、原則として電話又はシステム上で行き、期日を過ぎた場合は、チケットキャンセルポリシー(※1)及び利用料キャンセルポリシー(※2)に則り処理します。
 - (※1)キャンセル時の利用可能時間の消費について定めたポリシー
 - (※2)キャンセル時の利用料(キャンセル料)の取り扱いについて定めたポリシー
 - ・ 自治体又は事業所において定めた利用料キャンセルポリシーに則り、キャンセル料の徴収を行うことも可能です。また、自治体において定めたチケットキャンセルポリシーに則り、こどもの予約時間分の減算処理を行うことも可能です。
 - ・ いずれのキャンセルポリシーについても、利用こどもの面談時に必ず、保護者に確認の上、同意を得ることとし、その内容については常に確認ができるよう周知をしておくことが重要です。
- 利用中にこどもの体調が急変した場合の対応や、事故発生時の対応、災害発生時の対応等について定めておくことが必要です。その内容については、利用こどもの面談時に保護者に説明するとともに、常に確認ができるよう周知をしておくことが重要です。また、保健的対応に関する指導・助言等の支援を受けることができるよう、適切な医療機関と連携体制を確保しておくよう努めます。
- 市町村及び事業所においては、利用者が事業者に対し、不満や疑問を抱えた場合に相談できる体制整備をおこない、その旨、利用者へ周知を行います。

令和8年度の教育・保育施設 利用定員について

令和7年度

	認可定員		1号	2号	3号	計	備考
こどものもり(教育)	165	幼	<u>35</u>	0	0	<u>35</u>	幼保連携型 認定こども園
こどものもり(保育)		保	0	43	27	70	
みどりの丘(教育)	175	幼	<u>25</u>	0	0	<u>25</u>	幼保連携型 認定こども園
みどりの丘(保育)		保	0	35	35	70	
ゆたか保育園	165	保	0	<u>75</u>	55	<u>130</u>	
かしのき保育園	60	保	0	37	23	60	
町立第一保育所	75	保	0	48	27	75	
合 計	640		60	238	167	465	

※たから幼稚園は新制度に移行していないため、利用定員の設定なし。

令和8年度以降(案)

※変更あり

	認可定員		1号	2号	3号	計	備考
こどものもり(教育)	165	幼	<u>30</u>	0	0	<u>30</u>	幼保連携型 認定こども園
こどものもり(保育)		保	0	<u>41</u>	<u>29</u>	70	
みどりの丘(教育)	175	幼	25	0	0	25	幼保連携型 認定こども園
みどりの丘(保育)		保	0	35	35	70	
ゆたか保育園	165	保	0	75	55	130	
かしのき保育園	60	保	0	37	23	60	
町立第一保育所	75	保	0	<u>45</u>	<u>30</u>	75	
<u>たから幼稚園</u>	<u>90</u>	幼	<u>75</u>	0	0	0	新制度幼稚園 (R8年度～)
合 計	730		130	233	172	460	